

第1次滝沢市生涯学習推進計画後期基本計画

学びプランたきざわ



岩手県滝沢市

令和元年7月1日

あいさつ

この度「生きがいとやりがいのある充実した人生を送ることができる滝沢市」の実現を目指し、第1次滝沢市生涯学習推進計画後期基本計画学びプランたきざわを策定しました。

市では、前期基本計画において市長部局と教育委員会が連携強化した生涯学習推進体制の構築に取り組んで参りましたが、社会環境の変化に伴う生涯学習・スポーツ推進体制の更なる広がり求められるようになりました。そこで、前期基本計画において、それぞれ策定した生涯学習とスポーツ推進計画を統合した後期基本計画を策定しました。

全庁規模による生涯学習・スポーツ推進施策の展開で、SDGs（エスディージーズ：国連サミットで採択された持続可能な開発目標）に基づく「学びによる生活の質の向上」と健康づくり推進施策と連携した「スポーツによる健康づくりの推進」を図ります。

そして、「地域が人を育て、人が地域をつくる好循環」と「学びと活躍が結ぶ人と人とのつながりづくり」の促進による「生きがいとやりがいのある充実した人生を育む好循環サイクル」を通じて「生涯学習による地域づくり」を展開。「感動とよろこび、幸福感を日本一実感できる地域づくり」を目指した「住民自治の深化」と「夢と志を持ち、課題解決に挑戦する人づくり」により「地域力向上」が図られ、複雑化・多様化する地域課題や教育課題を解決できる「人・つながり・地域づくり」の推進を目指して参ります。

結びに、計画策定にあたりご尽力を賜りました滝沢市生涯学習推進協議会委員や関係各位、市民の皆さんに厚く御礼を申し上げます。

滝沢市長 主濱 了

滝沢市では、第1次滝沢市総合計画後期基本計画市域全体計画の生涯学習部門計画が掲げる「学びにより充実した人生を送ることができるまち」の実現に向けて第1次滝沢市生涯学習推進計画後期基本計画学びプランたきざわを策定しました。

前期基本計画策定時に比べ、全国的にも地域課題や教育課題の複雑化・多様化が進展しております。文部科学省は、平成30年10月より地球規模で活躍できる人づくりの実現を目指して総合教育政策局を新設。学校教育・社会教育を通じた総合的・横断的な教育政策に基づいた「生涯学習社会の実現」を関係府省庁と連携・協働して取り組んでいます。

市教育委員会としても、平成29年度より生涯学習スポーツ課に改編し、社会教育を基盤とした「人・つながり・地域づくり」と健康づくりに視点を置いたスポーツ推進の相乗効果を拡充させた全庁規模による生涯学習・スポーツ推進体制の構築を図って参ります。

正義と信頼の学校づくりで「明るく かしこく たくましい子どもの育成」を図るとともに、子どもと家庭、学校、地域、市行政の5者が連携・協働した地域学校協働活動を通じた「地域とともにある学校づくり」や「学校を核とした地域づくり」を展開します。

また、全庁規模による青少年対策の推進や国際感覚豊かな人づくり、湖山図書館の活用促進、伝統文化・芸術の次世代継承、埋蔵文化財の保存と活用などに取り組んで参ります。

結びに、計画策定にあたりお力添えをいただきました皆さんに心から感謝申し上げます。

滝沢市教育委員会 教育長 熊谷 雅英

◇◆◇ 基本構想 目次 ◇◆◇

第1章 基本構想	1
第1節 基本構想の意義と目指す姿	2
第2節 生涯学習の概念	3
第3節 基本理念	3
第4節 全庁規模による生涯学習・スポーツ推進体制の構築	4

◇◆◇ 環境分析 目次 ◇◆◇

第2章 生涯学習・スポーツをめぐる外部・内部環境の分析	8
第1節 国が目指す生涯学習・スポーツ政策	8
第2節 岩手県が目指す生涯学習・スポーツ政策	10
第3節 国や県の変化に伴う滝沢市生涯学習・スポーツ推進の動き	12
第4節 総合計画後期基本計画部門計画策定における外部・内部環境の分析	14
第5節 前期基本計画の振り返りと後期基本計画における課題	16
第6節 学びプランたきざわ前期基本計画目標値・実績値	17

第3章 アンケート調査結果	21
第1節 滝沢地域社会アンケート調査結果に見る市民ニーズの動き	21

◇◆◇ 後期基本計画 目次 ◇◆◇

第4章 後期基本計画の構成	30
第1節 計画策定の意義	30
第2節 計画の位置付けと性格	30
第3節 生涯学習推進計画とスポーツ推進計画	31
第4節 計画の期間	31

第5章 生涯学習・スポーツ推進の基本的な考え方	34
第1節 基本目標	34
第2節 6つの重点	36
第3節 基本方針	43

第6章 推進体系	45
第1節 推進体系の構成	45
第2節 生涯学習推進体系の概要	46
第3節 スポーツ推進体系の概要	49
第4節 基本施策・施策の展開	50

第7章 後期基本計画目標	117
第1節 目標値の考え方	117
第2節 後期基本計画目標値一覧表	118

第8章 資料	120
--------	-----



△滝沢市伝統芸能フェスティバルで岩手県立大学さんさ踊り実行委員会が発表



△滝沢市国際交流フェスティバルを通じた国際感覚豊かな人づくりの促進

基本構想



△老人クラブ連合会 長寿会の皆さんがスコップ三味線を披露

※基本構想は、平成28年3月8日に策定され同年4月1日より施行されておりますが、後期基本計画策定に併せて語句調整・レイアウト変更などを行っています。

第1章 基本構想

第1節 基本構想の意義と目指す姿

私たちを取り巻く現代社会は、人口減少や高齢化、グローバル化、第4次産業革命の進展など急速な社会環境の変化に伴い地域課題や教育課題の複雑化・多様化が進んでいます。

国は、超スマート社会（Society5.0）の実現を提唱。これは、狩猟社会（Society1.0）と農耕社会（Society2.0）、工業社会（Society3.0）、情報社会（Society4.0）に続く社会（Society5.0）であり、A I（人工知能）やI o T（モノのインターネット）、ビッグデータ（巨大なデータ群）などI C T（情報通信技術）技術革新が織り成す仮想空間と現実空間の高度融合システムによる経済発展と課題解決の両立を目指す社会です。（要旨抜粋：第5期科学技術基本計画）

また、人口減少や高齢化の進展に対応した人生100年時代の実現も提唱。これは、「高齢者から若者まで、全ての国民に活躍の場があり、全ての人が元気に活躍し続けられる社会、安心して暮らすことのできる社会」を目指すものです。（要旨抜粋：高齢社会対策大綱と人生100年時代構想会議人づくり革命基本構想）

平成26年（2014年）1月1日、「住民自治日本一」を目指して滝沢市が誕生。滝沢市自治基本条例が掲げる「住民自治日本一」とは、「市民自らが住みよい地域を考え、思いやりと協力の気持ちを持ち、地域や仲間と関わることに満足と幸福感を日本一実感できる地域」です。市民の皆さんが、「学びによる感動とよろこび、幸福感が実感できる地域」をつくり、生きがいとやりがいのある充実した人生を送るためには「生涯学習による地域づくり」や「住民自治の深化」、「地域力向上」による地域課題や教育課題を解決できる「人・つながり・地域づくり」が求められています。

滝沢市では、第1次滝沢市総合計画や滝沢市自治基本条例、滝沢市教育大綱（総合計画生涯学習部門計画）に基づき、アンケート調査結果の検証を踏まえ、平成27年（2015年）3月に第1次滝沢市生涯学習推進計画学びプランたきざわ（以下「学びプランたきざわ」という。）基本構想を策定しました。

本構想は、生涯学習推進の基本的方向性などを定めるもので、総合教育政策（学校教育・社会教育を通じた総合的・横断的な教育政策）に基づく市長部局と教育委員会が連携強化した全庁規模による生涯学習・スポーツ推進体制の構築を図ります。構想期間は、平成28～令和4年度（2016～2022年度）の7年間で、目指す姿は、地域課題や教育課題を解決できる「人・つながり・地域づくり」です。



第2節 生涯学習の概念

子どもから高齢者まで全ての世代を対象とした全ての学びと活躍が生涯学習です。

市民一人一人が、生涯にわたって学び、成果が評価され、参画交流・活躍できる「人・つながり・地域づくり」や学力向上、自己研鑽、知識技能習得、職業訓練、スキルアップなど全てが生涯学習に含まれます。

第3節 基本理念

基本理念1 生涯学習による地域づくり

- 社会環境やライフスタイルの大きな変化に伴い、地域課題や教育課題が日々複雑化・多様化しています。
- 全ての世代が、目的に応じて、いつでも、どこでも、誰でも学ぶことができ、生きがいとやりがいのある充実した人生を送ることができる「生涯学習による地域づくり」を推進します。

基本理念2 住民自治の深化

- 市民自らが住みよい地域を考え、思いやりと協力の気持ちを持ち、地域や仲間と関わり、地域づくりへの参画交流・活躍を促進します。
- 感動とよろこび、幸福感を日本一実感できる地域を目指し、生涯学習による地域づくりで住民自治の深化を図ります。

基本理念3 地域力向上

- 自治会や地域づくり懇談会、地域学校協働活動などを通じた互いに支えあい人とのふれあいが生活に潤いを与える地域づくりが求められています。
- 生涯学習による地域づくりと住民自治の深化を通じた地域力向上で、地域課題や教育課題を解決できる「人・つながり・地域づくり」を図ります。



第4節 全庁規模による生涯学習・スポーツ推進体制の構築

総合教育政策に基づく市長部局と教育委員会が連携強化した
全庁規模による生涯学習・スポーツ推進体制の構築

市民環境部

- ・地域コミュニティや防災防犯、交通安全、環境保全、資源循環型社会など

健康福祉部

- ・地域福祉や障がい者福祉、子ども子育て支援、長寿社会、地域包括ケア、介護予防、健康づくり、健康なまちの創造など

経済産業部

- ・雇用促進や観光振興、企業振興・産学官連携、ICT・IoT、起業家育成、農業振興、若者活躍・定住など

都市整備部
上下水道部

- ・都市づくりや公共交通、住環境、道路、除雪、河川砂防、上下水道など

教育委員会

- ・学校教育や社会教育、家庭教育、青少年対策、スポーツ、文化芸術、文化財、図書館など

企画総務部

- ・総合計画や広報広聴、市民対話、大学連携、選挙啓発、行財政など





△ビッググループ滝沢で行われた食育料理コンクールで朝食摂取率向上を目指して



△I P Uイノベーションセンターで行われたCoderDojo 滝沢でプログラミング学習



△除雪シンポジウムを通じた地域づくりや防災、生涯学習、福祉などの総合的な推進



△地域への愛着を育み、若者定住の促進を目指す「タキザワコレカラカイギ」

環境分析



△滝沢市ジュニアリーダーズセミナーで次代を担う中学生や高校生が地域課題解決学習

第2章 生涯学習・スポーツをめぐる外部・内部環境の分析

第1節 国が目指す生涯学習・スポーツ政策

第4次男女共同参画基本計画（2016年）内閣府

- ・あらゆる分野における女性の活躍
 - ア 男性中心型労働慣行の変革と女性活躍の促進、政治行政への参画拡大
 - イ 雇用などにおける男女共同参画の推進や仕事と生活の調和
 - ウ 地域社会や環境保全、科学技術、学術における男女共同参画の推進
- ・女性が安全安心に暮らすことができる社会の実現
 - ア 生涯を通じた女性の健康支援と女性に対するあらゆる暴力の根絶
 - イ 経済不安や高齢、障がいなど困難を抱えた女性が生活できる環境の整備
- ・男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備
 - ア 推進制度整備と教育・メディアなどを通じた意識改革、理解の促進
 - イ 男女共同参画の視点に立った防災・復興体制確立と国際的な協調・貢献

科学技術基本計画（2017年）内閣府

- ・未来の産業創造と社会変革に向けた新たな価値創出
 - ア 未来に果敢に挑戦する研究開発と人材の強化
 - イ 超スマート社会の実現を目指した競争力向上と基盤強化
- ・経済・社会的課題への対応
 - ア 持続的成長と地域社会の自律的発展、安全安心の確保、質の高い生活
 - イ 地球規模課題への対応と世界の発展への貢献
- ・科学技術イノベーションの基盤的な力の強化
 - ア 人材力強化や知の基盤・資金改革の強化
- ・イノベーション創出に向けた人材・知・資金の好循環システムの構築
 - ア 企業・大学・公的研究機関の本格的連携とベンチャー企業の創出強化

第3期教育振興基本計画（2018年）文科省

- ・人生100年時代やI o T・ビッグデータ・AIなどの技術革新がもたらす第4次産業革命による超スマート社会の到来やグローバル化に伴い複雑化・多様化する社会課題や地球規模課題の解決を目指した人材育成
- ・一人一人が豊かで安心して暮らせる社会の実現や社会の持続的な成長・発展を目指した3つの理念「自立・協働・創造」を実現する5つの基本的方向性
 - ア 夢と志を持ち、可能性に挑戦するために必要となる力を育成する
 - イ 社会の持続的な発展を牽引するための多様な力を育成する
 - ウ 生涯学び、活躍できる環境を整える
 - エ 誰もが社会の担い手となるための学びのセーフティネットを構築
 - オ 教育政策推進のための基盤整備

第1期文化芸術推進基本計画（2018年）文化庁

- ・文化芸術基本法の改正に基づく文化芸術立国を目指す6つの基本的方向性
 - ア 文化芸術の創造・発展・継承と豊かな文化芸術教育の充実
 - イ 文化芸術に対する効果的な投資とイノベーションの実現
 - ウ 国際交流・協力の推進と文化芸術を通じた相互理解・国家ブランド構築
 - エ 多様な価値観の形成と包摂的環境の推進による社会的価値の醸成
 - オ 多様で高い能力を有する専門的人材の確保・育成
 - カ 地域の連携・協働を推進するプラットフォーム（枠組）の形成

▶ 新学習指導要領の実施（2018年）文科省

- ・学校と地域の連携・協働による「社会に開かれた教育課程」
 - ア 主体的・対話的で深い学びによる地域課題解決学習
 - イ 集団宿泊やボランティア、自然体験など多世代・異年齢・地域交流
 - ウ N I E（新聞活用教育）や主権者教育・政治教育の充実
 - エ 道徳教育の教科化や小学校中学年の外国語活動、高学年の外国語科創設
 - オ プログラミング教育の必修化と情報活用能力の育成
 - カ 教科横断的な環境教育や消費者教育、キャリア教育・職業教育の推進
 - キ 初等中等教育局とスポーツ庁、文化庁との連携・協働による学校教育

▶ 高齢社会対策大綱（2018年）内閣府

- ・高齢社会に暮らす全ての世代が活躍できる人生100年時代や一億総活躍社会の実現を通じた生活の質（QOL：クオリティ・オブ・ライフ）の向上
 - ア 健康日本21やニッポン一億総活躍プランに基づく推進施策の展開
 - イ 働き方改革実行計画で目指す多様で柔軟な働き方の推進
 - ウ 新しい経済政策パッケージで目指す人づくり革命と生産性革命の実現
 - エ 少子化社会対策大綱や子どもの貧困対策大綱に基づく社会課題の解決
 - オ 第4次男女共同参画基本計画に基づく女性活躍の促進
 - カ 第5期科学技術基本計画と科学技術イノベーション総合戦略による技術革新がもたらす生活の質（QOL：クオリティ・オブ・ライフ）の向上

▶ 文部科学省と文化庁の組織改編（2018年）

- ・総合教育政策や生涯学習の理念（教育基本法第3条）に基づいた生涯学習政策の実現
 - ア 生涯学習政策局が総合教育政策局に再編。
 - イ 初等中等教育局と高等教育局の所管一部業務（教員養成や国際理解、海外子女・外国人指導、学校安全、統計調査など）総合教育政策局に移管。
- ・地方創生の観点に基づく文化庁の京都府移転を見据えた文化庁機能強化を通じた「新・文化庁」新設。
 - ア 博物館・芸術教育行政（学校教育）の文部科学省からの移管
 - イ 関係府省庁との連携・協働で目指す文化芸術立国の実現

▶ 人口減少時代の社会教育振興（2018年）文科省

- ・社会教育を基盤とした「人・つながり・地域づくり」
- ・地域課題解決学習を社会教育の概念に明確化
- ・新たな社会教育の方向性「開かれ、つながる社会教育の実現」
 - ア 学びへの参加のきっかけづくりの推進
 - イ 多様な主体との連携・協働（ネットワーク型社会教育行政の展開）
 - ウ 地域の学びと活動を活性化する多様な人材の幅広い活躍の促進
 - エ 社会教育の基盤整備と多様な資金調達手法の活用など

▶ 第2期スポーツ基本計画（2018年）スポーツ庁

- ・スポーツが変える。未来を創る。
「Enjoy Sports, Enjoy Life」
- ・人生が変わる。社会を変える。世界とつながる。未来を創る。
- ・2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を通じた一億総スポーツ社会（全ての人がスポーツの力で輝き活力ある社会と絆の強い世界）
 - ア 「する・みる・ささえる」スポーツ参画人口拡大と人材育成、場の充実
 - イ スポーツを通じた活力があり絆の強い社会の実現
 - ウ 国際競技力の向上に向けた強力で持続可能な人材育成や環境整備
 - エ クリーンでフェアなスポーツの推進によるスポーツの価値の向上

岩手県総合計画（2019年）政策地域部

・国連サミット（2015年）で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」内「持続可能な開発目標SDGs（エスディーゼズ）：誰一人として取り残されない世界の実現を目指す」理念と2030年までに達成すべき17の国際社会共通の目標に基づき、岩手県における幸福を次世代に引き継いで持続可能な社会づくりを展開する。

- ア 貧困をなくそう
- イ 飢餓をゼロに
- ウ 全ての人に健康と福祉を
- エ 質の高い教育をみんなに
- オ ジェンダー平等を実現しよう
- カ 安全な水とトイレを世界中に
- キ エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- ク 働きがいも経済成長も
- ケ 産業と技術革新の基礎をつくろう
- コ 人や国の不平等をなくそう
- サ 住み続けられるまちづくりを
- シ つくる責任つかう責任
- ス 気候変動に具体的な対策を
- セ 海の豊かさを守ろう
- ソ 陸の豊かさも守ろう
- タ 平和と公平を全ての人に
- チ パートナースhipで目標を達成しよう

・基本目標「東日本大震災津波の経験に基づき、引き続き復興に取り組みながら、お互いに幸福を守り育てる希望郷いわて」

- ア 【健康・余暇】健康寿命が長く、いきいきと暮らすことができ、また、自分らしく自由な時間を楽しむことができる岩手
- イ 【家族・子育て】家族の形に応じたつながりや支え合いが生まれ、また、安心して子育てをすることができる岩手
- ウ 【教育】学びや人づくりによって、将来に向かって可能性を伸ばし、自分の夢を実現できる岩手
- エ 【居住環境・コミュニティ】不便を感じないで日常生活を送ることができ、人や地域の結び付きの中で、助け合って暮らすことができる岩手
- オ 【安全】災害をはじめとした様々なリスクへの備えがあり、事故や犯罪が少なく、安全で、安心を実感することができる岩手
- カ 【仕事・収入】農林水産業やものづくり産業などの活力ある産業のもとで、安定した雇用が確保され、また、やりがいと生活を支える所得が得られる仕事につくことができる岩手
- キ 【歴史・文化】豊かな歴史文化を受け継ぎ愛着や誇りを育んでいる岩手
- ク 【自然環境】一人一人が恵まれた自然環境を守り、自然の豊かさとともに暮らすことができる岩手
- ケ 【社会基盤】防災対策や産業振興など幸福の追求を支える社会基盤や環境が整っている岩手
- コ 【参画】男女共同参画や若者女性、高齢者、障がい者などの活躍、幅広い市民活動や県民運動など幸福の追求を支える仕組みが整っている岩手

・新しい時代を切り拓くプロジェクト

- | | |
|------------------|---------------------|
| ILCプロジェクト | 北上川バレープロジェクト |
| 三陸防災復興ゾーンプロジェクト | 北いわて産業社会革新ゾーンプロジェクト |
| 活力ある小集落実現プロジェクト | 農林水産業高度化推進プロジェクト |
| 健幸づくりプロジェクト | 学びの改革プロジェクト |
| 文化スポーツレガシープロジェクト | 水素利活用推進プロジェクト |
| 人交密度向上プロジェクト | |

岩手県教育振興計画（２０１９年）教育委員会

- ・基本目標「学びと絆で 夢と未来を拓き 社会を創造する人づくり」
- ・学校教育
 - ア 岩手で、世界で活躍する人材の育成
 - イ 確かな学力の育成
 - ウ 豊かな心の育成
 - エ 健やかな体の育成
 - オ 特別支援教育の推進
 - カ いじめ問題・不登校対策などへの確かな対応
 - キ 学びの基盤づくり
 - ク 多様なニーズに応じた私立学校教育の推進
- ・社会教育・家庭教育
 - ア 学校と家庭・地域との協働の推進
 - イ 子育て支援や家庭教育支援の充実
 - ウ 生涯にわたり学び続ける環境づくり
 - エ 次世代につなげる郷土芸能や文化財の継承

岩手県スポーツ推進計画（２０１９年）文化スポーツ部

- ・基本目標「スポーツの推進による県民誰もが健やかで輝く岩手の創造」
- ・ライフステージに応じて楽しむ生涯スポーツの推進
 - ア スポーツ参画人口の拡大
 - イ 子どものスポーツ機会の充実
 - ウ 成人のスポーツ機会の充実
 - エ スポーツに関わる多様な人材の育成・確保
 - オ スポーツを楽しむ環境の整備
- ・共生社会型スポーツの推進
 - ア 障がい者スポーツの推進
 - イ 高齢者スポーツの推進
 - ウ スポーツにおける女性の活躍推進
- ・国際的に活躍する競技スポーツの推進
 - ア アスリートの発掘・育成
 - イ 競技力向上を支える人材の育成
 - ウ 競技力向上を支える環境の整備
- ・地域を活性化させるスポーツの推進
 - ア 地域の活力につながるスポーツの推進
 - イ 経済の活性化につながるスポーツの推進



第3節 国や県の変化に伴う滝沢市生涯学習・スポーツ推進の動き

	前期基本計画	後期基本計画
高齢化対策	高齢者の生きがいづくり	学びによる人生100年時代の実現
少子化・人口減少	子ども子育て・家庭教育支援	少子化対策に向けた学びの充実 子どもが安心して学べる環境づくり
産業創造 社会変革	企業集積と産学官連携による若者活躍支援	超スマート社会（Society5.0）を拓く人づくり
共生社会	男女共同参画社会を目指した学びの充実	女性活躍社会を目指した学びの充実 障がい者学習支援の推進
生涯学習が 目指す人づくり	現代社会の変化に対応できる「生きる力」	夢と志を持ち、課題解決に挑戦する人づくり
社会教育	社会教育による地域力向上	社会教育を基盤とした「人・つながり・地域づくり」
文化芸術	文化芸術による地域づくり 郷土史編纂	伝統文化・芸術の次世代継承 郷土理解・産業創造
スポーツ	スポーツまちづくり	スポーツによる健康づくりの推進



△滝沢中央小学校開校記念式典で真新しい校歌を斉唱



△滝沢市シルバー人材センター安全大会でICT・IoTを活用した交通安全教室



△総合型地域スポーツクラブ チャグチャグスポーツクラブ「なぎなた」で修練を積む

市民環境部門計画

・外部環境の分析

人とのつながりにより、安全・安心に暮らせる地域防災力の強化や地域環境の保全と快適な暮らしを実現していくとともに、マイナンバーカードの本格的な運用が開始されることによる利活用への対応が必要です。また、地域に対する意識の多様化に対応した地域活動の人材、担い手の育成が必要です。

・内部環境の分析

地域活動の組織化や活動の場は充実してきていますが、コミュニティ施設の老朽化や地域活動参画の低下が課題となっています。地域づくり活動や地域防災活動、環境保全活動への支援のあり方の検討と地域活動のNPOなど中間支援団体の育成や戸籍・防災などの専門的職員の育成が必要です。

健康福祉部門計画

・外部環境の分析

少子高齢社会・核家族化が進む中、社会保障制度は全世代型、地域共生社会へと展開され、様々な社会保障制度の改革が進められており、今後も一定の社会保障費の増加が見込まれます。市民の幸福と社会保障制度の堅持のために、地域における支えあいや健康づくりへの取り組みが必要です。

・内部環境の分析

地域包括ケアの推進や自立支援協議会、地域健康づくり連絡会など、地域での支えあいや健康づくりに関する市民の意識の高揚と関係性の深化を進めてきました。これらを継続し、その成果を地域共生社会の実現につなげ、社会保障を維持し実施するための体制の整備充実が必要です。

経済産業部門

・外部環境の分析

T P Pなどによる農家などの不安や農地森林の利用の減少、生産年齢人口の減少が進みつつあるなか熱意のある後継者の育成支援や農地森林の維持制度の活用、産学官連携による付加価値の高い事業の創出、ICT活用による品質向上、労働サポートの可能性などにより地域産業と担い手が育ち、新たな価値の創造に挑戦するまちを目指すことが必要です。

・内部環境の分析

人材や資金不足のなか、ICT技術の進化に伴う市IPUイノベーション関連施設の関心の高まりやビッグデータ活用のオープン、チャグチャグ馬コの実行ルートの変更など目に見える環境変化が生じていることから、新たな価値の創造に挑戦できる人材育成や環境形成への支援・連携が必要です。



都市整備部門計画

- 外部環境の分析
政府（国）からの補助金、交付金が減少し少子高齢が進展するなか、これまでの仕組みから行政と市民が協働して事業を推進する体制づくりが必要です。また、地震や豪雨などによる災害発生時におけるライフライン確保のため、施設の老朽化対策や耐震化の推進、緊急時対応の体制確立が必要です。
- 内部環境の分析
ビッググループ滝沢や滝沢中央S I Cの整備を契機に拠点形成による新たな雇用機会創出や除雪事業など地域と連携した事業推進に向けた検討が必要です。また、生活基盤の機能維持や事業の安定的な継続を図るため、事業の効率化や財源確保、人材の確保・育成に努める必要があります。

生涯学習部門計画（総合教育政策）

- 外部環境の分析
政府（国）の第3期教育振興基本計画や第2期スポーツ基本計画、第1期文化芸術推進基本計画などに基づき総合的に教育政策の展開をしていく必要があります。また、いじめや不登校、発達障がいなど子どもたちに関する課題や地域課題の複雑化・多様化への対応が必要です。
- 内部環境の分析
滝沢中央小学校や新図書館などの整備が完了しました。また各小中学校には地域と連携・協働した学校運営を一層推進して、地域・学校の教育力を高めるため学校教育振興協議会が設置されました。
このような関係団体や地域との学びの推進体制を強みとして捉え、市民の活力を生かし、教育課題や地域課題を解決するための学びの機会が必要です。

政策支援部門計画

- 外部環境の分析
持続可能な行政経営という観点から、特に若い世代や子育て世代への多様な雇用環境の創出と、住環境の提供などを通じて当市の魅力を高めることが必要です。その中で、例えば住宅都市機能など盛岡広域都市圏で担うべき役割を認識した広い視点からの経営資源の配分の最適化が必要です。
- 内部環境の分析
「柔軟な発想力」など当市の強みを伸ばすような人材育成を通じて、扶助費の増高と施設の老朽化などによる財政の圧迫に対応していく必要があります。また、最適な資源投資による持続可能な財源の確保と増え続ける課題に対応できるような組織の強化が必要です。



基本方針1【前期】 学べる活かせる環境づくり

- ・総合教育政策に基づく市長部局と教育委員会が連携強化した全庁規模による生涯学習・スポーツ推進施策を展開しています。市民の皆さんが生きがいとやりがいのある充実した人生を送ることができる生涯学習・スポーツ環境の構築が求められています。
- ・ビッグライフ滝沢がオープンし、交流の場として活用されています。学びによる「人・つながり・地域づくり」の促進が求められています。
- ・学校教育振興協議会が新設され、教育振興運動推進協議会と連携・融合した地域学校協働活動が展開しています。「地域とともにある学校づくり」や「学校を核とした地域づくり」による学校教育の充実が求められています。
- ・滝沢市健康づくり宣言を契機とした全庁規模による健康づくり推進体制の構築に着手しました。同推進施策の展開による健康寿命の延伸と人生100年時代を目指した「人・つながり・地域づくり」の促進が課題です。
- ・関連3法に基づく子ども子育て新制度・事業計画に基づく施策を展開しています。切れ目のない支援による少子化対策を通じた子どもが安心して学べる環境づくりの促進が求められています。

基本方針2【前期】 支えあう地域力の向上

- ・主体的・対話的で深い学びによる地域課題解決学習の全庁的な展開を図っています。新たな課題解決（社会福祉・障がい者学習支援・公共交通・若者定住など）を含めた推進施策の展開が求められています。
- ・社会教育行政を含む教育政策と市長部局との連携強化による「地域が人を育て、人が地域をつくる好循環」と「学びと活躍が結ぶ人と人とのつながりづくり」の促進を図っています。社会教育を基盤とした「人・つながり・地域づくり」の促進が求められています。
- ・新設された市国際交流協会との連携・協働による国際理解・国際交流の推進に取り組んでいます。国際感覚豊かな人づくりと多文化共生社会の啓発に向けて更なる連携・協働が求められています。
- ・地域まちづくり委員会から地域づくり懇談会への移行し地域課題の解決に取り組んでいます。若者定住や女性活躍による「人・つながり・地域づくり」の促進が課題です。

基本方針3【前期】 伝統を受け継ぎ未来へ継承

- ・参画交流・活躍や産業振興を通じた若者活躍が成果を上げています。若者活躍を通じた「人・つながり・地域づくり」と産業創造による若者定住の促進が求められています。
- ・企業と大学、地域などの連携・協働による地域課題解決学習の展開が進んでいます。超スマート社会を拓く人づくりの促進が求められています。
- ・発刊された「滝沢市の歩み」を活用した郷土理解推進講座を開催しました。郷土の歴史の次世代継承や学校と地域における郷土理解の推進が求められています。
- ・芸術祭や郷土芸能まつりを通じた文化芸術の振興に取り組んでいます。伝統文化・芸術の次世代継承による「人・つながり・地域づくり」、産業創造が求められています。
- ・スポーツによる健康づくりの推進や参画交流・活躍の促進、人づくり・地域活性化、学校と地域の連携・協働、共生社会の実現、施設の利用促進、競技力向上などが求められています。

第6節 学びプランたきざわ前期基本計画目標値・実績値について

No	指標名	単位	担当課名	基準値		実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	現状と課題
				H26	H27※	H27	H28	H28	H29	H29	H30	H30	
1	子どもの教育について学校、家庭、地域の連携があると感じている人の割合	%	生涯学習サポート課	31.7	—	38.5	36.0	45.6	38.0	58.4	40.0	52.3	「地域とともにある学校づくり」や「学びによる地域づくりと人づくり」の促進が図られています。
2	生涯学習ガイドグループ&サークル登録数	団体	生涯学習サポート課	97	98	72	99	59	100	59	101	52	活動休止状態のグループ&サークルの精査を行いましたので目標値の見直しが必要です。
3	いきいき人材バンク登録者	人	生涯学習サポート課	78	79	74	80	63	81	64	82	57	活動休止状態の登録者の精査を行いましたので目標値の見直しが必要です。
4	出前講座講師派遣回数	回	生涯学習サポート課	35	36	45	37	51	38	36	39	36	目標値はほぼ横ばいですが派遣依頼団体の固定化も見受けられており、活用周知が課題です。
5	図書館の貸出冊数(※H28は図書館がビッググループ滝沢に移設)	冊	湖山図書館	114,276	—	114,255	75,000	68,380	115,000	172,945	117,000	169,184	新館開館に伴い貸出数が平成27年度(2015年度)と比較し約1.5倍に増加しています。今後、貸出数の維持が課題です。
6	趣味の教室や講座に参加するなど自ら学ぶ機会を持っている人の割合	%	生涯学習サポート課	27.6	—	27.5	28.0	28.2	28.5	25.7	29.0	29.2	実績値が減少していることから、子育て世代や勤労者などの学習機会の充実が課題です。
7	地域子育て支援センター	ヶ所	児童福祉課	4	4	4	4	4	4	4	4	4	子育ての情報交換の場や育児相談の場として活用されており、事業の充実も年々図られています。
8	1年間無欠席の児童生徒の割合	%	学校教育指導課	41.8	42.0	43.1	42.0	42.4	42.0	41.2	43.0	44.9	無欠席の児童生徒の増加を図る豊かな人間性や社会性の育成を図る取り組みを展開していく必要があります。
9	学力テスト(NRT)で全国標準を上回った学校の割合(小学校/中学校)	%	学校教育指導課	68.8/50.0	75/58.3	68.8/41.7	75/58.3	87.5/58.3	75.0/66.7	93.8/58.3	66.7/58	75.0/83.3	平成30年度(2018年度)の全国標準を上回った学校の割合は、小6の国語75%、算数75%、中2の国語66.7%、数学100%、半数以上の学校が上回っています。課題は中学校国語です。
10	学校給食食材生産供給組合からの年間納入量	kg	学校給食センター	9,538.0	9,600.0	9,805.0	9,700.0	9,114.0	9,800.0	9,588.0	9,900.0	10,548	平成30年度(2018年度)は地場農産物13品目を生産供給組合から提供していただいています。しかし、栄養バランスなどを考慮した場合、地場農産物のみを活用した献立は困難で、野菜・果物などは露地栽培であり天候や収穫時期の影響で給食提供量が限られています。過去5年間の納入量を見ても、実績はほぼ横ばいとなっており、今後納入量を大幅に増やすことは難しいです。
11	睦大学参加者	人	高齢者支援課	903	1,050	916	1,200	916	916	919	916	888	目標値に実績値が届いていないことから、必要に応じて内容(教養講座、趣味の教室)の見直しや事業の周知などを行い、学生数の維持・増加に努めます。
12	健康づくり支援者が企画した健康教室の開催回数	回	健康推進課	87	87	94	88	174	89	245	90	106	地域で自主的に活動しており、目標値を大幅に上回っている。引き続き、活動しやすい支援(育成研修など)が必要です。

No	指標名	単位	担当課名	基準値		実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	現状と課題
				H26	H27※	H27	H28	H28	H29	H29	H30	H30	
13	滝沢市はみんなが支えあうことで地域の課題を解決できる市だと思っている人の割合	%	生涯学習スポーツ課	41.7	—	38.5	45.0	39.6	47.5	44.7	50.0	44.8	目標値に実績値が届いていないことから地域課題解決学習を通じた地域づくりの浸透が課題です。
14	広報たぎざわを読んでいる人の割合	%	企画政策課	79.5	—	78.9	80.0	80.6	80.7	81.1	81.0	76.7	値は順調に推移しています。広報をリニューアルした効果について検討する必要があります。
15	情報メディアと上手な付き合い方に関する講演会や学習会などの開催回数	回	生涯学習スポーツ課	—	2	4	3	8	3	8	3	8	教育振興運動や青少年対策行政と連動した意識啓発機会の充実が浸透しました。校内ネットワークづくりの浸透が課題です。
16	地域活動に参加している人の割合	%	地域づくり推進課	48.3	—	47.8	50.0	53.3	52.5	50.7	55.0	50.7	自治会や地域づくり懇談会により多くの地域活動が実施されているが、参加者固定化が課題です。
17	災害に強いまちだと感じている人の割合	%	防災防犯課	42.7	—	40.7	44.0	46.9	45.0	52.1	46.0	49.2	自主防災組織活動などを通じた地域防災力の向上が図られていることが伺えます。
18	豊かな自然がたくさん残っていると思う人の割合	%	環境課	79.2	—	77.3	80.0	76.7	80.5	76.2	81.0	77.9	豊かな自然を次世代に引き継ぐため、より一層の環境保全に向けて環境に配慮する地域づくりを進める必要があります。
19	ラーニングサポータープロジェクトの大学生参加者数（延べ人数）	人	学校教育指導課	785	700	556	750	600	750	887	750	715	盛岡大学生137人、岩手県立大学生19人がラーニングサポーター登録し、市内小中学校で学習支援を実施しています。
20	子育てに対する職場の理解があると感じている人の割合	%	児童福祉課 企業振興課	43.9	—	46.9	46.0	47.1	47.0	72.8	48.0	56.6	子育てに対する職場の理解浸透が進んでいることが伺え、働き方改革と女性活躍社会の意識啓発が進んでいると考えられます。
21	滝沢市芸術祭・郷土芸能まつりの入場者数	人	文化振興課	1,300	1,300	1,946	1,350	2,010	1,350	2,630	1,400	3,062	平成29年（2017年）4月1日に交流拠点複合施設ビッグルーフ滝沢がフルオープン。図書館や産直などの集客効果もあり、平成28年度（2016年度）比で入場者数は増加しました。入場者の維持・増加には、魅力ある事業を目指し、企画段階から共催団体との協議・情報共有が必要です。企画から評価までの協議の場を設けます。
22	市民体育祭・スポーツフェスティバルの参加者数と屋内体育施設の利用者数	人	生涯学習スポーツ課	156,398	174,000	113,717	165,000	161,647	165,000	155,719	165,000	153,298	市民体育祭の参加者が減少傾向にあることから、開催方法や参加方法（自治会対抗）の見直し検討をする必要があります。
23	学校体育施設の活用（体育館）	回	生涯学習スポーツ課	3,404	3,100	3,293	3,450	3,515	3,450	3,448	3,500	3,566	実績値と目標値はほぼ横ばいですが、ほとんどの学校で多くの団体が利用し、空き時間がない状況が続いています。各学校の運営委員会も活発に活動し、学びとスポーツ推進に反映しています。
24	チャグチャグスボーツクラブ会員と滝沢市スポーツ少年団団員・指導者数（児童生徒、大人含む）	人	生涯学習スポーツ課	968	960	980	970	1,060	980	979	990	1,051	値は順調に推移しています。担当課として他課との連携を含めた支援方法を検討する必要があります。

※2014年基準値は同年度実績や市総合計画暮らしやすさ一覧表の現状値（2014年10月値）を、2015年基準値は同年度実績見込などをそれぞれ基にしています。



△県中学校新人大会剣道競技で上位入賞を目指して奮闘する滝沢第二中学校女子剣士



△歳末たすけあい演芸会で小岩井自治会婦人部の皆さんが3B体操を披露



△パネルディスカッション「スマホについて考える」で教育課題解決に向けて意見交換

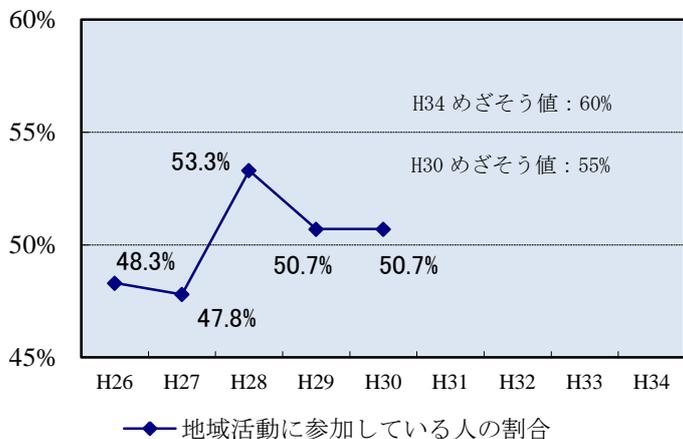


△SDGsセミナーで地球規模課題の解決を目指した「人・つながり・地域づくり」

第3章 アンケート調査結果

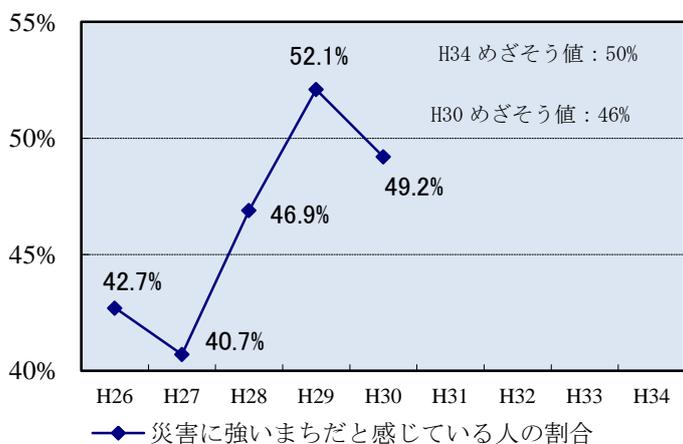
第1節 滝沢地域社会アンケート調査結果に見る市民ニーズの動き

(1) 地域活動に参加している人の割合⇒「基本方針2 支えあう地域力の向上（学び）」に反映



めざそう値との開きがあることから、地域コミュニティの活性化支援や市民活動拠点による賑わいの創出を図る施策の展開が求められていることがうかがえます。

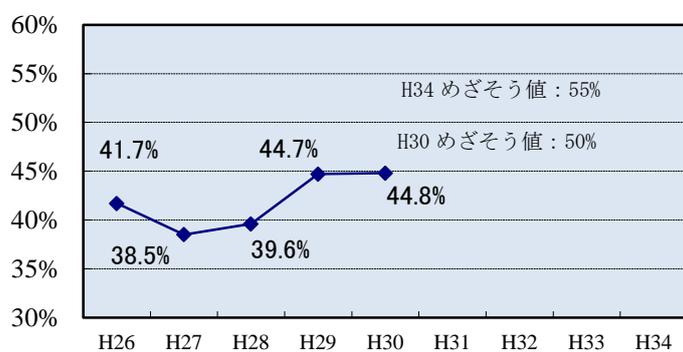
(2) 災害に強いまちだと感じている人の割合⇒「基本方針2 支えあう地域力の向上（学び）」に反映



H30めざそう値をH28で超過しており、学校や地域、自主防災組織などにおける防災教育の充実で、更なる地域防災力の強化による安全で安心できる地域づくりが求められていることがうかがえます。



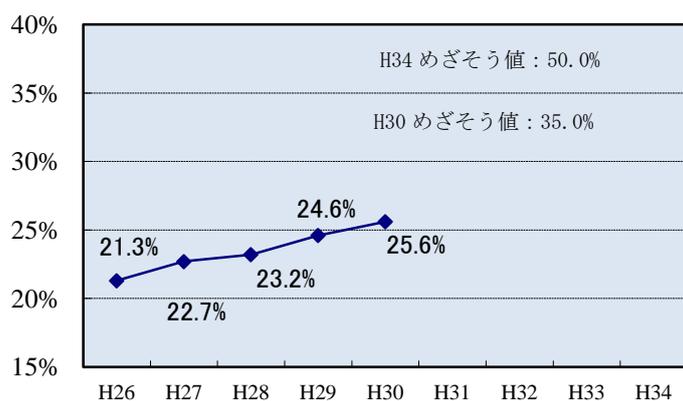
(3) 滝沢市はみんなが支えあうことで地域の課題を解決できる市だと思っている人の割合⇒「基本方針1～3（学び）」と「基本方針1～3（スポーツ）」の全てに反映



◆ 滝沢市はみんなが支えあうことで地域の課題を解決できる市だと思っている人の割合

年々上昇を続けていますがH30めざそう値との開きがあることから、総合教育政策に基づく市長部局と教育委員会が連携強化した全庁規模による地域課題解決学習の充実が求められていることがうかがえます。

(4) 障がいがある人の社会参加が進んでいると感じている人の割合⇒「基本方針2 支えあう地域力の向上(学び)」と「基本方針2 スポーツを通じた地域力の向上(スポーツ)」に反映

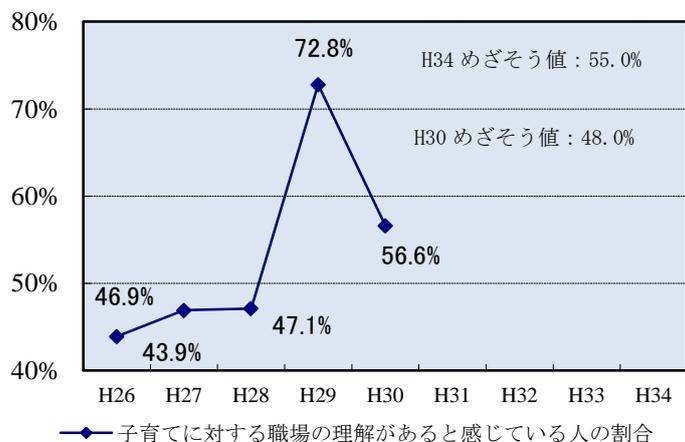


◆ 障がいがある方の社会参加が進んでいると感じている人の割合

微増していますがH30めざそう値との開きがあります。障がい者学習支援の推進を通じたインクルーシブ社会（共に生きる社会）の実現が求められていることがうかがえます。



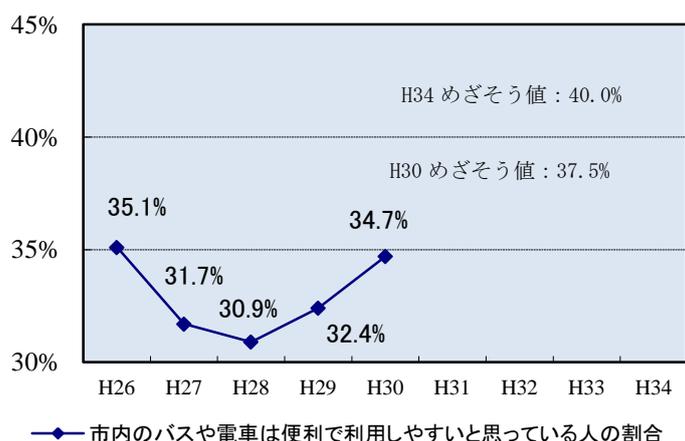
(5) 子育てに対する職場の理解があると感じている人の割合⇒「基本方針1 学びによる生活の質の向上(学び)」と「基本方針3 伝統継承と未来を担う人づくり(学び)」に反映



H30めざそう値をH29で超過しています。

引き続き、働き方改革や女性活躍社会の理念に基づく子育てに対する職場の理解浸透を図る支援の充実が求められていることがうかがえます。

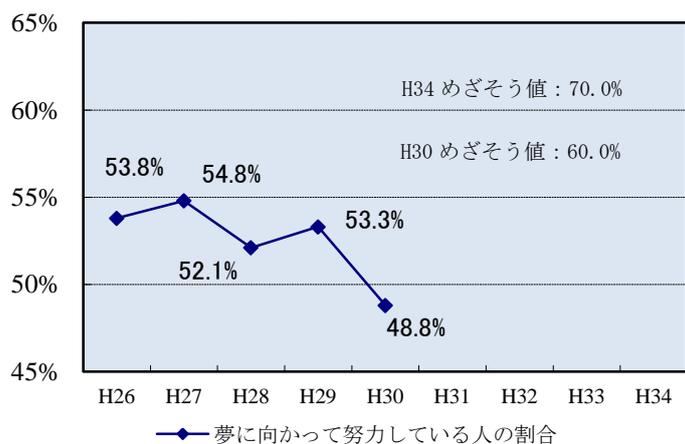
(6) 市内のバスや電車は便利で利用しやすいと思っている人の割合⇒「基本方針2 支えあう地域力の向上(学び)」に反映



H30めざそう値との開きがあることから公共交通に関する課題解決学習の展開が求められていることがうかがえます。

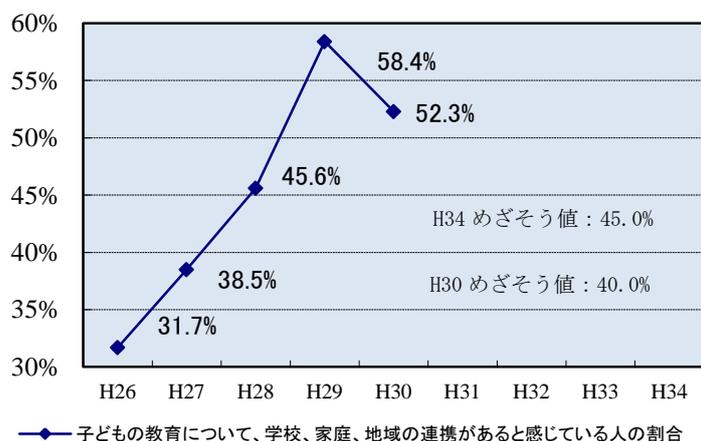


(7) 夢に向かって努力している人の割合⇒「基本方針1～3(学び)」と「基本方針1～3(スポーツ)」の全てに反映



H30めざそう値を下回る状況が続いています。生きがいとやりがいのある充実した人生を送ることができる滝沢市の実現に向けた生涯学習・スポーツ推進施策の充実が求められていることがうかがえます。

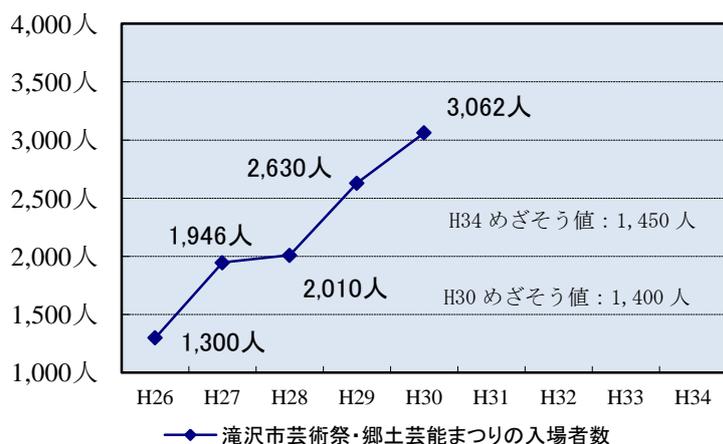
(8) 子どもの教育について、学校、家庭、地域の連携があると感じている人の割合⇒「基本方針1～3(学び)」と「基本方針1～3(スポーツ)」の全てに反映



H30めざそう値を大きく上回っており、学校と地域の連携・協働による地域とともにある学校づくりや学校を核とした地域づくりの促進が求められていることがうかがえます。

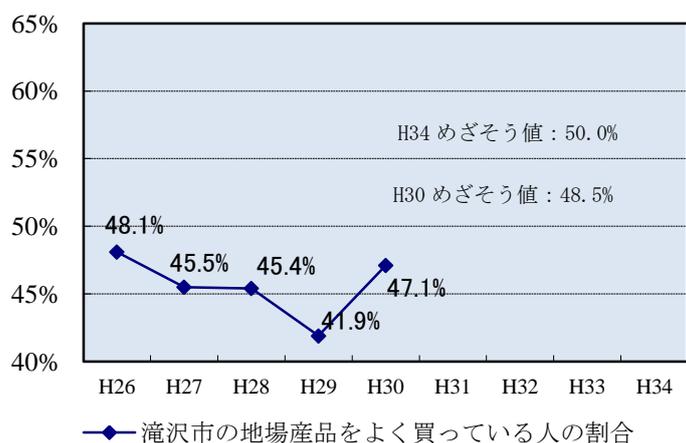


(9) 滝沢市芸術祭・郷土芸能まつりの入場者数⇒「基本方針3 伝統継承と未来を担う人づくり」に反映



H30めざそう値を上回る状況となっています。引き続き、芸術祭と郷土芸能まつりなどを通じた伝統文化・芸術の次世代継承の推進が求められていることがうかがえます。

(10) 滝沢市の地場産品をよく買っている人の割合⇒「基本方針3 伝統継承と未来を担う人づくり」に反映



H30めざそう値を下回る状況が続いています。6次産業化や農商工連携、地産地消、地域ブランド化、交流拠点複合施設ビッグループ滝沢内の産直との連携・協働などの充実が求められていることが伺えます。



(1 1) 種目別協会の登録者数と会員数⇒「基本方針1～3 (スポーツ)」に反映



年々伸びており、全世代や初心者からアスリートまで全ての人々が参画交流・活躍できるスポーツによる「人・つながり・地域づくり」の促進が求められていることが伺えます。

(1 2) 市民体育祭・スポーツフェスティバルの参加者数⇒「基本方針1～3 (スポーツ)」に反映

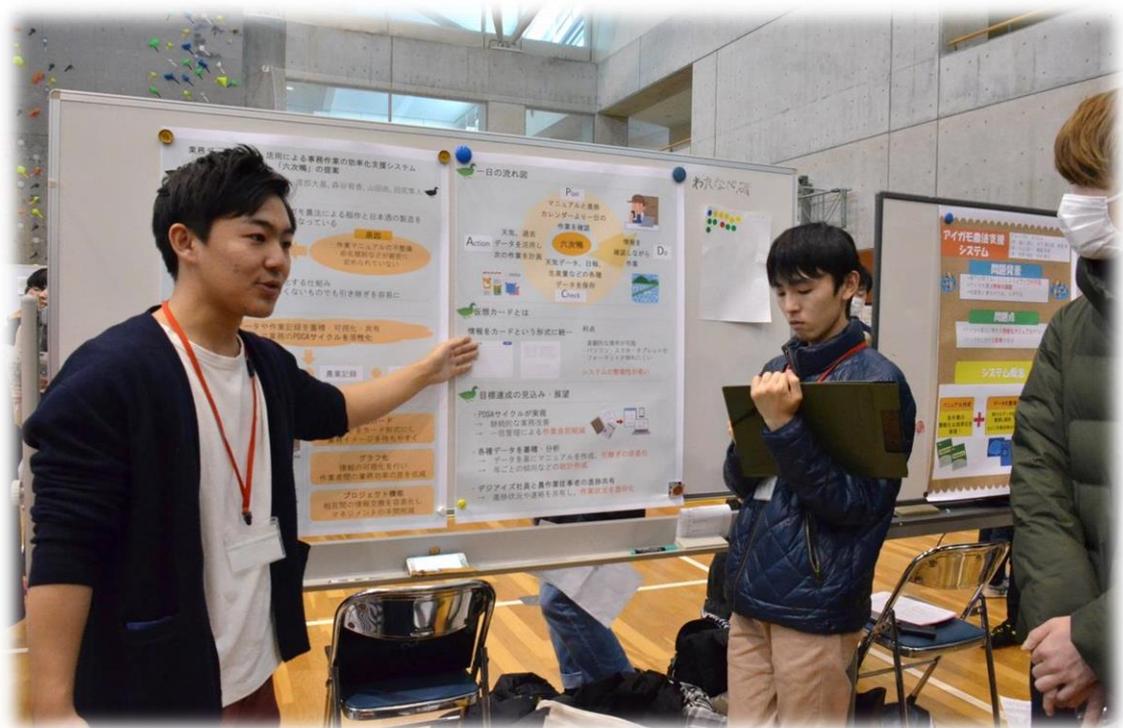


H26はスポーツフェスティバル閉会式後に行われるオープニングアトラクション参加者数も二重加算しましたがH27から変更。着実に伸びており、全ての世代が参画交流・活躍できる市民体育祭・スポーツフェスティバル開催が求められていることがうかがえます。





△岩手県中学校総合体育大会水泳競技で上位入賞に輝いた滝沢中学校女子スイマー



△岩手県立大学ソフトウェア情報学部生が課題解決プロジェクト演習成果を発表



△りんごの森保育園児と中国雲南省大象自然教室の園児・児童らと国際交流を深める



△たきざわ夢灯りで温かく幻想的な光に包まれる子どもたち

後期基本計画



△地域課題解決講座「安比高原ブナの森探検」で森林保護について学ぶ

第4章 後期基本計画の構成

第1節 計画策定の意義

地域課題や教育課題が複雑化・多様化しており、「学びによる感動とよろこび、幸福感が実感できる地域づくり」を通じて「夢と志を持ち、課題解決に挑戦する人づくり」を促進し、地域課題や教育課題を解決できる「人・つながり・地域づくり」が求められています。

学びプランたきざわ前期基本計画の成果と課題の検証を踏まえ、総合教育政策に基づく市長部局と教育委員会が連携強化した全庁規模による生涯学習・スポーツ推進施策を展開する指針として同後期基本計画を策定します。

第2節 計画の位置付けと性格

本計画は、滝沢市総合教育政策を総括した第1次滝沢市総合計画後期基本計画生涯学習部門計画に基づく分野別計画として策定。生涯学習・スポーツ推進の基本的な考え方を示す基本目標と重点、基本方針、基本施策、施策などを設定。総合計画後期基本計画実行計画書兼事業説明書から全庁規模による生涯学習・スポーツ推進施策を総括。市長部局と教育委員会の連携強化による確実な展開を図ります。

総合計画後期基本計画生涯学習部門計画
(総合教育政策)

総合計画後期基本計画分野別計画
(学びプランたきざわ後期基本計画)

総合計画後期基本計画実行計画書兼事業説明書

全庁規模による生涯学習・スポーツ推進施策を総括
市長部局と教育委員会の連携強化による確実な展開

市民環境部

健康福祉部

経済産業部

都市整備部

上下水道部

教育委員会

企画総務部

第3節 生涯学習推進計画とスポーツ推進計画

平成28年度（2016年度）より学びプランたきざわ前期基本計画と第1次滝沢市スポーツ推進計画前期基本計画に基づく推進施策をそれぞれ展開。今回、両計画を統合した学びプランたきざわ後期基本計画を策定します。

第4節 計画の期間

基本構想の期間は平成28～令和4年度（2016～2022年度）までの7年間で、令和元～4年度（2019～2022年度）までの4年間を学びプランたきざわ後期基本計画の計画期間とします。また、同後期基本計画の成果と課題の検証に基づき第2次学びプランたきざわ基本構想と同前期基本計画を令和4年度（2022年度）に策定し、令和5年度（2023年度）から施行します。

第1次滝沢市総合計画 8年間
H27～R4年度【2015～2022】

学びプランたきざわ基本構想 7年間
H28～R4年度【2016～2022】

学びプランたきざわ前期基本計画 3年間
H28～30年度【2016～2018】

スポーツ推進計画前期基本計画 3年間
H28～30年度【2016～2018】

学びプランたきざわ
後期基本計画 4年間
R1～R4年度
【2019～2022】
※学びプランたきざわと
スポーツ推進計画を統合



△滝沢市CM作品（テーマ：農業を通じた若者活躍・定住）がふるさとCM大賞受賞



△消防団消防ポンプ操法協議会を通じた防災・減災を担う人づくりの促進



△滝沢市伝統芸能フェスティバルで大沢田植踊り保存会が発表



△「チャレンジデー」で滝沢南中全校生徒がラグビーボール・パスリレーに挑戦



△装飾路線チャグバス（南巢子保育園）を通じた学びによる公共交通課題解決の促進

第5章 生涯学習・スポーツ推進の基本的な考え方

第1節 基本目標

総合教育政策に基づく市長部局と教育委員会が連携強化した全庁規模による生涯学習・スポーツ推進施策の展開で、SDGs（エスディーゼーズ：国連サミットで採択された持続可能な開発目標）に基づく学びによる生活の質（QOL：クオリティ・オブ・ライフ）の向上や健康づくり推進施策と連携したスポーツによる健康づくりの推進を図ります。

そして、「学びによる感動とよろこび、幸福感が実感できる地域づくり」を通じて「夢と志を持ち、課題解決に挑戦する人づくり」を促進。地域課題や教育課題を解決できる「人・つながり・地域づくり」を目指し、後期基本計画の基本目標を次のとおりとします。



※SDG s（エスディージェズ）とは

国連サミット（2015年）で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」には、2016年から2030年までに発展途上国のみならず先進国も取り組む持続可能な開発目標としてSDG s（エスディージェズ）が明記。「誰一人として取り残されない世界の実現」を目指した2030年までに達成すべき世界を変えるための17の目標を掲げて地球規模課題（経済・社会・教育・環境など）の解決を目指しています。

これは、滝沢市生涯学習・スポーツ推進と相通じるものがあり、SDG sに基づく学びによる生活の質の向上や健康づくり推進施策と連携したスポーツによる健康づくりの推進で実感できる「感動とよろこび、幸福感」の次世代継承や「生きがいとやりがいのある充実した人生を送ることができる学びの環境」を構築。2030年までに持続可能な開発目標の達成を目指します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



重点1 生きがいを持てる学びの環境の構築

- ・生きがいとやりがいのある充実した人生を送ることができる学びの環境の構築

重点2 少子化対策を通じた子どもが安心して学べる環境づくりの促進

- ・切れ目のない支援（結婚や妊娠期、子育て期まで）による少子化対策を通じた子どもが安心して学べる環境づくり（教育や健康福祉、就労などの支援）の促進

重点3 全庁規模による地域課題解決学習の展開

- ・複雑化・多様化する地域課題や教育課題の解決を目指した全庁規模による地域課題解決学習の展開

重点4 若者活躍・定住による経済・地域活性化

- ・若者活躍・定住による経済・地域活性化（雇用促進や観光振興、企業振興・産学官連携、ICT・IoT、起業家育成、農業振興、伝統文化・芸術、スポーツ）

重点5 全ての世代を結ぶ学びの輪づくり

- ・子どもから高齢者まで全ての世代を結ぶ学びの輪づくり

重点6 スポーツによる「人・つながり・地域づくり」

- ・スポーツによる健康づくりの推進や地域力の向上、施設の利用促進と競技力向上を通じた「人・つながり・地域づくり」



重点1 生きがいを持つ学びの環境の構築

- 国連サミット（2015年）で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」には、2016年から2030年までに発展途上国のみならず先進国も取り組む持続可能な開発目標としてSDGs（エスディージーズ）が盛り込まれています。
- 「誰一人として取り残されない世界の実現」を目指した2030年までに達成すべき世界を変えるための17の目標を掲げて地球規模課題（経済・社会・教育・環境など）の解決を目指しており、滝沢市生涯学習・スポーツ推進と相通じるものがあります。
- 「地域が人を育て、人が地域をつくる好循環」と「学びと活躍が結ぶ人と人のつながりづくり」を促進し、SDGsに基づく学びによる生活の質の向上や健康づくり推進施策と連携したスポーツによる健康づくりの推進で実感できる「感動とよろこび、幸福感」の次世代継承や「生きがいとやりがいのある充実した人生を送ることができる学びの環境」を構築します。

生きがいとやりがいのある充実した人生を育む好循環サイクル

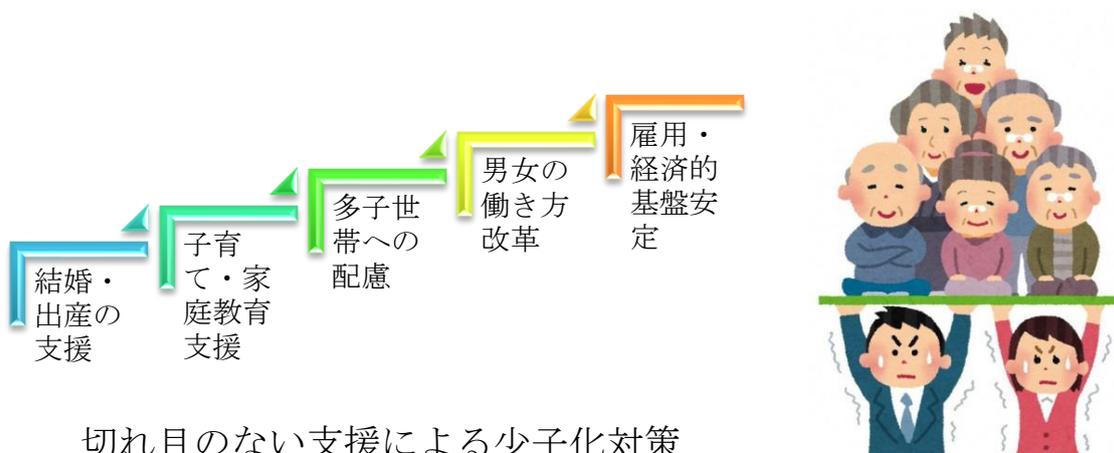


重点2 少子化対策を通じた子どもが安心して学べる環境づくりの促進

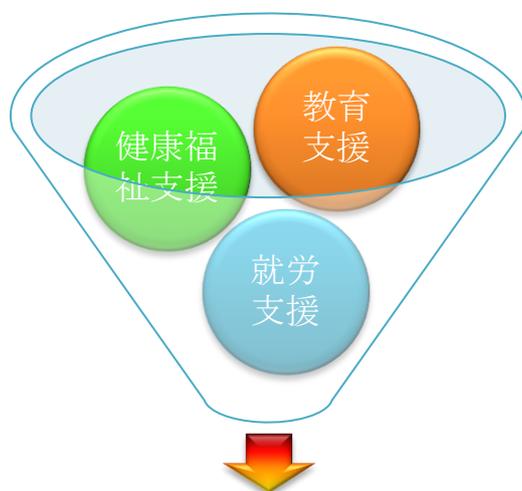
・少子化は、個人や地域、企業、国家に至るまで多大な影響（結婚・出産の抑制や次代の担い手・人口減少、現役世代の負担増加、経済や市場の規模縮小、経済成長率の低下など）を及ぼし、社会経済の根幹を揺るがす危機的状況にあると捉えられています。結婚・出産の支援や子育て・家庭教育支援の充実、多子世帯への配慮、男女の働き方改革、雇用・経済的基盤の安定が求められています。

少子化対策大綱（内閣府策定）と市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、「結婚や妊娠期、子育て期までの切れ目のない支援」を通じた全庁規模による少子化対策を推進します。

・子どもは「滝沢市の宝」であり、子どもの成長は「滝沢市の希望」です。家庭教育は生涯学習の出発点です。子どもが基本的な生活習慣・生活能力や基本的倫理観、自立心・自制心、社会的マナーなどを培うことができる子育て支援や家庭教育などの充実を図ります。核家族化に伴い、子育てや家庭教育に関する「知恵」や「経験」の次世代継承が十分でないことや地域のつながりの希薄化などにより悩みや不安を抱えやすい環境であることから、子ども子育て・家庭教育の支援の充実を図ります。子どもの将来が生まれ育った環境や家庭の経済状況などに左右されることがないよう教育機会の確保が求められています。教育や健康福祉、就労などの支援を通じた子どもが安心して学べる環境づくりを促進します。



切れ目のない支援による少子化対策



子どもが安心して学べる環境づくり



重点3 全庁規模による地域課題解決学習の展開

- 人生100年時代や第4次産業革命による超スマート社会の到来、グローバル化、社会経済システム変革、人づくり・生産性・働き方改革、地方創生、一億総活躍、女性活躍など地域課題や教育課題の複雑化・多様化が進んでおり、課題解決を目指した地球規模で活躍する人づくりが全国的にも求められています。
- 滝沢市においても、健康づくりを支える新たな活動の推進や少子化・子どもが安心して学べる環境づくり、地域福祉、学校と地域の連携・協働、スポーツ、人生100年時代、情報メディアとの上手な付き合い方、ICT・IoT、若者活躍・定住、文化芸術、公共交通、循環型社会、防災防犯・交通安全、国際交流・多文化共生社会などが地域課題や教育課題となっています。
- 地域課題や教育課題を解決できる「人・つながり・地域づくり」を目指した「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニングの視点）」による総合教育政策に基づく市長部局と教育委員会が連携強化した全庁規模による地域課題解決学習を展開します。
- 総合計画後期基本計画政策支援部門計画に基づく滝沢市総合計画審議会を通じた審議会委員の幅広い視野と公平な立場での提言などを反映した総合計画後期基本計画の展開を図ります。健康づくりと若者定住の展開戦略を踏まえた推進を図ります。
- 複数の大学が立地する本市の特徴を活かし、大学や学生との連携・協働による地域課題解決に向けた取り組みを推進します。大学や市内外産学機関、企業などと連携・協働し、誰もが地域に愛着を持てるようなきっかけづくりや若者定住の促進など地域課題の解決を図る対話機会の創出を図ります。
- 滝沢市健康づくり宣言を契機とした市民一人一人の主体的な健康づくりや地域、団体、企業などと連携・協働して子どもから高齢者まで全世代が参画交流・活躍できる「「みんなですすめる健康なまちの創造」を通じた地域課題解決学習を展開します。
全世代が健康づくりを实践できる新たな健康づくり活動の企画実践への挑戦やコミュニティ強化を始めとした多種多様な分野での活動の進展を目指した他分野との連携・協働を促進します。
- 企業と大学、地域などの連携・協働やCSR活動（企業が行う持続可能な地域づくりを目指す社会貢献活動）による地域課題解決学習（科学技術イノベーションやものづくり、ICT・IoT、プログラミング教育、キャリア教育・職業教育、起業家育成塾など）を通じた超スマート社会を拓く人づくりを促進します。
- 滝沢市防災リーダー養成講座と総合防災訓練などを通じた自主防災組織（主に自治会などが母体となって市民が自主的に連携して防災活動を行う組織）活動による地域課題解決学習を展開し、地域防災力の強化を図ります。
- 子どもと家庭、学校、地域、市行政の5者が連携・協働した地域学校協働活動（教育振興運動と学校教育振興協議会など）を通じた「地域とともにある学校づくり」や「学校を核とした地域づくり」を展開します。地域の教育課題を解決できる「人・つながり・地域づくり」や情報メディアとの上手な付き合い方の意識啓発を促進します。



重点4 若者活躍・定住による経済・地域活性化

- ・高齢化率の上昇や少子化の対応として、滝沢市に若者が定住し、市内や周辺で働き口を持てることが重要です。全国的に、地元での就職意向を持つ学生が多く、滝沢市内の大学で学んだ学生の中でも、「(滝沢市を含む)県内で就職したい」という若者も一定数います。
- ・しかしながら、県内全般ではこのような学生の受け皿は十分とは言えず、県内就職を望みながらもやむを得ず県外へ出ていく若者もいることが想定されます。これに対して、まず滝沢市としては、企業集積や起業支援、異業種連携などによる受け皿自体の拡大に向けた取り組みを展開します。
- ・この課題は、職種や子育てと仕事の両立などの「働き方や暮らし」など多くの選択肢が必要なことから、より広範な職種の確保や職住の分担などについて商業や観光・農業などを含めて盛岡広域8市町などと連携しながら対応します。
- ・小中学生や高校生、大学生までをターゲットとした滝沢を知り「愛着」を持てる機会をつくることで、若い世代が中心となってまちに誇りや愛着を持ち、働き方を含めた多様なライフスタイルが実現可能であることを伝え、U I Jターンによる人口還流を生み出し、就労・定住へとつながる事業展開を図ります。
- ・大学や企業、地域との連携・協働による若者の参画交流・活躍と雇用促進・観光振興による地域経済の好循環、超スマート社会を拓く人づくり、持続可能な農業振興を担う人づくりなどを通じた若者活躍・定住による経済・地域活性化を促進します。
- ・滝沢市で生まれ育った子どもたちや学んだ大学生たちが、ふるさと滝沢を愛し続け、家族や仲間と支えあい、滝沢市の未来を担い、いつまでも自治体としての活力と魅力を保ち続ける経済・地域活性化を促進します。
- ・総合計画後期基本計画経済産業部門計画や市まち・ひと・しごと創生総合戦略の確実な展開による「地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち」を目指します。



重点5 全ての世代を結ぶ学びの輪づくり

- 子どもから高齢者まで全ての世代を結ぶ学びの輪づくりを通じた「人・つながり・地域づくり」を促進します。
- 乳幼児期（すこやか世代：0～5歳）
子どもは「滝沢市の宝」であり、子どもの成長は「滝沢市の希望」です。家庭教育は生涯学習の出発点です。子どもが基本的な生活習慣・生活能力や基本的倫理観、自立心・自制心、社会的マナーなどを培うことができる子育て支援や家庭教育などの充実を図ります。
- 青少年期（学び成長世代：6～17歳）
正義（正しいことは正しいと堂々と言える）や信頼（信頼の絆を結びあう）、情熱（力を合わせて課題解決を目指す）の心を培い「明るく かしこく たくましい子ども」の育成を図ります。
豊かな人間性や社会性（正義感や責任感、規範意識、生命尊重、自己肯定感、他者への思いやり、人間関係を築く力）を育成します。
- 成人期（自立世代：18～34歳、子育て世代：35～49歳）
趣味やスポーツ、文化芸術、自己研鑽、知識技能習得、スキルアップ、子育て、PTA、地域づくりなど共通の目的を持つ人たちとの交流を充実します。
「地域が人を育て、人が地域をつくる好循環」と「学びと活躍が結ぶ人と人とのつながり」づくりを促進する原動力としての活躍を図ります。
- 壮年期（充実世代：50～64歳）
家庭人や職業人などとして培った力をいかした活躍が求められます。
学びのニーズが多様化し、やがて訪れる高齢期をも見据えたライフスタイル確立や多世代交流、地域づくりなどの活躍を図ります。
- 高齢期（円熟世代：65歳～）
多世代交流や地域づくりなどでの活躍による支えあいやふれあいの機会と仲間が気軽に集う場を充実します。
豊かな知識や技術、経験などを活かし活躍できる人生100年時代に向けた生きがいとやりがいのある充実した人生を送ることができる滝沢市を目指します。



重点6 スポーツによる「人・つながり・地域づくり」

- スポーツ庁は、「スポーツSDGs」を提唱し、スポーツの力を活用したSDGs達成への貢献を目指しています。滝沢市においても、SDGsに基づく健康づくり推進施策と連携したスポーツによる健康づくりの推進に取り組んでいます。
- 子どもから高齢者まで全ての世代や初心者からアスリートまで全ての人々がスポーツを「する」「みる」「ささえる」ことで参画交流・活躍。スポーツの「楽しさ」や「喜び」を得ることで、生涯スポーツの推進による「人・つながり・地域づくり」を促進します。
- 市民と地域、団体、企業・事業所などが一丸となって取り組むスポーツイベント「チャレンジデー」に挑戦。それぞれの立場で健康づくりに取り組むことにより、健康寿命の延伸と活力ある地域づくりを促進します。
- スポーツは、健康増進や体力・競技力の向上のみならず産業・観光との融合による経済効果の創出や地域コミュニティの活性化などの可能性を拡げます。
- 公益財団法人滝沢市体育協会や種目別協会、地域スポーツクラブ、プロスポーツクラブ、商工会、観光協会、企業、いわて・盛岡広域スポーツコミッションと連携・協働し、スポーツを通じた地域活性化と人的・経済的交流の拡大を目指します。
- 総合型地域スポーツクラブ「チャグチャグスポーツクラブ」や滝沢市スポーツ少年団活動、元気・体力アップ60運動などを通じた地域課題や教育課題の解決を目指した学校と地域の連携・協働を促進します。
- スポーツを通じた共生社会（障がい者支援や高齢者いきがい、女性活躍）の実現を目指します。睦大学や市老人クラブ連合会、チャグチャグスポーツクラブ（シニア世代対象）などと連携・協働した人生100年時代の実現に向けた生きがいづくりを推進します。
- 既存体育施設の計画的な修繕と設備の更新を通じた有効的な体育施設の活用と学校体育施設開放事業の充実に努めます。
- エイト・オリンピックズ・プロジェクト（盛岡広域8市町の連携・協働による地元アスリート応援活動）やスポーツツーリズム（スポーツと産業・観光の融合による経済・地域活性化）を推進し、全国や世界、オリンピック・パラリンピック競技大会などを舞台に活躍するトップ・アスリートの輩出を目指します。



生涯学習

基本方針1 学びによる 生活の質の向上	全ての世代が、学びによる生活の質の向上で、生きがいとやりがいのある充実した人生を送ることができるまち
基本方針2 支えあう 地域力の向上	「人・つながり・地域づくり」を通じた地域力向上で、支えあいが暮らしに潤いを与えるまち
基本方針3 伝統継承と未来 を担う人づくり	伝統文化・芸術や文化財、歴史、産業などの次世代継承と未来を担う人づくりによる経済・地域活性化で活力あふれるまち

スポーツ

基本方針1 スポーツによる 健康づくりの推進	子どもから高齢者まで全ての世代が生涯スポーツによる「人・つながり・地域づくり」と健康づくりの推進で輝くまち
基本方針2 スポーツを通じた 地域力の向上	スポーツを通じた学校と地域の連携・協働や共生社会（障がい者支援や高齢者いきがい、女性活躍）の実現で絆を深めあうまち
基本方針3 施設の利用促進 と競技力向上	スポーツ関係団体やいわて・盛岡広域スポーツコミッションなどと連携・協働したスポーツ施設の利用促進と競技スポーツ振興を目指すまち





△一本木中学校が全国中学校総合文化祭神奈川大会で一本木さんさを発表



△バス乗り方教室を通じた学びによる公共交通課題解決の促進

第6章 推進体系

第1節 推進体系の構成

学びプランたきざわ基本構想

基本構想が目指す姿
地域課題や教育課題を解決できる「人・つながり・地域づくり」

基本理念1

基本理念2

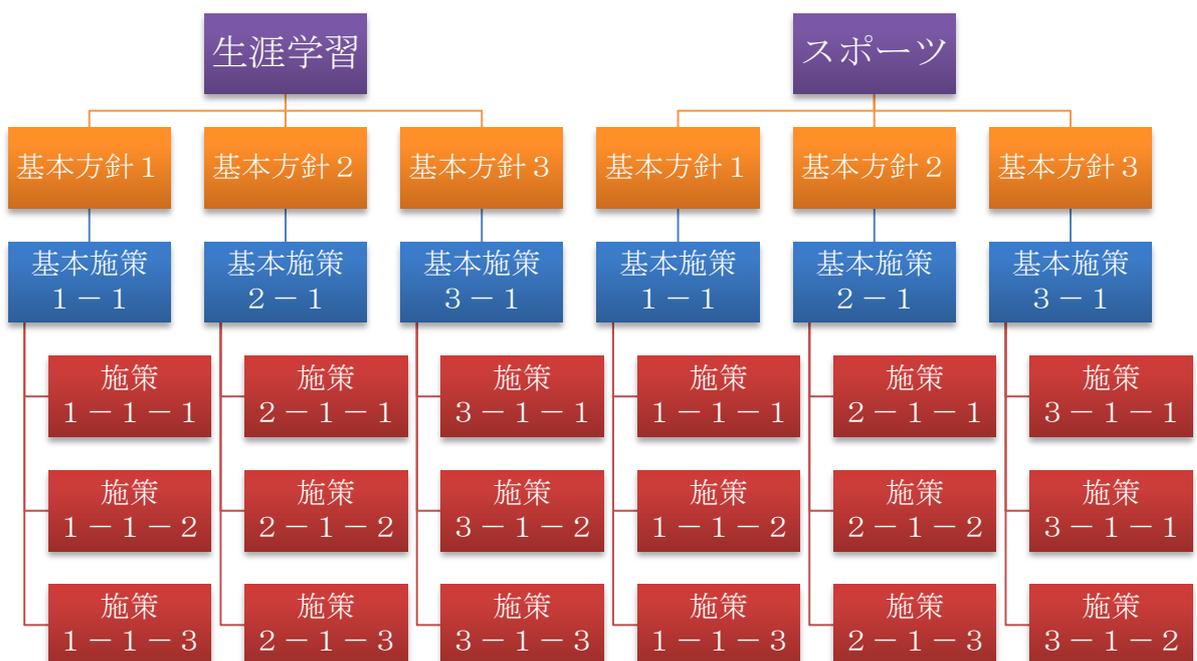
基本理念3

全庁規模による生涯学習・スポーツ推進体制の構築



学びプランたきざわ後期基本計画

基本目標
学びにより充実した人生を送ることができるまち たきざわ



第2節 生涯学習推進体系の概要

基本方針	基本施策	主な内容
1 学びによる生活の質の向上（P 51～70）	1-1 生きがいを持てる学びの環境の構築（P 52～54）	○全庁規模による生涯学習の推進と学びの情報共有の促進を通じた生きがいとやりがいのある充実した人生を送ることができる学びの環境を構築します。
	1-2 少子化対策を通じた子どもが安心して学べる環境づくりの促進（P 55～60）	○結婚や妊娠期、子育て期までの切れ目のない支援を通じた全庁規模による少子化対策を推進します。
		○教育や健康福祉、就労などの支援を通じた子どもが安心して学べる環境づくりを促進します。
	1-3 学校教育の充実（P 61～66）	○「正義」と「信頼」の学校づくりで、子どもたちが安心して生き生きと生活できる学校づくりと「明るくかしこくたくましい子どもの育成」を図ります。
		○子どもと家庭、学校、地域、市行政の5者が連携・協働した地域学校協働活動（教育振興運動と学校教育振興協議会など）を通じた「地域とともにある学校づくり」や「学校を核とした地域づくり」を展開します。
1-4 学びによる人生100年時代の実現（P 67～68）	○安心して暮らせる長寿社会と地域で暮らし続けられる地域包括ケア、心身の健康づくりなどを通じた学びによる人生100年時代の実現を目指します。	
1-5 健康づくりを支える新たな活動に関する地域課題解決学習の展開（P 69～70）	○滝沢市健康づくり宣言を契機とした市民一人一人の主体的な健康づくりや地域、団体、企業などと連携・協働して子どもから高齢者まで全世代が参画交流・活躍できる「みんなですすめる健康なまちの創造」を通じた地域課題解決学習を展開します。	

基本方針	基本施策	主な内容
2 支えあう地域力の向上（P 7 1～8 9）	2-1 社会教育を基盤とした「人・つながり・地域づくり」（P 7 2～8 0）	<p>○主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニングの視点）による全庁規模による地域課題解決学習の展開と社会教育を基盤とした「人・つながり・地域づくり」の促進を図ります。</p> <p>○青少年は「滝沢市の宝」であり、青少年の成長は「滝沢市の希望」です。青少年教育・青少年対策の推進で、一人一人の可能性を發揮できる「人・つながり・地域づくり」を促進します。</p> <p>○国際感覚豊かな人づくり（国際理解・国際交流や地球規模課題など）による多文化共生社会（国籍や民族、文化、言葉などの異なる人たちが支えあう地域づくり）の啓発を促進します。</p>
	2-2 総合計画の推進と未来に向けた価値創造（P 8 1）	○総合計画の推進を通じた未来に向けた価値創造と共創（公民連携）の促進を展開します。
	2-3 地域福祉による課題解決や障がい者学習支援の推進（P 8 2～8 3）	○地域福祉や障がい者学習支援の推進による「人・つながり・地域づくり」を展開します。
	2-4 公共交通に関する課題解決学習の展開（P 8 4）	○学びによる公共交通課題解決（交通渋滞緩和や安全性向上、排出ガス削減など）の促進を図ります。
	2-5 互いに認め合い誰もが活躍できる地域づくり（P 8 5～8 6）	○生きがいとやりがいのある充実した人生を送ることができる地域づくり活動を促進します。
	2-6 防災学習を通じた地域力向上（P 8 7～8 8）	<p>○防災リーダー養成と総合防災訓練、自主防災組織活動などを通じた防災・減災を担う人づくりを促進します。</p> <p>○交通事故や犯罪の減少を担う人づくりを促進します。</p>
	2-7 環境学習を通じた地域力向上（P 8 9）	○環境学習（地球温暖化対策や生態系保護、ごみ減量化・資源化など）を通じた循環型社会の構築を担う人づくりを促進します。

基本方針	基本施策	主な内容
3 伝統継承と未来を担う人づくり (P 90～99)	3-1 伝統文化・芸術の次世代継承 (P 91～94)	<ul style="list-style-type: none"> ○関係団体などと連携・協働し、伝統文化・芸術の次世代継承を図ります。 ○豊かな自然と長い伝統の中で培われ育まれてきた埋蔵文化財の適切な保存と活用を図ります。 ○学びや対話集会、観光振興などを通じた郷土理解による「人・つながり・地域づくり」を促進します。 ○産業創造(伝統工芸品・コンテンツ産業やメディア芸術、ロケ地巡り・聖地巡礼など)を目指します。
	3-2 若者活躍・定住による経済・地域活性化 (P 95～99)	<ul style="list-style-type: none"> ○滝沢市で生まれ育った子どもたちや学んだ大学生たちが、ふるさと滝沢を愛し続け、家族や仲間と支えあい、滝沢市の未来を担い、いつまでも自治体としての活力と魅力を保ち続ける若者活躍・定住による経済・地域活性化を促進します。 ○大学や企業、地域との連携・協働による若者の参画交流・活躍と雇用促進・観光振興による地域経済の好循環、超スマート社会を拓く人づくり、持続可能な農業振興を担う人づくりなどを通じた若者活躍・定住による経済・地域活性化を促進します。



第3節 スポーツ推進体系の概要

基本方針	基本施策	主な内容
1 スポーツによる健康づくりの推進（P100～105）	1-1 生涯スポーツの推進（P101～104）	<p>○健康づくり推進施策と連携し、子どもから高齢者まで全ての世代や初心者からアスリートまで全ての人々がスポーツを「する」「みる」「ささえる」ことで参画交流・活躍。スポーツの「楽しさ」や「喜び」を得ることで、生涯スポーツの推進による「人・つながり・地域づくり」を促進します。</p> <p>○市民と地域、団体、企業・事業所などが一丸となって取り組むスポーツイベント「チャレンジデー」に挑戦。それぞれの立場で健康づくりに取り組むことにより、健康寿命の延伸と活力ある地域づくりを促進します。</p>
	1-2 スポーツによる人づくりと地域活性化（P105）	<p>○総合型地域スポーツクラブ「チャグチャグスポーツクラブ」と滝沢市スポーツ少年団活動などを通じた地域課題や教育課題の解決、スポーツ・レクリエーション機会の拡充を図ります。</p> <p>○公益財団法人滝沢市体育協会や種目別協会、地域スポーツクラブ、プロスポーツクラブ、商工会、観光協会、企業、いわてスポーツコミッション、盛岡広域スポーツコミッションと連携・協働したスポーツアクティビティの創出やスポーツツーリズムの推進を通じた地域活性化と人的・経済的交流の拡大を目指します。</p>



基本方針	基本施策	主な内容
2 スポーツを通じた地域力の向上 (P106～112)	2-1 学校と地域の連携・協働 (P107～108)	○学校体育と地域スポーツ(チャグチャグスポーツクラブや市スポーツ少年団、元気・体力アップ60運動など)による人づくりを促進します。
	2-2 スポーツ共生社会の実現 (P109～112)	○障がい者学習支援の推進(スポーツ)を目指します。
		○人生100年時代の実現に向けた高齢者スポーツの推進を図ります。 ○全ての女性が参画交流・活躍できるスポーツを通じた女性活躍の促進を図ります。
3 施設の利用促進と競技力向上 (P113～116)	3-1 施設の利用促進(P113～114)	○経年劣化した既存体育施設の計画的な修繕と設備の更新を行い、有効的な体育施設の活用と学校体育施設開放事業を充実します。
	3-2 競技力の向上(P115～116)	○公益財団法人滝沢市体育協会と連携・協働し、全国大会などの選手派遣や奨励金交付を通じた競技活動の支援に取り組みます。
		○全国レベルの競技者や団体、指導者などを招きイベントや強化試合、講習会などを通じたアスリート育成強化と競技スポーツの裾野拡大を目指します。
		○盛岡広域8市町からオリンピックやパラリンピックのオリンピック輩出を目指す「エイト・オリンピックズ・プロジェクト」を「情報発信」「応援」「育成」をキーワードに展開します。
	○岩手から世界で活躍するトップアスリートの発掘・育成を目指した「いわてスーパーキッズ」の応募資格基準となるスポーツ少年団所属やスポーツ庁実施の「新体力テスト」を実施します。	

第4節 基本施策・施策の展開

滝沢市生涯学習・スポーツ推進体系に基づく基本施策・施策の展開を図ります。

基本施策・施策の展開（基本方針1 学びによる生活の質の向上）

基本方針	基本施策	施策
学びによる生活の質の向上	1-1 生きがいを持てる学びの環境の構築	1-1-1 全庁規模による生涯学習の推進
		1-1-2 学びの情報共有の促進
	1-2 少子化対策を通じた子どもが安心して学べる環境づくりの促進	1-2-1 全庁規模による少子化対策の推進
		1-2-2 子どもが安心して学べる環境づくりの促進
	1-3 学校教育の充実	1-3-1 学校教育基盤の充実
		1-3-2 確かな学力を育む教育の推進
		1-3-3 豊かな人間性や社会性の育成
		1-3-4 学校体育や運動部活動の充実
		1-3-5 学校給食による望ましい食習慣の実現
	1-4 学びによる人生100年時代の実現	1-4-1 安心して暮らせる長寿社会の実現
		1-4-2 地域で暮らし続けられる地域包括ケアの実現
	1-5 健康づくりを支える新たな活動に関する地域課題解決学習の展開	1-5-1 みんなですすめる健康なまちの創造
		1-5-2 心身の健康づくりの推進・浸透



基本方針 1	学びによる生活の質の向上
基本施策 1-1	生きがいを持てる学びの環境の構築
施策 1-1-1	全庁規模による生涯学習の推進
ライフステージ（世代）	乳幼児期（すこやか）、青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

全ての人が生涯を通じて自らの人生を設計し、学び続け、学んだことをいかして活躍できる、定年後も働き続ける、地域コミュニティの活性化に貢献し続ける「人生100年時代」の実現が求められています。

「地域が人を育て、人が地域をつくる好循環」と「学びと活躍が結ぶ人と人とのつながりづくり」を促進し、SDGsに基づく学びによる生活の質や健康づくり推進施策と連携したスポーツによる健康づくりの推進で実感できる「感動とよろこび、幸福感」の次世代継承や生きがいとやりがいのある充実した人生を送ることができる学びの環境を構築します。

さらに、生涯学習推進会議で総合教育政策に基づく市長部局と教育委員会が連携強化した全庁規模による生涯学習・スポーツ推進施策を総括する学びプランたきざわの策定・展開を図ります。生涯学習・スポーツ関係団体や小中学校長会、学識経験者などで構成される生涯学習推進協議会で、市行政との生涯学習推進施策の連携・協働や提言・意見具申などを行います。市民と市行政の連携・協働を通じた生きがいとやりがいのある充実した人生を送ることができる学びの環境を構築します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
《生涯学習推進事業》生きがい が持てる学びの環境の構築	全ての人が生涯を通じて自らの人生を設計し、学び続け、学んだことをいかして活躍できる、定年後も働き続ける、地域コミュニティの活性化に貢献し続ける「人生100年時代」の実現に向けた「地域が人を育て、人が地域をつくる好循環」と「学びと活躍が結ぶ人と人とのつながりづくり」を促進し、SDGsに基づく学びによる生活の質の向上や健康づくり推進施策と連携したスポーツによる幸福感の向上で実感できる「感動とよろこび、幸福感」の次世代継承や生きがいとやりがいのある充実した人生を送ることができる学びの環境を構築します。	生涯学習スポーツ課 関係課
《生涯学習推進事業》学びプ ランたきざわ策定・展開	生涯学習推進会議で総合教育政策に基づく市長部局と教育委員会が連携強化した全庁規模による生涯学習・スポーツ推進施策を総括する学びプランたきざわの策定・展開を図ります。生涯学習・スポーツ関係団体や小中学校長会、学識経験者などで構成される生涯学習推進協議会で、市行政との生涯学習推進施策の連携・協働や提言・意見具申などを行います。市民と市行政の連携・協働を通じた生きがいとやりがいのある充実した人生を送ることができる学びの環境を構築します。	生涯学習スポーツ課
総合教育会議を通じた市長部 局と教育委員会の連携強化	総合教育会議を通じた市長部局と教育委員会の連携強化による総合教育政策の展開を図ります。	企画政策課

基本方針 1	学びによる生活の質の向上
基本施策 1-1	生きがいを持てる学びの環境の構築
施策 1-1-2	学びの情報共有の促進
ライフステージ（世代）	乳幼児期（すこやか）、青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

市民主体の地域づくりが展開される「場」の創出に向けて交流拠点複合施設「ビッググループ滝沢」運営と活用を図ります。また、地域資源を最大限活用した人づくりを通じた次世代への循環を促進し、交流拠点複合施設「ビッググループ滝沢」のより活発な運用活用を図ります。

交流拠点複合施設「ビッググループ滝沢」内の湖山図書館で、市民の教養や調査研究、レクリエーションなどに関する学びの支援や学習機会・学習活動の場の提供を行います。

学びの情報共有の促進を通じた学びの成果（知識や技術、経験など）を積極的に地域で活用できる仕組みづくりを通じた生きがいとやりがいのある充実した人生を送ることができる学びの環境を構築します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：指定管理者（アルビレオたきざわ協同事業体） 《交流拠点複合施設管理運営事業》	市民主体の地域づくりが展開される「場」の創出に向けて交流拠点複合施設「ビッググループ滝沢」運営と活用を図ります。 また、地域資源を最大限活用した人づくりを通じた次世代への循環を促進し、交流拠点複合施設「ビッググループ滝沢」のより活発な運用活用を図ります。	地域づくり推進課
《図書館管理運営事業、移動図書館車運行事業、視聴覚普及推進事業、読書普及推進事業》	交流拠点複合施設「ビッググループ滝沢」内の湖山図書館で、市民の教養や調査研究、レクリエーションなどに関する学びの支援や学習機会・学習活動の場の提供を行います。	湖山図書館
協働団体：特定非営利活動法人劇団ゆう、岩手花平農業協同組合、公益財団法人滝沢市体育協会 《ふるさと交流館管理運営事業、姥屋敷多目的研修センター管理運営事業、滝沢市多目的研修センター管理運営事業》	ふるさと交流館と姥屋敷多目的研修センター、多目的研修センターの維持修繕や管理運営を行い、利便性や機能の充実を図ります。 また、ふるさと交流館と多目的研修センターにおいて、インターネットを活用した施設利用状況の公開による利便性の充実を図ります。	生涯学習スポーツ課
協働団体：岩手学習センター、大学 《生涯学習推進事業》放送大学の活用推奨や大学公開講座などに関する情報提供	岩手学習センターと連携した放送大学の活用推奨や大学公開講座などに関する情報提供を行い、より高度で専門的な学習機会の充実を図ります。	生涯学習スポーツ課
《生涯学習推進事業》いきいき人材バンク	いきいき人材バンクを通じた参画交流・活躍を促進します。	生涯学習スポーツ課

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
《生涯学習推進事業》ふれあいまちづくり出前講座	滝沢市ふれあいまちづくり出前講座で市長部局と教育委員会が連携強化した全庁規模による生涯学習・スポーツ推進施策に関する学びの支援を充実します。	生涯学習スポーツ課 関係課
《生涯学習推進事業》生涯学習ガイド	総合的な生涯学習冊子「生涯学習ガイド」を発行し、生涯学習推進計画後期基本計画「学びプランたきざわ」概要やいきいき人材バンク登録者、グループ&サークル紹介、まちづくり出前講座メニュー、ステージ出演ボランティア紹介など多種多様な学びの情報共有を促進します。	生涯学習スポーツ課
協働団体：滝沢市単位自治会や音声録音ボランティア団体、岩手県視覚障害者福祉協会 《広報発行事業、滝沢市ホームページ管理運営事業》	市行政の方針や政策、施策、事業、地域づくり、学びなどの情報を広報たきざわやホームページで積極的に情報発信します。 また、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス：フェイスブックやブログなど）と連動し、主に若者への情報発信・交流を充実し、参画交流・活躍を促進します。 目の不自由な人にも広報たきざわ掲載内容を積極的に周知し、市政運営や地域づくりなどに十分な理解と協力が得られるよう広報たきざわ音声録音・点訳版作成配布を行います。	企画政策課



基本方針 1	学びによる生活の質の向上
基本施策 1-2	少子化対策を通じた子どもが安心して学べる環境づくりの促進
施策 1-2-1	全庁規模による少子化対策の推進
ライフステージ（世代）	乳幼児期（すこやか）、青少年期（学び・成長）、成人期（自立・子育て）

少子化は、個人や地域、企業、国家に至るまで多大な影響（結婚・出産の抑制や次代の担い手・人口減少、現役世代の負担増加、経済や市場の規模縮小、経済成長率の低下など）を及ぼし、社会経済の根幹を揺るがす危機的状況にあると捉えられています。結婚・出産の支援や子育て・家庭教育支援の充実、多子世帯への配慮、男女の働き方改革、雇用・経済的基盤の安定が求められています。

少子化対策大綱（内閣府策定）と市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、「結婚や妊娠期、子育て期までの切れ目のない支援」を通じた全庁規模による少子化対策を推進します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
《総合計画マネジメント事業》	総合計画後期基本計画政策支援部門計画に基づく滝沢市総合計画審議会を通じた審議会委員の幅広い視野と公平な立場での提言などを反映した総合計画後期基本計画の展開を図ります。 健康づくりと若者定住の展開戦略を踏まえた推進を図ります。	企画政策課
協働団体：大学、市内外産学機関、企業など 《学連携活性化事業、地域愛着向上事業》	複数の大学が立地する本市の特徴を活かし、大学や学生との連携・協働による地域課題解決に向けた取り組みを推進します。 大学や市内外産学機関、企業などと連携・協働し、誰もが地域に愛着を持てるようなきっかけづくりや若者定住の促進など地域課題の解決を図る対話機会の創出を図ります。	企画政策課
《妊婦保健事業》	出産・子育てを控えた夫婦を対象としたマタニティクラブや両親学級、婚姻届時健康相談などを通じ、情報提供と仲間づくりの場を提供します。	健康推進課
《育児支援事業》	子育て世代包括支援センターを設置し、早期に妊産婦や乳幼児の状況を把握し、家庭訪問・各種相談・教室などを通じた育児不安の軽減を図ります。 個別支援プラン策定や関係機関との連携・協働を通じた妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を図ります。	健康推進課
《思春期保健事業》	小中学生を対象とした思春期保健講演会や中学生と健診を受診する乳児、保護者が交流する赤ちゃんふれあい体験学習を通じて、「いのちの大切さ」を学ぶ機会の充実を図ります。	健康推進課
《乳幼児保健事業、1歳6か月児・3歳児健康診査事業》	乳幼児や1歳6か月児、3歳児の成長・発達評価や疾病・異常の早期発見・早期対応を行います。 育児支援・健康推進（ヘルスプロモーション）支援を通じた保護者の育児不安の軽減や、虐待の予防・早期発見に努めます。	健康推進課

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
《家庭児童相談員設置事業》	家庭児童相談室を設置し、家庭児童相談員による相談対応（育成・養護・虐待など）や家庭訪問などを通じた不安や悩み解消を支援します。子育て世代包括支援センターと連携・協働を通じた妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を図ります。	児童福祉課
《障がい児保育巡回指導事業》	障がい児と発達課題がある児童を対象とした巡回指導を通じた保育技能・保育所入所児童処遇などの向上を図ります。幼児ことばの教室を通じた就学前児童などの言葉に関する発達を支援します。	児童福祉課
協働団体：父母会、社会福祉法人、学校法人、NPO法人 《放課後児童健全育成事業》 放課後児童クラブ	保護者が子育てしやすい環境づくりを目指して、放課後や休校日に児童の適切な遊びと生活の場を提供して、放課後児童クラブ活動による児童の健全育成を展開します。	児童福祉課
《家庭教育事業》幼児家庭教育講座	幼児期の家庭教育に関する講座を実施し、幼児をもつ親などの学習機会の拡充を図ります。	生涯学習スポーツ課
《家庭教育事業》小中学校家庭教育学級	子どもの発達段階に応じた家庭・地域での教育のあり方や親の役割、家庭教育の重要性など家庭教育に関する課題解決学習機会を提供し、家庭教育力の向上を目的として、各学校において目標を設定し講座を実施します。	生涯学習スポーツ課
協働団体：社会教育・青少年関係団体など 《青少年教育・青少年対策事業》放課後子ども教室	子どもたちが放課後などの時間を安全に過ごすことができる居場所づくりの一環として放課後子ども教室を開設し、体験学習の機会の充実による放課後対策を展開します。	生涯学習スポーツ課



《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：滝沢市男女共同参画サポーター 《参画・協働推進事業》	男女共同参画サポーターと連携・協働し、意識の高揚を図り、男女共同参画や女性活躍を促進します。 地域づくりフォーラムを実施し、地域活動に関する情報共有を通じた地域づくりに対する意識高揚を図ります。	地域づくり推進課
協働団体：盛岡地域雇用開発協会、岩手中央職業訓練協会、ふるさといわて定住財団、盛岡公共職業安定所など 《労働環境整備事業》	盛岡地域雇用開発協会や岩手中央職業訓練協会、ふるさといわて定住財団、盛岡公共職業安定所などと連携・協働し、就職説明会や職業訓練、地域の雇用情勢の情報共有と課題解決、非正規雇用制度の是正・正規雇用の拡充に努めます。	観光物産課
協働団体：盛岡公共職業安定所 《地域職業相談室管理運営事業》	地域職業相談室（盛岡公共職業安定所との共同運営）の開設を通じた雇用相談員による労働問題に関する相談や求人求職紹介・斡旋業務を行い、ミスマッチ解消に努め就業率の向上を図ります。	観光物産課
協働団体：滝沢市商工会など 《滝沢市商工会補助事業、商工業経営安定支援事業》	商工会と連携・協働して、中小企業経営基盤強化を通じた雇用創出や税収拡大、地域経済、商工業施策の確実な展開を図り、小規模商工業者の経営安定を通じた若者活躍・定住による経済・地域活性化を促進します。	企業振興課



基本方針 1	学びによる生活の質の向上
基本施策 1-2	少子化対策を通じた子どもが安心して学べる環境づくりの促進
施策 1-2-2	子どもが安心して学べる環境づくりの促進
ライフステージ (世代)	乳幼児期 (すこやか)、青少年期 (学び成長)、成人期 (自立・子育て)、壮年期 (充実)、高齢期 (円熟)

子どもは「滝沢市の宝」であり、子どもの成長は「滝沢市の希望」です。

家庭教育は生涯学習の出発点です。子どもが基本的な生活習慣・生活能力や基本的倫理観、自立心・自制心、社会的マナーなどを培うことができる子育て支援や家庭教育などの充実を図ります。

核家族化に伴い、子育てや家庭教育に関する「知恵」や「経験」の次世代継承が十分でないことや地域のつながりの希薄化などにより悩みや不安を抱えやすい環境であることから、子ども子育て・家庭教育の支援の充実を図ります。

子どもの将来が生まれ育った環境や家庭の経済状況などに左右されることがないように教育機会の確保が求められています。教育や健康福祉、就労などの支援を通じた子どもが安心して学べる環境づくりを促進します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
《学校教育指導事業》滝沢市 いじめ防止等対策協議会	滝沢市いじめ防止等対策協議会を設置し、学校・家庭・地域・関係機関などとの連携に努め、いじめや非行などの問題行動を未然防止に努めます。	学校教育指導課
《総合的な学習の時間推進事業》	国際理解や環境、福祉、健康、食育などの横断的・総合的な課題、児童生徒の興味関心に基づく課題、地域や学校の特色に応じた課題や復興教育などの体験的な活動の充実に努めます。学校と地域が連携したキャリア教育・職業教育の充実で児童生徒の勤労観や職業観を培い、働くことの意義や自分の進路適性を学ぶ機会を充実します。	学校教育指導課
《特別支援教育支援員設置事業》	LD (学習障がい) やADHD (注意欠陥多動性障がい)、自閉スペクトラム症などの障がいを抱える児童生徒に対して、学校生活上の介助や学習活動などの支援を行う特別支援教育支援員を配置し、義務教育の円滑な実施を図ります。	学校教育指導課
《不登校児童生徒解消対策事業》	不登校やいじめ、虐待などの課題を抱える児童生徒の学校適応を目指した学校適応指導員などが学校や家庭、関係校などを調整して不登校解消などを図るとともに、適応指導教室「フレンド滝沢」運営による不登校児童生徒の学校復帰を目指します。	学校教育指導課
《あったかハート支援員設置事業》	不登校児童生徒解消対策とあったかハート支援員配置により、総合的な適応指導を関係機関と連携して取り組みます。学校やスクールカウンセラー、適応指導教室指導員、あったかハート支援員などとの連携に努め、不登校や不登校傾向を有している児童生徒の問題解消と保護者に対する相談・助言・指導の充実に努めます。	学校教育指導課

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
《学校医等設置事務、学校保健事業》	児童生徒の健康診断の実施や学校環境衛生検査などを実施し、児童生徒が健康かつ安心して学ぶことができるように努めます。	学校教育指導課
《実践的指導力向上のための各種研修会開催事務》	教育課題の解決を目指した各種研修会（道徳教育や初任者研修、情報教育など）を通じた教員の指導力向上や教育活動の充実を目指します。	学校教育指導課
《家庭教育事業》幼児家庭教育講座【再掲】	幼児期の家庭教育に関する講座を実施し、幼児をもつ親などの学習機会の拡充を図ります。	生涯学習スポーツ課
《家庭教育事業》小中学校家庭教育学級【再掲】	子どもの発達段階に応じた家庭・地域での教育のあり方や親の役割、家庭教育の重要性など家庭教育に関する課題解決学習機会を提供し、家庭教育力の向上を目的として、各学校において目標を設定し講座を実施します。	生涯学習スポーツ課
協働団体：社会教育・青少年関係団体など 《青少年教育・青少年対策事業》放課後子ども教室【再掲】	子どもたちが放課後などの時間を安全に過ごすことができる居場所づくりの一環として放課後子ども教室を開設し、体験学習の機会の充実による放課後対策を展開します。	生涯学習スポーツ課
協働団体：社会教育・青少年関係団体など 《青少年教育・青少年対策事業》滝沢市青少年問題協議会	青少年問題協議会（青少年関係団体と関係機関、市行政などで構成）の開催により、総合的な情報共有や意見交換、地域課題解決学習（青少年対策講演会）で青少年問題に関する「人・つながり・地域づくり」を促進します。	生涯学習スポーツ課
《食育推進事業》	食育推進委員会を通じた情報共有を図ります。幼児や児童生徒を対象とした教室や関係機関と連携し、望ましい食習慣の定着を図ります。	健康推進課
《思春期保健事業》【再掲】	小中学生を対象とした思春期保健講演会や中学生と健診を受診する乳児、保護者が交流する赤ちゃんふれあい体験学習を通じて、「いのちの大切さ」を学ぶ機会の充実を図ります。	健康推進課
《育児支援事業》【再掲】	子育て世代包括支援センターを設置し、早期に妊産婦や乳幼児の状況を把握し、家庭訪問・各種相談・教室などを通じた育児不安の軽減を図ります。 個別支援プラン作成や関係機関との連携・協働を通じた妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を図ります。	健康推進課
《精神保健事業》	市民の心の健康の保持増進を目指し、精神保健や精神障がい（病気）に関する知識や理解を深める研修会や教室を開催します。 関係団体・機関などと連携・協働した市自殺対策計画の確実な展開で、自殺予防対策の充実と課題解決の促進を図ります。	健康推進課

<p>《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など</p>	<p>事業内容</p>	<p>担当課名など</p>
<p>協働団体：滝沢市民生児童委員連絡協議会</p> <p>《民生委員推薦会事務、民生委員・児童委員設置事業、滝沢市民生児童委員連絡協議会補助事業》</p>	<p>市民と市行政とのパイプ役を果たす滝沢市民生児童委員連絡協議会と連携・協働し、支えあいの心を育て地域福祉の醸成を図る「人づくり」や地域で活躍する個人・組織を支え地域福祉の活性化を図る「地域づくり」、地域課題の発見から解決までの機能の充実を図る「仕組みづくり」を推進します。</p>	<p>地域福祉課</p>
<p>協働団体：社会福祉法人滝沢市社会福祉協議会</p> <p>《滝沢市社会福祉協議会補助事業》</p>	<p>地域福祉の推進のためのパートナーである滝沢市社会福祉協議会と連携・協働し、支えあいの心を育て地域福祉の醸成を図る「人づくり」や地域で活躍する個人・組織を支え地域福祉の活性化を図る「地域づくり」、地域課題の発見から解決までの機能の充実を図る「仕組みづくり」を推進します。</p>	<p>地域福祉課</p>
<p>《障がい者計画・障がい福祉計画・障がい児福祉計画策定事業》</p>	<p>障がい者計画・障がい福祉計画・障がい児福祉計画の策定と確実な展開による障がい者福祉の充実を図ります。 計画の確実な展開による障がい者学習支援（学び・スポーツ）の推進を図ります。</p>	<p>地域福祉課</p>
<p>《家庭児童相談員設置事業》 【再掲】</p>	<p>家庭児童相談室を設置し、家庭児童相談員による相談対応（育成・養護・虐待など）や家庭訪問などを通じた不安や悩み解消を支援します。子育て世代包括支援センターと連携・協働を通じた妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を図ります。</p>	<p>児童福祉課</p>
<p>協働団体：盛岡地域雇用開発協会、岩手中央職業訓練協会、ふるさといわて定住財団、盛岡公共職業安定所など</p> <p>《労働環境整備事業》【再掲】</p>	<p>盛岡地域雇用開発協会や岩手中央職業訓練協会、ふるさといわて定住財団、盛岡公共職業安定所などと連携・協働し、就職説明会や職業訓練、地域の雇用情勢の情報共有と課題解決、非正規雇用制度の是正・正規雇用の拡充に努めます。</p>	<p>観光物産課</p>
<p>協働団体：盛岡公共職業安定所</p> <p>《地域職業相談室管理運営事業》【再掲】</p>	<p>地域職業相談室（盛岡公共職業安定所との共同運営）の開設を通じた雇用相談員による労働問題に関する相談や求人求職紹介・斡旋業務を行い、ミスマッチ解消に努め就業率の向上を図ります。</p>	<p>観光物産課</p>
<p>協働団体：滝沢市商工会など</p> <p>《滝沢市商工会補助事業、商工業経営安定支援事業》【再掲】</p>	<p>商工会と連携・協働して、中小企業経営基盤強化を通じた雇用創出や税収拡大、地域経済、商工業施策の確実な展開を図り、小規模商工業者の経営安定を通じた若者活躍・定住による経済・地域活性化を促進します。</p>	<p>企業振興課</p>

基本方針 1	学びによる生活の質の向上
基本施策 1-3	学校教育の充実
施策 1-3-1	学校教育基盤の充実
ライフステージ（世代）	青少年期（学び成長）

総合計画後期基本計画生涯学習部門計画に基づく施策（学校教育指導に関する実施計画）として年度毎に策定する「滝沢市学校教育指導計画」の確実な展開による学校教育基盤の充実に図ります。

「知・徳・体」を総合的に兼ね備えた社会に適応する能力を育てる学校教育のため、目指す学校像として「『正義』と『信頼』の学校」を掲げ、子どもたちが安心して生き生きと生活できる学校づくりと「明るく かしく たくましい子どもの育成」を図ります。

さらに、「社会に開かれた教育課程」を目指す学習指導要領と第3期教育振興基本計画、岩手県教育振興計画などを踏まえ、子どもと家庭、学校、地域、市行政の5者が連携・協働した地域学校協働活動（教育振興運動と学校教育振興協議会など）を通じた「地域とともにある学校づくり」や「学校を核とした地域づくり」を展開します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
《学校教育振興事業》学校教育指導計画策定・展開	総合計画後期基本計画生涯学習部門計画に基づく施策（学校教育指導に関する実施計画）として年度毎に策定する「滝沢市学校教育指導計画」の確実な展開による学校教育の充実に図ります。	学校教育指導課
協働団体：滝沢市教育振興運動推進協議会、滝沢市学校教育振興協議会 《滝沢市教育振興運動推進協議会交付金事業》地域学校協働活動	子どもと家庭、学校、地域、市行政の5者が連携・協働した地域学校協働活動（教育振興運動と学校教育振興協議会など）を通じた「地域とともにある学校づくり」や「学校を核とした地域づくり」を展開します。 地域の教育課題を解決できる「人・つながり・地域づくり」や情報メディアとの上手な付き合い方の意識啓発を促進します。	生涯学習スポーツ課 学校教育指導課
協働団体：滝沢市教育研究団体協議会、滝沢市小中学校文化体育連盟 《滝沢市教育研究団体協議会交付金事業、滝沢市小中学校文化体育連盟補助事業》	市教育研究団体（教育研究会や小学校体育連盟、中学校体育連盟、学校図書館協議会、視聴覚教育協議会、学校保健会）の連携・協働を図り、学校教育の調査・研究を行い、学校教育の充実に図ります。 滝沢市小中学校文化体育連盟と連携・協働し、児童生徒の体育・文化芸術振興を図ります。	教育総務課
《小学校教育用コンピュータ整備事業、中学校教育用コンピュータ整備事業、小学校教育用コンピュータ管理事業、中学校教育用コンピュータ管理事業》	情報化社会の進展に即応して、学校ICT（情報通信技術）化の促進に努めます。	教育総務課
協働団体：滝沢市スクールガード 《学校安全体制整備推進事業》	学校やPTA、地域、関係機関との連携・協働によるスクールガードを通じた不審者対策活動を推進します。	学校教育指導課

基本方針 1	学びによる生活の質の向上
基本施策 1-3	学校教育の充実
施策 1-3-2	確かな学力を育む教育の推進
ライフステージ（世代）	青少年期（学び成長）

総合計画生涯学習部門計画に基づく施策（学校教育指導に関する実施計画）として年度毎に策定する「滝沢市学校教育指導計画」の確実な展開による学校教育の充実に努めます。

全国学力・学習状況調査や岩手県学習定着度状況調査など有効活用を通じた児童生徒の基礎・基本の定着状況の把握に努めます。教材提供による学力向上や教職員の指導力向上を図ります。

「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニングの視点）」の充実や中学校区ごとに小中学校が連携し、9年間を見据えた実践的取組を進める「小中ジョイントアップ・スクール事業」を展開します。児童生徒の資質能力（言語能力や情報活用能力、課題解決能力）を確実に育むため、ICTや新聞、統計資料などを活用した学習や教科横断などによる課題解決学習を展開します。

大学との連携・協働による「ラーニング・サポーター・プロジェクト事業」を通じた児童生徒の学習に関するつまづき解消を図ります。教員などを志す大学生の教育現場での実践機会の提供を図ります。

定期的なALT（外国語指導助手）訪問指導を通じた児童生徒が異文化にふれる機会やネイティブ・スピーカーによる外国語教育を充実し、国際理解の推進と英語力向上を図ります。小学3～4年の外国語活動や5～6年の外国語科導入に伴う外国語活動支援を図ります。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
《学校教育振興事業》学校教育指導計画策定・展開【再掲】	総合計画後期基本計画生涯学習部門計画に基づく施策（学校教育指導に関する実施計画）として年度毎に策定する「滝沢市学校教育指導計画」の確実な展開による学校教育の充実に努めます。	学校教育指導課
《学力向上・指導力向上事業》	全国学力・学習状況調査や岩手県学習定着度状況調査など有効活用を通じた児童生徒の基礎・基本の定着状況の把握に努めます。教材提供による学力向上や教職員の指導力向上を図ります。	学校教育指導課
《実践的指導力向上のための各種研修会開催事務》小中ジョイントアップ・スクール事業	中学校区ごとに小中学校が連携し、9年間を見据えた実践的取組を進める「小中ジョイントアップ・スクール事業」を展開します。	学校教育指導課
《ラーニング・サポーター・プロジェクト事業》	大学との連携・協働による「ラーニング・サポーター・プロジェクト事業」を通じた児童生徒の学習に関するつまづき解消を図ります。教員などを志す大学生の教育現場での実践機会の提供を図ります。	学校教育指導課
《学校司書配置事業》	学校司書を配置し、児童生徒の読書量向上と読書活動の活性化を通じた学力の基盤「読む力」の向上を図ります。	学校教育指導課
《国際理解推進事業》	定期的なALT（外国語指導助手）訪問指導を通じた児童生徒が異文化にふれる機会やネイティブ・スピーカーによる外国語教育を充実し、国際理解の推進と英語力向上を図ります。小学3～4年の外国語活動や5～6年の外国語科導入に伴う外国語活動支援を図ります。	学校教育指導課

基本方針 1	学びによる生活の質の向上
基本施策 1-3	学校教育の充実
施策 1-3-3	豊かな人間性や社会性の育成
ライフステージ（世代）	青少年期（学び成長）

自他の生命の尊重や思いやりの心、郷土滝沢の自然、伝統文化、食文化などを学ぶことで培われる郷土愛などの児童生徒の「豊かな人間性や社会性の育成」は、道徳の時間を始め、各教科や総合的な学習の時間、復興教育などあらゆる教育活動において育むことが大切です。

また、児童生徒が協調性や意思疎通能力などの社会性を身に付け、いきいきと生活するためには、学校生活における友人関係や学業不振などで学校不適応・不登校に陥らないよう学校・家庭・関係機関が連携を図り、日々の学校生活が楽しく充実したものとなるよう手立てを講じます。

そして、子どもたちの豊かな人間性や社会性（正義感や責任感、規範意識、生命尊重、自己肯定感、他者への思いやり、人間関係を築く力）を育成します。

さらに、学校や家庭、地域、関係機関（医療・福祉・公安）、専門スタッフ（スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、適応指導教室指導員、あったかハート支援員）、市いじめ防止等対策協議会などとの連携・協働を図ります。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
《学校教育振興事業、学校教育指導事業、実践的指導力向上のための各種研修会開催事務》道徳教育の充実	道徳教育の充実に努め、児童生徒の「生きる力」の核となる豊かな人間性を育みます。道徳授業地区公開講座を実施し、家庭と地域の協力と支援により道徳教育を展開します。	学校教育指導課
《学校教育振興事業、学校教育指導事業、実践的指導力向上のための各種研修会開催事務》学級・学年経営の充実	児童生徒一人一人が、かけがいのない人間として大切にされ、頼りにされていることを実感できる「子どもたちが安心して生き生きと生活できる学校づくり」を目指します。	学校教育指導課
《学校教育指導事業》滝沢市いじめ防止等対策協議会【再掲】	滝沢市いじめ防止等対策協議会を設置し、学校・家庭・地域・関係機関などとの連携・協働に努め、いじめや非行などの問題行動を未然防止に努めます。	学校教育指導課
《総合的な学習の時間推進事業》【再掲】	国際理解や環境、福祉、健康、食育などの横断的・総合的な課題、児童生徒の興味関心に基づく課題、地域や学校の特色に応じた課題や復興教育などの体験的な活動の充実に努めます。学校と地域が連携したキャリア教育・職業教育の充実で児童生徒の勤労観や職業観を培い、働くことの意義や自分の進路適性を学ぶ機会を充実します。	学校教育指導課
協働団体：滝沢市明るい選挙推進協議会や岩手県選挙管理委員会、小中学校、高等学校、大学など 主権者教育・政治教育の推進	滝沢市明るい選挙推進協議会や岩手県選挙管理委員会、小中学校、高等学校、大学などとの連携・協働による政治や選挙に対する参画交流・活躍意識啓発を目指した主権者教育・政治教育の推進を図ります。	選挙管理委員会 事務局 学校教育指導課

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
《滝沢市小中学校復興教育支援事業》	子どもと家庭、学校、地域、市行政の連携・協働による復興教育や防災教育の充実で、3つの教育的価値「いきる：生命や心」と「かかわる：人や地域」、「そなえる：防災や安全」を育みます。	学校教育指導課 防災防犯課
《就学指導事業》	校内就学指導体制の機能の充実と市就学指導委員会との連携に努めます。	学校教育指導課
《特別支援教育支援員設置事業》【再掲】	LD（学習障がい）やADHD（注意欠陥多動性障がい）、自閉スペクトラム症などの障がいを抱える児童生徒に対して、学校生活上の介助や学習活動などの支援を行う特別支援教育支援員を配置し、義務教育の円滑な実施を図ります。	学校教育指導課
《不登校児童生徒解消対策事業》【再掲】	不登校やいじめ、虐待などの課題を抱える児童生徒の学校適応を目指した学校適応指導員などが学校や家庭、関係校などを調整して不登校解消などを図るとともに、適応指導教室「フレンド滝沢」運営による不登校児童生徒の学校復帰を目指します。	学校教育指導課
《あったかハート支援員設置事業》【再掲】	不登校児童生徒解消対策とあったかハート支援員配置により、総合的な適応指導を関係機関と連携して取り組みます。 学校やスクールカウンセラー、適応指導教室指導員、あったかハート支援員などとの連携に努め、不登校や不登校傾向を有している児童生徒の問題解消と保護者に対する相談・助言・指導の充実を図ります。	学校教育指導課
《実践的指導力向上のための各種研修会開催事務》【再掲】	教育課題の解決を目指した各種研修会（道徳教育や初任者研修、情報教育など）を通じた教員の指導力向上や教育活動の充実を目指します。	学校教育指導課
《食育推進事業》【再掲】	食育推進委員会を通じた情報共有を図ります。 幼児や児童生徒を対象とした教室や関係機関と連携し、望ましい食習慣の定着を図ります。	健康推進課
《思春期保健事業》【再掲】	小中学生を対象とした思春期保健講演会や中学生と健診を受診する乳児、保護者が交流する赤ちゃんふれあい体験学習を通じて、「いのちの大切さ」を学ぶ機会の充実を図ります。	健康推進課



基本方針 1	学びによる生活の質の向上
基本施策 1-3	学校教育の充実
施策 1-3-4	学校体育や運動部活動の充実
ライフステージ（世代）	青少年期（学び成長）

全ての児童生徒が自らの体力や健康に関心を持ち、体育授業や運動部活動などを通じてスポーツに親しむ資質や能力を身に付けることで、健康づくりや体力・競技力の向上、「明るく かしこく たくましい子どもの育成」を図ることができます。

希望郷いわて国体を契機として、スポーツへの興味、関心を高め運動習慣の定着を目的に岩手県で取り組んでいる「希望郷いわて 元気・体力アップ60（ロクマル）運動」の取り組みを、児童生徒の実態に合わせて、意図的・計画的に毎日60分以上運動や遊び、スポーツに親しみながら運動の習慣化・体力向上を目指します。

また、中学校運動部活動は、体力・技能向上や人間関係の構築、学習意欲向上、連帯感の涵養など生徒の多様な学びの場として教育的意義が大きいですが、長時間練習や教職員の多忙化、学校単位での部活動運営の困難な地域が生じるなどの弊害も見受けられます。

そこで、中学校における部活動指導員の配置や総合型地域スポーツクラブ「チャグチャグスポーツクラブ」、スポーツ少年団、プロスポーツチームなどとの連携・協働、複数校生徒による合同部活動の推進などを通じた学校体育や運動部活動の充実を図ります。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：滝沢市スポーツ推進委員協議会、学校、企業など 《希望郷いわて 元気・体力アップ60（ロクマル）運動》	希望郷いわて国体を契機として、スポーツへの興味、関心を高め運動習慣の定着を目的に岩手県で取り組んでいる「希望郷いわて 元気・体力アップ60（ロクマル）運動」の取り組みを、児童生徒の実態に合わせて、意図的・計画的に毎日60分以上運動や遊び、スポーツに親しみながら運動の習慣化・体力向上を目指します。	生涯学習スポーツ課 学校教育指導課
協働団体：部活動指導員など 《中学校における部活動指導員の配置事業》	中学校部活動における技術的な指導に従事する部活動指導員の配置を通じた部活動の充実を図ります。	学校教育指導課
協働団体：公益財団法人滝沢市体育協会 《滝沢市体育協会補助事業》 総合型地域スポーツクラブ「チャグチャグスポーツクラブ」	子どもから高齢者まで全ての世代が、参画交流・活躍しスポーツに親しむ総合型地域スポーツクラブ「チャグチャグスポーツクラブ」と連携・協働し、スポーツを通じた地域課題や教育課題の解決やスポーツ・レクリエーションの機会の拡充を図ります。	生涯学習スポーツ課
協働団体：滝沢市スポーツ少年団 《滝沢市スポーツ少年団補助事業》	青少年スポーツ推進と心身の健全育成を目指す滝沢市スポーツ少年団と連携・協働し、スポーツを通じた地域課題や教育課題の解決や青少年期におけるスポーツ・レクリエーションの機会を提供します。	生涯学習スポーツ課
協働団体：いわてグルージャ盛岡、岩手ビッグブルズ プロスポーツチームとの連携・協働	プロスポーツチームなどと連携・協働し、スポーツイベントや教室、講習会などを通じた子どもとトップアスリートの交流イベントの情報発信に努め、スポーツの楽しさを体験する機会の充実を図ります。	生涯学習スポーツ課

基本方針 1	学びによる生活の質の向上
基本施策 1-3	学校教育の充実
施策 1-3-5	学校給食による望ましい食習慣の実現
ライフステージ（世代）	青少年期（学び成長）

児童生徒が心身ともに健全に発達するため、地産地消を推進した安全安心で栄養バランスの取れた学校給食を提供するとともに、食の指導の充実を図り、望ましい食習慣の理解と実践の支援など食育の推進を目指します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
《学校給食事業》	児童生徒の心身の健全な発達と食生活の改善を目指した栄養バランスのとれた学校給食の提供と児童生徒が考える「希望献立」、望ましい食習慣の理解を目指した「食に関する指導」を通じた健康で豊かな潤いのある学校生活を実現します。	学校給食センター
《滝沢市立学校給食センター運営委員会事務》	安全安心で魅力ある学校給食の提供と食育の推進を目指し、小中学校長やPTA代表、民生児童委員代表で構成される滝沢市立学校給食センター運営委員会を年2回開催します。学校給食事業に関する重要事項を審議・助言いただき給食センターの適正かつ円滑な運営を図ります。	学校給食センター



基本方針 1	学べる活かせる環境づくり
基本施策 1-4	学びによる人生100年時代の実現
施策 1-4-1	安心して暮らせる長寿社会の実現
ライフステージ（世代）	壮年期（充実）、高齢期（円熟）

医療体制の充実や医学の進歩、生活水準の向上などにより、平均寿命は著しく伸長し、人生100年時代の到来が予測されています。全ての人が生涯を通じて自らの人生を設計し、学び続け、学んだことをいかして活躍できる、定年後も働き続ける、地域コミュニティの活性化に貢献し続けるなど学びによる「人・つながり・地域づくり」が求められています。

総合計画後期基本計画健康福祉部門計画の確実な展開による誰もが安心して老後を迎え、心豊かに生きがいを持って暮らすことができる「人・つながり・地域づくり」を目指し、関係部局が連携・協働した安心して暮らせる長寿社会の実現を目指します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：滝沢市市民福祉センター指定管理者 《地域介護予防活動支援事業（介護予防対策事業）》	高齢者に学ぶ機会を提供し、日常生活の中で役立つ知識を身につけ、社会貢献を促進するとともに、いつまでも元気でいきいきと暮らすことを目的とし、睦大学において教養講座と趣味の教室を開催し、人生100年時代の実現に向けた生きがいづくりを支援します。	高齢者支援課
協働団体：滝沢市老人クラブ連合会、単位老人クラブ 《老人クラブ活動促進補助事業》	滝沢市老人クラブ連合会などと連携・協働して、高齢者の引きこもりや閉じこもり予防、スポーツ大会による健康づくりを通じた人生100年時代の実現に向けた生きがいづくりを支援します。	高齢者支援課
協働団体・公益社団法人滝沢市シルバー人材センター 《滝沢市シルバー人材センター補助事業》	公益社団法人滝沢市シルバー人材センターと連携・協働して、市内高齢者が定年退職後も臨時的・短期的な就業を通じて自己の経験や労働能力を活用し、自らの生きがいの充実や参画交流・活躍を促進します。	観光物産課
協働団体：盛岡地域雇用開発協会、岩手中央職業訓練協会、ふるさといわて定住財団、盛岡公共職業安定所など 《労働環境整備事業》【再掲】	盛岡地域雇用開発協会や岩手中央職業訓練協会、ふるさといわて定住財団、盛岡公共職業安定所などと連携・協働し、就職説明会や職業訓練、地域の雇用情勢の情報共有と課題解決、非正規雇用制度の是正・正規雇用の拡充に努めます。	観光物産課
協働団体：盛岡公共職業安定所 《地域職業相談室管理運営事業》【再掲】	地域職業相談室（盛岡公共職業安定所との共同運営）の開設を通じた雇用相談員による労働問題に関する相談や求人求職紹介・斡旋業務を行い、ミスマッチ解消に努め就業率の向上を図ります。	観光物産課

基本方針 1	学びによる生活の質の向上
基本施策 1-4	学びによる人生100年時代の実現
施策 1-4-2	地域で暮らし続けられる地域包括ケアの実現
ライフステージ（世代）	壮年期（充実）、高齢期（円熟）

医療体制の充実や医学の進歩、生活水準の向上などにより、平均寿命は著しく伸長し、人生100年時代の到来が予測されています。全ての人が生涯を通じて自らの人生を設計し、学び続け、学んだことをいかして活躍できる、定年後も働き続ける、地域コミュニティの活性化に貢献し続けるなど学びによる「人・つながり・地域づくり」が求められています。

総合計画後期基本計画健康福祉部門計画の確実な展開による一人一人が社会的な役割を持ち尊厳のある自立した生活を送り、健やかで笑顔にあふれ住みなれた地域で安心して暮らし続けられるよう医療や介護、予防、住まい、生活支援が一体的に提供される地域で暮らし続けられる地域包括ケアの実現を目指します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
《介護予防普及啓発事業》	介護予防教室や地域リハビリテーション講座、運動機能向上教室などを実施し、人生100年時代の実現を目指します。	地域包括支援センター
《地域介護予防活動支援事業》 いきいきサロン	地域で集まり楽しく気分転換を図ることにより、閉じこもりや機能低下を防止し、介護予防を推進することを目指し、いきいきサロン事業を自治会などに委託・実施し、人生100年時代の実現を目指します。	地域包括支援センター
《総合相談支援・権利擁護事業》	高齢者を対象とした総合相談支援や実態把握、権利擁護・虐待防止・早期発見、相談体制の情報共有、盛岡広域シルバーケアSOSネットワーク登録などを実施し、人生100年時代の実現を目指します。	地域包括支援センター
《在宅医療・介護連携推進事業》	地域包括ケアの実現を目指し、在宅医療と介護を包括的、継続的に提供していくために、地域の医療・介護などの関係機関との連携・多職種協働による医療と介護の円滑な提供体制（相談窓口や研修会、講演会など）の構築を図ります。	地域包括支援センター
《地域ケア会議推進事業》	地域ケア会議による個別ケースの支援内容検討を通じて、地域に共通した課題を把握し、関係機関との連携・協力体制を構築、支援体制づくりにつなぎ、地域包括ケアシステムの構築推進を図ります。	地域包括支援センター
《家族介護支援事業》	家族介護者教室を通じた高齢者を介護している家族などの身体的・精神的負担の軽減と介護者の多様なニーズに対応した安全で快適な在宅生活の継続を支援します。	地域包括支援センター

基本方針 1	学びによる生活の質の向上
基本施策 1-5	健康づくりを支える新たな活動に関する地域課題解決学習の展開
施策 1-5-1	みんなですすめる健康なまちの創造
ライフステージ（世代）	乳幼児期（すこやか）、青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

滝沢市健康づくり宣言を契機とした市民一人一人の主体的な健康づくりや地域、団体、企業などと連携・協働して子どもから高齢者まで全世代が参画交流・活躍できる「みんなですすめる健康なまちの創造」を通じた地域課題解決学習を展開します。

全世代が健康づくりを実践できる新たな健康づくり活動の企画実践への挑戦やコミュニティ強化を始めとした多種多様な分野での活動の進展を目指した他分野との連携・協働を促進します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：健康づくり宣言参加団体、健康づくり支援者、自治会、企業など 《地域健康づくり支援事業》	滝沢市健康づくり宣言を契機とした市民一人一人の主体的な健康づくりや地域、団体、企業などと連携・協働して子どもから高齢者まで全世代が参画交流・活躍できる「みんなですすめる健康なまちの創造」を通じた地域課題解決学習を展開します。 全世代が健康づくりを実践できる新たな健康づくり活動の企画実践への挑戦やコミュニティ強化を始めとした多種多様な分野での活動の進展を目指した他分野との連携・協働を促進します。	健康づくり政策課
《総合計画マネジメント事業》 【再掲】	総合計画後期基本計画政策支援部門計画に基づく滝沢市総合計画審議会を通じた審議会委員の幅広い視野と公平な立場での提言などを反映した総合計画後期基本計画の展開を図ります。 健康づくりと若者定住の展開戦略を踏まえた推進を図ります。	企画政策課



基本方針 1	学びによる生活の質の向上
基本施策 1-5	健康づくりを支える新たな活動に関する地域課題解決学習の展開
施策 1-5-2	心身の健康づくりの推進・浸透
ライフステージ（世代）	乳幼児期（すこやか）、青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

健康づくり推進施策（滝沢市健康づくり宣言）に基づき、一人一人の健康づくりや地域との連携・協働で展開する健康づくりへの意識高揚とスポーツ推進による地域活性化を図ります。

自治会や保健推進員、食生活改善推進員、運動普及推進員、精神保健ボランティアなど地域において核となって健康づくりを進める「健康づくり支援者」と連携・協働し、地域ぐるみによる心身の健康づくりの推進・浸透を図ります。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：公益財団法人滝沢市体育協会 《保健活動推進事業、地域健康づくり支援事業、滝沢市体育協会補助事業》	健康づくり推進施策（滝沢市健康づくり宣言）に基づき、一人一人の健康づくりや地域との連携・協働で展開する健康づくりへの意識高揚とスポーツ推進による地域活性化を図ります。 滝沢市体育協会と連携・協働した健康推進事業「元気アップ教室」や自治会などの地域と連携した「健康教室」、「栄養教室」などの充実を図り市民の健康づくりを支援します。	健康推進課 健康づくり政策課 生涯学習スポーツ課
協働団体：滝沢市食育推進委員会、滝沢市保健推進員協議会、自治会、健康づくり支援者、健康づくり宣言参加団体など 《保健活動推進事業、食生活改善・運動普及推進員養成、育成事業》	自治会や保健推進員、食生活改善推進員、運動普及推進員、精神保健ボランティアなど地域において核となって健康づくりを進める「健康づくり支援者」と連携・協働し、地域ぐるみによる心身の健康づくりの推進・浸透を図ります。	健康推進課
協働団体：滝沢市保健推進員協議会 《保健推進員設置事業》	各自治会から推薦された保健推進員で構成される滝沢市保健推進員協議会と連携・協働し、地域ぐるみの健康づくりの実現を図ります。	健康推進課
《健康教育・相談事業》	市民の健康増進を目指し、健康教室・相談の充実により、必要な支援や助言を行うことで、健康づくりの知識の習得と生活習慣の改善など健康づくりを支援します。	健康推進課



基本施策・施策の展開（基本方針2 支えあう地域力の向上）

基本方針	基本施策	施策
支えあう地域力の向上	2-1 社会教育を基盤とした「人・つながり・地域づくり」	2-1-1 全庁規模による地域課題解決学習の展開
		2-1-2 地域学校協働活動による課題解決
		2-1-3 ネットワーク型社会教育行政の展開
		2-1-4 社会教育関係団体との連携・協働
		2-1-5 青少年教育の推進
		2-1-6 全庁規模による青少年対策の推進
		2-1-7 国際感覚豊かな人づくりによる多文化共生社会の啓発
	2-2 総合計画の推進と未来に向けた価値創造	2-2-1 未来に向けた価値創造と共創（公民連携）の促進
	2-3 地域福祉や障がい者学習支援の推進	2-3-1 地域福祉や障がい者支援による「人・つながり・地域づくり」
	2-4 公共交通に関する課題解決学習の展開	2-4-1 学びによる公共交通課題解決の促進
	2-5 互いに認め合い誰もが活躍できる地域づくり	2-5-1 市民主体の地域づくり活動の促進
		2-5-2 市民活動拠点による賑わいの創出
	2-6 防災学習を通じた地域力向上	2-6-1 防災・減災を担う人づくり
		2-6-2 交通事故や犯罪の減少を担う人づくり
2-7 環境学習を通じた地域力向上	2-7-1 持続可能な循環型社会の構築を担う人づくり	

基本方針 2	支えあう地域力の向上
基本施策 2-1	社会教育を基盤とした「人・つながり・地域づくり」
施策 2-1-1	全庁規模による地域課題解決学習の展開
ライフステージ（世代）	青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

地域課題や教育課題を解決できる「人・つながり・地域づくり」を目指した全庁規模による地域課題解決学習を展開します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：滝沢市教育振興運動推進協議会、社会教育・青少年関係団体など 《滝沢市教育振興運動推進協議会交付金事業、成人教育事業、青少年教育・青少年対策事業、生涯学習講座事業、国際理解・国際交流事業》ほか多数	地域課題や教育課題を解決できる「人・つながり・地域づくり」を目指した「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニングの視点）」による総合教育政策に基づく市長部局と教育委員会が連携強化した全庁規模による地域課題解決学習を展開します。	生涯学習スポーツ課 関係課
《総合計画マネジメント事業》【再掲】	総合計画後期基本計画政策支援部門計画に基づく滝沢市総合計画審議会を通じた審議会委員の幅広い視野と公平な立場での提言などを反映した総合計画後期基本計画の展開を図ります。健康づくりと若者定住の展開戦略を踏まえた推進を図ります。	企画政策課
協働団体：大学、市内外産学機関、企業など 《学連携活性化事業、地域愛着向上事業》【再掲】	複数の大学が立地する本市の特徴を活かし、大学や学生との連携・協働による地域課題解決に向けた取り組みを推進します。大学や市内外産学機関、企業などと連携・協働し、誰もが地域に愛着を持てるようなきっかけづくりや若者定住の促進など地域課題の解決を図る対話機会の創出を図ります。	企画政策課
協働団体：健康づくり宣言参加団体、健康づくり支援者、自治会、企業など 《地域健康づくり支援事業》【再掲】	滝沢市健康づくり宣言を契機とした市民一人一人の主体的な健康づくりや地域、団体、企業などと連携・協働して子どもから高齢者まで全世代が参画交流・活躍できる「みんなですすめる健康なまちの創造」を通じた地域課題解決学習を展開します。全世代が健康づくりを实践できる新たな健康づくり活動の企画実践への挑戦やコミュニティ強化を始めとした多種多様な分野での活動の進展を目指した他分野との連携・協働を促進します。	健康づくり政策課
協働団体：企業、大学、地域など 《地域人材育成のための事業》	企業と大学、地域などの連携・協働やCSR活動（企業が行う持続可能な地域づくりを目指す社会貢献活動）による地域課題解決学習（科学技術イノベーションやものづくり、ICT・IoT、プログラミング教育、キャリア教育・職業教育、起業家育成塾など）を通じた超スマート社会を拓く人づくりを促進します。	企業振興課
協働団体：滝沢市自主防災組織、滝沢市消防団 《自主防災組織育成事業、消防団等活動事業》	滝沢市防災リーダー養成講座と総合防災訓練などを通じた自主防災組織（主に自治会などが母体となって市民が自主的に連携して防災活動を行う組織）活動による地域課題解決学習を展開し、地域防災力の強化を図ります。	防災防犯課

基本方針 2	支えあう地域力の向上
基本施策 2-1	社会教育を基盤とした「人・つながり・地域づくり」
施策 2-1-2	地域学校協働活動による課題解決
ライフステージ（世代）	乳幼児期（すこやか）、青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

「社会に開かれた教育課程」を目指す学習指導要領と第3期教育振興基本計画、岩手県教育振興計画などを踏まえ、子どもと家庭、学校、地域、市行政の5者が連携・協働した地域学校協働活動（教育振興運動と学校教育振興協議会など）を通じた「地域とともにある学校づくり」や「学校を核とした地域づくり」を展開します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：滝沢市教育振興運動推進協議会、滝沢市学校教育振興協議会 《滝沢市教育振興運動推進協議会交付金事業》地域学校協働活動【再掲】	子どもと家庭、学校、地域、市行政の5者が連携・協働した地域学校協働活動（教育振興運動と学校教育振興協議会など）を通じた「地域とともにある学校づくり」や「学校を核とした地域づくり」を展開します。 地域の教育課題を解決できる「人・つながり・地域づくり」や情報メディアとの上手な付き合い方の意識啓発を促進します。	生涯学習スポーツ課 学校教育指導課
協働団体：滝沢市教育振興運動推進協議会 《滝沢市教育振興運動推進協議会交付金事業、生涯学習推進事業》たきざわ学びフェスタ	子どもや家庭、学校、地域、市行政の5者が連携・協働して取り組んだ学びによる「人・つながり・地域づくり」、教育振興運動実践区活動成果を発表する「たきざわ学びフェスタ」を通じた「地域が人を育て、人が地域をつくる好循環」と「学びと活躍が結ぶ人と人とのつながりづくり」を促進します。	生涯学習スポーツ課
協働団体：滝沢市PTA連絡協議会	滝沢市PTA連絡協議会と連携・協働して、児童生徒の福祉増進や教育課題の解決を促進します。 主催事業は、研修会や評議員会、県・地区PTA連絡協議会との連携・協働の推進などです。	生涯学習スポーツ課
協働団体：滝沢市スクールガード 《学校安全体制整備推進事業》【再掲】	学校やPTA、地域、関係機関との連携・協働によるスクールガードを通じた不審者対策活動を推進します。	学校教育指導課



基本方針 2	支えあう地域力の向上
基本施策 2-1	社会教育を基盤とした「人・つながり・地域づくり」
施策 2-1-3	ネットワーク型社会教育行政の展開
ライフステージ（世代）	乳幼児期（すこやか）、青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

社会教育を基盤とした「人・つながり・地域づくり」を目指したネットワーク型社会教育行政（社会教育行政を所管する教育委員会と市長部局、小中学校、高校、大学、企業、NPO、地域との連携・協働）の展開で「地域が人を育て、人が地域をつくる好循環」と「学びと活躍が結ぶ人と人とのつながりづくり」を促進します。

総合教育政策に基づく市長部局と教育委員会が連携強化した全庁規模による生涯学習・スポーツ推進施策の展開で、SDGsに基づく学びによる生活の質の向上（QOL：クオリティ・オブ・ライフ）や健康づくり推進施策と連携したスポーツによる健康づくりの推進で実感できる「感動とよこび、幸福感」の次世代継承や生きがいとやりがいのある充実した人生を送ることができる学びの環境を構築します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
《社会教育委員設置事業》社会教育行政の方針と計画策定・展開	総合計画後期基本計画生涯学習部門計画の分野別計画として策定された第1次滝沢市生涯学習推進計画学びプランたきざわ後期基本計画を具現化する施策（実施計画）として年度毎に策定する「社会教育行政の方針と計画」の確実な展開を図ります。	生涯学習スポーツ課
《社会教育委員設置事業》	社会教育委員会議を通じたネットワーク型社会教育行政（社会教育行政を所管する教育委員会と市長部局、小中学校、高校、大学、企業、NPO、地域との連携・協働）の展開と社会教育を基盤とした「人・つながり・地域づくり」の促進を図ります。	生涯学習スポーツ課
《生涯学習推進事業》学びプランたきざわ策定・展開【再掲】	生涯学習推進会議で総合教育政策に基づく市長部局と教育委員会が連携強化した全庁規模による生涯学習・スポーツ推進施策を総括する学びプランたきざわの策定・展開を図ります。 生涯学習・スポーツ関係団体や小中学校長会、学識経験者などで構成される生涯学習推進協議会で、市行政との生涯学習推進施策の連携・協働や提言・意見具申などを行います。 市民と市行政の連携・協働を通じた生きがいとやりがいのある充実した人生を送ることができる学びの環境を構築します。	生涯学習スポーツ課
協働団体：滝沢市教育振興運動推進協議会、社会教育・青少年関係団体など 《滝沢市教育振興運動推進協議会交付金事業、成人教育事業、青少年教育・青少年対策事業、生涯学習講座事業、国際理解・国際交流事業》ほか多数【再掲】	地域課題や教育課題を解決できる「人・つながり・地域づくり」を目指した「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニングの視点）」による総合教育政策に基づく市長部局と教育委員会が連携強化した全庁規模による地域課題解決学習を展開します。	生涯学習スポーツ課 関係課

基本方針 2	支えあう地域力の向上
基本施策 2-1	社会教育を基盤とした「人・つながり・地域づくり」
施策 2-1-4	社会教育関係団体との連携・協働
ライフステージ（世代）	乳幼児期（すこやか）、青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

社会教育行政において重要なパートナーである社会教育関係団体との連携・協働による「地域が人を育て、人が地域をつくる好循環」と「学びと活躍が結ぶ人と人とのつながり」づくりを促進。複雑化・多様化する地域課題や教育課題を解決できる「人・つながり・地域づくり」を促進します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：滝沢市教育振興運動推進協議会、滝沢市学校教育振興協議会 《滝沢市教育振興運動推進協議会交付金事業》地域学校協働活動【再掲】	子どもと家庭、学校、地域、市行政の5者が連携・協働した地域学校協働活動（教育振興運動と学校教育振興協議会など）を通じた「地域とともにある学校づくり」や「学校を核とした地域づくり」を展開します。 地域の教育課題を解決できる「人・つながり・地域づくり」や情報メディアとの上手な付き合い方の意識啓発を促進します。	生涯学習スポーツ課 学校教育指導課
協働団体：滝沢市青少年育成市民会議 《滝沢市青少年育成市民会議補助事業、青少年教育・青少年対策事業》	滝沢市青少年育成市民会議と連携・協働して、青少年健全育成と地域活性化を促進します。 主催事業は、市内小学生を対象としたチビッコ相撲大会やバス交流事業、市内小中学生を対象とした青少年健全育成標語募集・入選者作品の看板掲示などです。	生涯学習スポーツ課
協働団体：滝沢市子ども会育成連合会 《滝沢市社会教育関係団体補助事業》	滝沢市子ども会育成連合会と連携・協働して、子ども会育成者の資質の向上と子ども会活動の活性化を促進します。 主催事業は、役員・理事等合同研修会や子ども会育成会指導者研修会の開催、会報「すくすく」の発行、たきざわ夢灯りなどです。	生涯学習スポーツ課
協働団体：滝沢市少年団体指導員協議会	滝沢市少年団体指導員協議会と連携・協働して、自然体験活動を通じた青少年健全育成と地域活性化を促進します。	生涯学習スポーツ課
協働団体：滝沢市地域婦人協議会 《滝沢市社会教育関係団体補助事業》	滝沢市地域婦人協議会と連携・協働して、女性活躍の推進による地域課題の解決を促進します。 主催事業は、リーダー・会員研修や子育て・家庭教育支援、環境教育・環境学習、福祉ボランティア活動、会報「やまゆり」の年2回発行などです。	生涯学習スポーツ課

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：滝沢市PTA連絡協議会【再掲】	滝沢市PTA連絡協議会と連携・協働して、児童生徒の福祉増進や教育課題の解決を促進します。 主催事業は、研修会や評議員会、県・地区PTA連絡協議会との連携・協働の推進などです。	生涯学習スポーツ課
協働団体：滝沢ユネスコ協会	滝沢ユネスコ協会と連携・協働して、国際連合・ユネスコ憲章、世界人権宣言の精神に基づく活動を通じた地域活性化を促進します。 主催事業は、文化講演会や世界遺産などの見学会、歴史や伝統文化の継承、自然環境の保護、ESD (Education For Sustainable Development: 持続可能な地域づくりの担い手を育む教育) の推進などです。	生涯学習スポーツ課
協働団体：滝沢市国際交流協会	滝沢市国際交流協会と連携・協働して、多文化共生社会の啓発と国際感覚豊かな人づくりを目指します。 主催事業は、国際理解・国際交流事業や多文化共生社会啓発活動などです。	生涯学習スポーツ課



基本方針 2	支えあう地域力の向上
基本施策 2-1	社会教育を基盤とした「人・つながり・地域づくり」
施策 2-1-5	青少年教育の推進
ライフステージ（世代）	青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

青少年は「滝沢市の宝」であり、青少年の成長は「滝沢市の希望」です。
 正義（正しいことは正しいと堂々と言える）や信頼（信頼の絆を結びあう）、情熱（力を合わせて課題解決を目指す）の心を培い「明るく かしこく たくましい子どもの育成」を図ります。
 豊かな人間性や社会性（正義感や責任感、規範意識、生命尊重、自己肯定感、他者への思いやり、人間関係を築く力）を育成する青少年教育を推進します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：滝沢市子ども会育成連合会 《生涯学習講座事業》子ども会活動支援事業	子ども会活動支援事業を開催し、子どもたちが多様な体験活動を通じて豊かな人間性を養うことができるように多彩な活動メニューを提供し、子ども会活動の充実を図ります。	生涯学習スポーツ課
協働団体：社会教育・青少年関係団体など 《青少年教育・青少年対策事業》滝沢市子ども会リーダー養成研修	子ども会のリーダーとして活動する子どもたちが、子ども会の意義・役割などの基本を学び、地域課題解決学習（研修会やレクリエーション活動）などを通じた世代間交流や地域活動への参画交流・活躍を促進します。	生涯学習スポーツ課
協働団体：社会教育・青少年関係団体など 《青少年教育・青少年対策事業》滝沢市ジュニアリーダーズセミナー	次代を担う中学生や高校生たちが、異年齢の仲間たちとの交流や地域課題解決学習（研修会やプログラムづくり）などを通じた世代間交流や地域活動への参画交流・活躍を促進します。	生涯学習スポーツ課
協働団体：社会教育・青少年関係団体など 《青少年教育・青少年対策事業》いわて希望塾	県内市町村の枠を超えた交流を通じ、郷土岩手の復興や地域づくりを担う心豊かで意欲に満ちた人づくりを目的に行われる「いわて希望塾」に市内中学生を派遣します。	生涯学習スポーツ課



基本方針 2	支えあう地域力の向上
基本施策 2-1	社会教育を基盤とした「人・つながり・地域づくり」
施策 2-1-6	全庁規模による青少年対策の推進
ライフステージ（世代）	青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

複雑化・多様化する青少年問題（有害情報・ネット犯罪やいじめ・不登校・引きこもり、喫煙・飲酒・薬物乱用、発達障がい・自殺予防、性的被害・性感染症、望まない妊娠・ネグレクト・児童虐待など）の解決を目指した全庁規模による青少年対策を展開。次代を担う青少年の健やかな成長と一人一人の可能性を最大限に発揮できる「人・つながり・地域づくり」を推進します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：社会教育・青少年関係団体など 《青少年教育・青少年対策事業》滝沢市青少年問題協議会【再掲】	青少年問題協議会（青少年関係団体と関係機関、市行政などで構成）の開催により、総合的な情報共有や意見交換、地域課題解決学習（青少年対策講演会）で青少年問題に関する「人・つながり・地域づくり」を促進します。	生涯学習スポーツ課
協働団体：滝沢市青少年育成市民会議 《滝沢市青少年育成市民会議補助事業、青少年教育・青少年対策事業》【再掲】	滝沢市青少年育成市民会議と連携・協働して、青少年健全育成と地域活性化を促進します。主な主催事業は、市内小学生を対象としたチビッコ相撲大会やバス交流事業、市内小中学生を対象とした青少年健全育成標語募集・入選者作品の看板掲示などです。	生涯学習スポーツ課
《学校教育指導事業》滝沢市いじめ防止等対策協議会【再掲】	滝沢市いじめ防止等対策協議会を設置し、学校・家庭・地域・関係機関などとの連携・協働に努め、いじめや非行などの問題行動を未然防止に努めます。	学校教育指導課
《不登校児童生徒解消対策事業》【再掲】	不登校やいじめ、虐待などの課題を抱える児童生徒の学校適応を目指した学校適応指導員などが学校や家庭、関係校などを調整して不登校解消などを図るとともに、適応指導教室「フレンド滝沢」運営による不登校児童生徒の学校復帰を目指します。	学校教育指導課
協働団体：滝沢市スクールガード 《学校安全体制整備推進事業》【再掲】	学校やPTA、地域、関係機関との連携・協働によるスクールガードを通じた不審者対策活動を推進します。	学校教育指導課
協働団体：盛岡西警察署、盛岡交通安全協会、滝沢市交通指導隊、滝沢市少年補導員連絡会、市内交通安全団体、地区防犯協会など 《交通安全推進事業、防犯交通安全対策事務、防犯交通安全施設維持管理事業》	交通事故防止や飲酒運転の根絶を目指し、交通指導員や交通安全教育専門員を中心とした交通安全教室の開催、街頭指導・広報啓発活動などによる交通死亡事故と飲酒運転被検挙者の減少を図ります。 滝沢市少年補導員連絡会や滝沢市交通指導隊など関係機関と連携・協働した総合的安全対策を通じた犯罪や事故のない地域づくりを推進します。	防災防犯課

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：滝沢市民生児童委員連絡協議会 《民生委員推薦会事務、民生委員・児童委員設置事業、滝沢市民生児童委員連絡協議会補助事業》【再掲】	市民と市行政とのパイプ役を果たす滝沢市民生児童委員連絡協議会と連携・協働し、支えあいの心を育て地域福祉の醸成を図る「人づくり」や地域で活躍する個人・組織を支え地域福祉の活性化を図る「地域づくり」、地域課題の発見から解決までの機能の充実を図る「仕組みづくり」を推進します。	地域福祉課
協働団体：滝沢市保護司協議会 《更生保護事業、滝沢市保護司協議会補助事業》	犯罪などを犯した者の更生や犯罪被害者の支援を行う滝沢市保護司協議会と連携・協働し、明るい地域づくりを推進します。 主催事業は、定期研修への参加や自主研修の実施、社会を明るくする運動を通じた啓発活動です。	地域福祉課
《子ども・子育て支援交付金事業》【再掲】	保護者の就労形態の多様化などに対応したきめ細やかな保育サービス提供を通じた就労と子育ての両立支援を図ります。	児童福祉課
《家庭児童相談員設置事業》【再掲】	家庭児童相談室を設置し、家庭児童相談員による相談対応（育成・養護・虐待など）や家庭訪問などを通じた不安や悩み解消を支援します。 子育て世代包括支援センターと連携・協働を通じた妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を図ります。	児童福祉課
《精神保健事業》【再掲】	市民の心の健康の保持増進を目指し、精神保健や精神障がい（病気）に関する知識や理解を深める研修会や教室を開催します。 関係団体・機関などと連携・協働した市自殺対策計画の確実な展開で、自殺予防対策の充実と課題解決の促進を図ります。	健康推進課
《妊婦保健事業》【再掲】	出産・子育てを控えた夫婦を対象したマタニティクラブや両親学級、婚姻届時健康相談などを通じ、情報提供と仲間づくりの場を提供します。	健康推進課
《育児支援事業》【再掲】	子育て世代包括支援センターを設置し、早期に妊産婦や乳幼児の状況を把握し、家庭訪問・各種相談・教室などを通じた育児不安の軽減を図ります。 個別支援プラン策定や関係機関との連携・協働を通じた妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を図ります。	健康推進課
《思春期保健事業》【再掲】	小中学生を対象とした思春期保健講演会や中学生と健診を受診する乳児、保護者が交流する赤ちゃんふれあい体験学習を通じて、「いのちの大切さ」を学ぶ機会の充実を図ります。	健康推進課

基本方針 2	支えあう地域力の向上
基本施策 2-1	社会教育を基盤とした「人・つながり・地域づくり」
施策 2-1-7	国際感覚豊かな人づくりによる多文化共生社会の啓発
ライフステージ（世代）	乳幼児期（すこやか）、青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

岩手県南に位置する北上山地は、ILC（国際リニアコライダー）の有力な建設候補地となっています。誘致が実現すれば、世界中から数千人の研究者・技術者やその家族などが居住する世界最先端の国際技術イノベーション拠点形成と多文化共生社会（国籍や民族、文化、言葉などの異なる人たちが支えあう「人・つながり・地域づくり」）を実現する「国際学術都市いわて」が創られます。

滝沢市においても、滝沢市国際交流協会や滝沢ユネスコ協会などとの連携・協働による国際感覚豊かな人づくりを目指した地域課題解決学習（国際理解・国際交流や地球規模課題など）による多文化共生社会の啓発を促進します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
《国際理解推進事業》【再掲】	定期的なALT（外国語指導助手）訪問指導を通じた児童生徒が異文化にふれる機会やネイティブ・スピーカーによる外国語教育を充実し、国際理解の推進と英語力向上を図ります。小学3～4年の外国語活動や5～6年の外国語科導入に伴う外国語活動支援を図ります。	学校教育指導課
協働団体：滝沢市国際交流協会や滝沢ユネスコ協会 《国際理解・国際交流事業》	滝沢市国際交流協会や滝沢ユネスコ協会などとの連携・協働による国際感覚豊かな人づくりを目指した地域課題解決学習（国際理解・国際交流や地球規模課題など）を通じた多文化共生社会（国籍や民族、文化、言葉などの異なる人たちが支えあう「人・つながり・地域づくり」）の啓発を促進します。	生涯学習スポーツ課
協働団体：滝沢ユネスコ協会【再掲】	滝沢ユネスコ協会と連携・協働して、国際連合・ユネスコ憲章、世界人権宣言の精神に基づく活動を通じた地域活性化を促進します。主催事業は、文化講演会や世界遺産などの見学会、歴史や伝統文化の継承、自然環境の保護、ESD（Education For Sustainable Development：持続可能な地域づくりの担い手を育む教育）の推進などです。	生涯学習スポーツ課
協働団体：滝沢市国際交流協会【再掲】	滝沢市国際交流協会と連携・協働して、多文化共生社会の啓発と国際感覚豊かな人づくりを目指します。主催事業は、国際理解・国際交流事業や多文化共生社会啓発活動などです。	生涯学習スポーツ課



基本方針 2	支えあう地域力の向上
基本施策 2-2	総合計画の推進と未来に向けた価値創造
施策 2-2-1	未来に向けた価値創造と共創（公民連携）の促進
ライフステージ（世代）	乳幼児期（すこやか）、青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

総合計画後期基本計画施行より4年後（2023年度）における滝沢市全体の目標は同計画の達成であり、それに向けた同計画の推進を図ります。人々の価値観やライフスタイルの多様化が進む中で未来に向けた価値創造と共創（公民連携）の促進を通じた「人・つながり・地域づくり」を展開します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
《総合計画マネジメント事業》 《再掲》	総合計画後期基本計画政策支援部門計画に基づく滝沢市総合計画審議会を通じた審議会委員の幅広い視野と公平な立場での提言などを反映した総合計画後期基本計画の展開を図ります。 健康づくりと若者定住の展開戦略を踏まえた推進を図ります。	企画政策課
協働団体：大学、市内外産学機関、企業など 《学連携活性化事業、地域愛着向上事業》 《再掲》	複数の大学が立地する本市の特徴を活かし、大学や学生との連携・協働による地域課題解決に向けた取り組みを推進します。 大学や市内外産学機関、企業などと連携・協働し、誰もが地域に愛着を持てるようなきっかけづくりや若者定住の促進など地域課題の解決を図る対話機会の創出を図ります。	企画政策課
協働団体：滝沢市単位自治会や音声録音ボランティア団体、岩手県視覚障害者福祉協会 《広報発行事業、滝沢市ホームページ管理運営事業》 《再掲》	市行政の方針や政策、施策、事業、地域づくり、学びなどの情報を広報たきざわやホームページで積極的に情報発信します。 また、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス：フェイスブックやブログなど）と連動し、主に若者への情報発信・交流を充実し、参画交流・活躍を促進します。 目の不自由な人にも広報たきざわ掲載内容を積極的に周知し、市政運営や地域づくりなどに十分な理解と協力が得られるよう広報たきざわ音声録音・点訳版作成配布を行います。	企画政策課
《市民対話促進事業》市長とのお気軽トーク	市長が地域に出向き、明るく元気な地域づくりを目指すための取り組みや夢を共に語り合い、市民の声（意見や要望など）を聞きながら、対話を重視した市行政運営と地域づくりの推進を目指します。	企画政策課
《市民対話促進事業》市政懇談会	市内全自治会を対象とした市政懇談会を開催し、市民からの提言など聴き、地域の声を反映した対話を重視した市行政運営と地域づくりの推進を目指します。	企画政策課
プロモーション映像によるPR活動	大学生や地域で活躍する若者の参画による滝沢市プロモーション映像を制作し、全国に誇れる地域資源を国内外への積極的PR活動の展開で、滝沢市の認知度やブランド力の向上を図り、企業誘致の促進や交流人口拡大を目指します。	企業振興課

基本方針 2	支えあう地域力の向上
基本施策 2-3	地域福祉や障がい者学習支援の推進
施策 2-3-1	地域福祉や障がい者支援による「人・つながり・地域づくり」
ライフステージ（世代）	乳幼児期（すこやか）、青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

総合計画後期基本計画健康福祉部門計画の分野別計画である地域福祉計画に基づく地域福祉や障がい者支援による「人・つながり・地域づくり」を展開します。

市民一人一人が自分らしい幸福感を育むために、子どもから高齢者まで、障がいのある人もない人もそれぞれの役割を担い、地域の絆を大切にしながら、自助や互助、共助が一体となり、健やかで笑顔あふれて共に生きるまちを目指します。

市民が地域で幸せに暮らすために市民と地域組織、NPO、ボランティア、企業、市行政などが連携・協働して、支えあいのネットワークを広げるとともに、支えあいに参加することが難しい人についても、見守りや支援が行き届く、セーフティーネットが機能する地域づくりを目指します。

そして、市障がい者計画や障がい福祉計画、障がい児福祉計画の確実な展開による障がい者学習支援（学び・スポーツ）の推進を図ります。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：滝沢市民生児童委員連絡協議会 《民生委員推薦会事務、民生委員・児童委員設置事業、滝沢市民生児童委員連絡協議会補助事業》【再掲】	市民と市行政とのパイプ役を果たす滝沢市民生児童委員連絡協議会と連携・協働し、支えあいの心を育て地域福祉の醸成を図る「人づくり」や地域で活躍する個人・組織を支え地域福祉の活性化を図る「地域づくり」、地域課題の発見から解決までの機能の充実を図る「仕組みづくり」を推進します。	地域福祉課
協働団体：社会福祉法人滝沢市社会福祉協議会 《滝沢市社会福祉協議会補助事業》【再掲】	地域福祉の推進のためのパートナーである滝沢市社会福祉協議会と連携・協働し、支えあいの心を育て地域福祉の醸成を図る「人づくり」や地域で活躍する個人・組織を支え地域福祉の活性化を図る「地域づくり」、地域課題の発見から解決までの機能の充実を図る「仕組みづくり」を推進します。	地域福祉課
協働団体：盛岡人権擁護委員協議会（盛岡広域8市町人権擁護委員で構成）や滝沢市人権擁護委員 《人権擁護事業》	盛岡人権擁護委員協議会（盛岡広域8市町人権擁護委員で構成）や滝沢市人権擁護委員などと連携・協働し、人権が尊重される地域づくりを推進します。 主催事業は、特設人権相談所や人権啓発活動（紙芝居施設訪問）、街頭人権啓発活動です。	地域福祉課
協働団体：滝沢市保護司協議会 《更生保護事業、滝沢市保護司協議会補助事業》【再掲】	犯罪などを犯した者の更生や犯罪被害者の支援を行う滝沢市保護司協議会と連携・協働し、明るい地域づくりを推進します。 主催事業は、定期研修への参加や自主研修の実施、社会を明るくする運動を通じた啓発活動です。	地域福祉課

<p>《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など</p>	<p>事業内容</p>	<p>担当課名など</p>
<p>協働団体：社会福祉法人滝沢市社会福祉協議会</p> <p>《消費者行政推進事業、滝沢市安心生活相談事業》【継続】</p>	<p>盛岡広域8市町が連携・協働し、消費者問題に関する課題解決を目指します。</p> <p>市社会福祉協議会における多重債務や悪質商法、生活などに関する相談体制整備を通じた消費者問題に関する課題解決を目指します。</p>	<p>地域福祉課</p>
<p>《障がい者計画・障がい福祉計画・障がい児福祉計画策定事業》【再掲】</p>	<p>障がい者計画・障がい福祉計画・障がい児福祉計画の策定と確実な展開による障がい者福祉の充実を図ります。</p> <p>計画の確実な展開による障がい者学習支援（学び・スポーツ）の推進を図ります。</p>	<p>地域福祉課</p>
<p>協働団体：滝沢市身体障害者福祉協会</p> <p>《滝沢市身体障害者福祉協会補助事業》【継続】</p>	<p>滝沢市身体障害者福祉協会と連携・協働し、身体障がい者の福祉の向上を図ります。</p>	<p>地域福祉課</p>
<p>協働団体：滝沢市手をつなぐ育成会</p> <p>《滝沢市手をつなぐ育成会補助事業》</p>	<p>滝沢市手をつなぐ育成会と連携・協働し、知的障がい者（児）とその家族の福祉の向上を図ります。</p>	<p>地域福祉課</p>
<p>《災害時避難行動要支援者支援事務》</p>	<p>災害発生時に高齢者世帯や障がい者などの災害時避難要支援者が円滑に避難することができるような災害時避難行動要支援者支援計画に基づき、地域と連携・協働した避難支援体制を構築します。</p>	<p>地域福祉課</p>
<p>協働団体：一般社団法人岩手県障がい者スポーツ協会、滝沢市スポーツ推進委員協議会</p> <p>《生涯スポーツ推進事業、滝沢市スポーツ推進委員協議会補助事業》障がい者スポーツの推進</p>	<p>一般社団法人岩手県障がい者スポーツ協会や滝沢市スポーツ推進委員協議会と連携・協働し、スポーツイベントやスポーツ教室・講習会などに滝沢市スポーツ推進委員（障がい者スポーツ指導者資格者）派遣を行います。</p> <p>関係団体などに障がい者スポーツ指導員の養成研修や講演会などに関する情報発信による指導者・普及員などの人づくりを促進します。</p> <p>子ども会や学校行事などのスポーツ振興活動における民間事業者などから提供いただいた既存の障がい者スポーツ用具活用を通じた障がい者スポーツの理解促進に努めます。</p>	<p>生涯学習スポーツ課 地域福祉課</p>
<p>《障がい児保育巡回指導事業》【再掲】</p>	<p>障がい児と発達課題がある児童を対象とした巡回指導を通じた保育技能・保育所入所児童処遇などの向上を図ります。</p> <p>幼児ことばの教室を通じた就学前児童などの言葉に関する発達を支援します。</p>	<p>児童福祉課</p>
<p>《特別支援教育支援員設置事業》【再掲】</p>	<p>LD（学習障がい）やADHD（注意欠陥多動性障がい）、自閉スペクトラム症などの障がいを抱える児童生徒に対して、学校生活上の介助や学習活動などの支援を行う特別支援教育支援員を配置し、義務教育の円滑な実施を図ります。</p>	<p>学校教育指導課</p>

基本方針 2	支えあう地域力の向上
基本施策 2-4	公共交通に関する課題解決学習の展開
施策 2-4-1	学びによる公共交通課題解決の促進
ライフステージ（世代）	乳幼児期（すこやか）、青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

総合計画後期基本計画都市整備部門計画の分野別計画である地域公共交通網形成計画や市まち・ひと・しごと創生総合戦略の確実な展開による「誰もが幸福を実感できる暮らしを支え、市民とともに考え・育む公共交通」の実現を図り、学びによる公共交通課題解決（交通渋滞緩和や安全性向上、排出ガス削減など）の促進を図ります。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
《交通政策推進事務》公共交通の利便性向上プロジェクト	地域公共交通網形成計画「公共交通の利便性向上プロジェクト」による地域間幹線軸の品質・サービス向上（路線バスのサービス充実や拠点形成の変化に合わせた経路見直し）と市内移動における利便性向上（地域内交通ネットワークや小さな交通需要に対応した交通サービス）を図ります。	都市政策課
《交通政策推進事務》公共交通の認知度向上プロジェクト	地域公共交通網形成計画「公共交通の認知度向上プロジェクト」による情報発信による認知度向上（案内・情報発信ツール作成やスマートフォンなどを活用した情報発信）とイベント実施などによる認知度向上（児童生徒などを対象とした乗り方教室やパッケージサービス・企画乗車券など連携サービス）を図ります。	都市政策課
《交通政策推進事務》公共交通の環境改善プロジェクト	地域公共交通網形成計画「公共交通の環境改善プロジェクト」による交通拠点整備による利便性向上（主要拠点の交通環境の強化や待合環境の改善、多言語化・カラーリングなどわかりやすい案内・標識改善）と利用しやすい交通体系の構築（交通弱者に対する交通施策の展開や乗り換え・乗り継ぎがしやすい運行ダイヤ改善）を図ります。	都市政策課
《交通政策推進事務》多様な主体と連携・協働プロジェクト	市地域公共交通網形成計画「多様な主体と連携・協働プロジェクト」による市民の公共交通に対する意識醸成（意見交換会や地域主体の公共交通維持活動）と連携・協働による体制づくり（大学と連携した公共交通施策の展開やモビリティマネジメント（公共交通に関する課題解決）の推進、交通事業者のドライバー確保）を図ります。	都市政策課

基本方針 2	支えあう地域力の向上
基本施策 2-5	互いに認め合い誰もが活躍できる地域づくり
施策 2-5-1	市民主体の地域づくり活動の促進
ライフステージ（世代）	成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

全世代の皆さんが生きがいとやりがいのある充実した人生を送ることができるために、地域や行政とつながりを持ち、自身や地域のことを考え、行動し、地域づくりを進めることができる「互いに認め合い誰もが活躍できる地域づくり」を目指します。

そして、総合計画後期基本計画市民環境部門計画の確実な展開による地域コミュニティの核となる自治会や地域づくり団体、NPOなどと連携・協働し、若者や女性が積極的に参画交流・活躍できる市民主体の地域づくり活動を促進します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：滝沢市自治会連合会、単位自治会 《地域自治活動事業》	住民自治の深化を目指し、滝沢市自治会連合会で協議した内容の情報共有を図りながら、単位自治会活動と市民主体の地域づくり活動を促進します。	地域づくり推進課
協働団体：滝沢市男女共同参画サポーター 《参画・協働推進事業》【再掲】	男女共同参画サポーターと連携・協働し、意識の高揚を図り、男女共同参画や女性活躍を促進します。 地域づくりフォーラムを実施し、地域活動に関する情報共有を通じた地域づくりに対する意識高揚を図ります。	地域づくり推進課
協働団体：滝沢市地域づくり懇談会など地域団体 《滝沢地域づくり活動推進補助事業》	第1次滝沢市総合計画後期基本計画地域別計画の確実な展開や市民提案型の地域づくり事業を支援し、事業企画力・実践力・課題解決力の向上と市民主体の地域づくりの浸透を図ります。	地域づくり推進課
《NPO認証事業》	特定非営利活動推進法に基づく法人の認証や報告などの諸手続きを行い、特定非営利活動法人の健全な発展と公益の増進への寄与を促進します。	地域づくり推進課
《総合計画マネジメント事業》【再掲】	総合計画後期基本計画政策支援部門計画に基づく滝沢市総合計画審議会を通じた審議会委員の幅広い視野と公平な立場での提言などを反映した総合計画後期基本計画の展開を図ります。 健康づくりと若者定住の展開戦略を踏まえた推進を図ります。	企画政策課
協働団体：滝沢市地域づくり懇談会 《市民対話促進事業》市政懇談会【再掲】	各地域づくり懇談会を対象とした市政懇談会を開催し、市民からの提言など聴き、地域の声を反映した対話を重視した市行政運営と地域づくりの推進を目指します。	企画政策課

基本方針 2	支えあう地域力の向上
基本施策 2-5	互いに認め合い誰もが活躍できる地域づくり
施策 2-5-2	市民活動拠点による賑わいの創出
ライフステージ（世代）	乳幼児期（すこやか）、青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

総合計画後期基本計画市民環境部門計画や同生涯学習部門計画、市まち・ひと・しごと創生総合戦略の確実な展開による交流拠点複合施設「ビッググループ滝沢」活用促進と各地区コミュニティセンターやふるさと交流館、姥屋敷多目的研修センター、多目的研修センター管理運営を通じた市民活動拠点による賑わいの創出を図ります。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：指定管理者（アルビレオたきざわ協同事業体） 《交流拠点複合施設管理運営事業》【再掲】	市民主体の地域づくりが展開される「場」の創出に向けて交流拠点複合施設「ビッググループ滝沢」運営と活用を図ります。 また、地域資源を最大限活用した人づくりを通じた次世代への循環を促進し、交流拠点複合施設「ビッググループ滝沢」のより活発な運用活用を図ります。	地域づくり推進課
《自治公民館整備補助事業》	地域の融和と地域活動の活性化を目指し、補助金制度を活用して公益性が認められた事業に対し、自治公民館などの建築や改築、修繕に要する経費を補助することにより、地域活動の拠点整備を図ります。	地域づくり推進課
協働団体：指定管理者（社会福祉法人やまゆり会） 《北部コミュニティセンター管理運営事業》	地域コミュニティの活性化を目指し、北部地区の拠点としての施設の指定管理を実施することにより、適正な維持管理を行い、自治組織の活動推進を図ります。	地域づくり推進課
《大釜駅前コミュニティセンター管理運営事業》	地域コミュニティの活性化を目指し、活動の場としての施設の適正な維持管理を行うことにより、地域活動推進を図ります。	地域づくり推進課
協働団体：集会施設など管理団体 《地区コミュニティセンター管理運営事業、葉の木沢山活動センター管理運営事業》	地域コミュニティの活性化を目指し、活動の場としての施設の指定管理を実施することにより、適正な維持管理を行い、自治組織の活動推進を図ります。	地域づくり推進課
協働団体：特定非営利活動法人劇団ゆう、岩手花平農業協同組合、公益財団法人滝沢市体育協会 《ふるさと交流館管理運営事業、姥屋敷多目的研修センター管理運営事業、滝沢市多目的研修センター管理運営事業》【再掲】	ふるさと交流館と姥屋敷多目的研修センター、多目的研修センターの維持修繕や管理運営を行い、利便性や機能の充実を図ります。 また、ふるさと交流館と多目的研修センターにおいて、インターネットを活用した施設利用状況の公開による利便性の充実を図ります。	生涯学習スポーツ課

基本方針 2	支えあう地域力の向上
基本施策 2-6	防災学習を通じた地域力向上
施策 2-6-1	防災・減災を担う人づくり
ライフステージ（世代）	乳幼児期（すこやか）、青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

全国的に集中豪雨などによる土砂災害や大規模な地震災害など自然災害が多く発生しています。総合計画後期基本計画市民環境部門計画の確実な展開による災害に強い安全で安心できる地域づくりへの意識啓発や防災学習を通じた防災・減災を担う人づくりを促進します。

滝沢市防災リーダー養成講座と総合防災訓練などを通じた自主防災組織（主に自治会などが母体となって市民が自主的に連携して防災活動を行う組織）活動による地域課題解決学習を展開し、地域防災力向上に向けた「人・つながり・地域づくり」を図ります。

災害発生時に高齢者世帯や障がい者などの災害時避難要支援者が円滑に避難することができるような災害時避難行動要支援者支援計画に基づき、地域と連携・協働した避難支援体制を構築します。

子どもと家庭、学校、地域、市行政が連携・協働した復興教育や防災教育の充実で、3つの教育的価値「いきる：生命や心」と「かかわる：人や地域」、「そなえる：防災や安全」を育みます。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：滝沢市自主防災組織、滝沢市消防団 《自主防災組織育成事業、消防団等活動事業》【再掲】	滝沢市防災リーダー養成講座と総合防災訓練などを通じた自主防災組織（主に自治会などが母体となって市民が自主的に連携して防災活動を行う組織）活動による地域課題解決学習を展開し、地域防災力の強化を図ります。	防災防犯課
《災害時避難行動要支援者支援事務》【再掲】	災害発生時に高齢者世帯や障がい者などの災害時避難要支援者が円滑に避難することができるような災害時避難行動要支援者支援計画に基づき、地域と連携・協働した避難支援体制を構築します。	地域福祉課
《滝沢市小中学校復興教育支援事業》【再掲】	子どもと家庭、学校、地域、市行政が連携・協働した復興教育や防災教育の充実で、3つの教育的価値「いきる：生命や心」と「かかわる：人や地域」、「そなえる：防災や安全」を育みます。	学校教育指導課 防災防犯課



基本方針 2	支えあう地域力の向上
基本施策 2-6	防災学習を通じた地域力向上
施策 2-6-2	交通事故や犯罪の減少を担う人づくり
ライフステージ（世代）	乳幼児期（すこやか）、青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

全国的に高齢者を狙った特殊詐欺や悪質商法、消費者問題などが多発しているほか、連れ去りや誘拐を含め子どもを狙った犯罪が増加傾向にあります。

総合計画後期基本計画市民環境部門計画の確実な展開による交通事故防止を目指した交通安全教室や街頭指導、広報啓発活動などを展開します。また、学校や地域、関係機関などとの連携・協働による効果的な事業展開を通じた交通事故や犯罪の減少を担う人づくりを促進します。

さらに、総合計画後期基本計画健康福祉部門計画の確実な展開による消費者問題に関する課題解決を目指します。

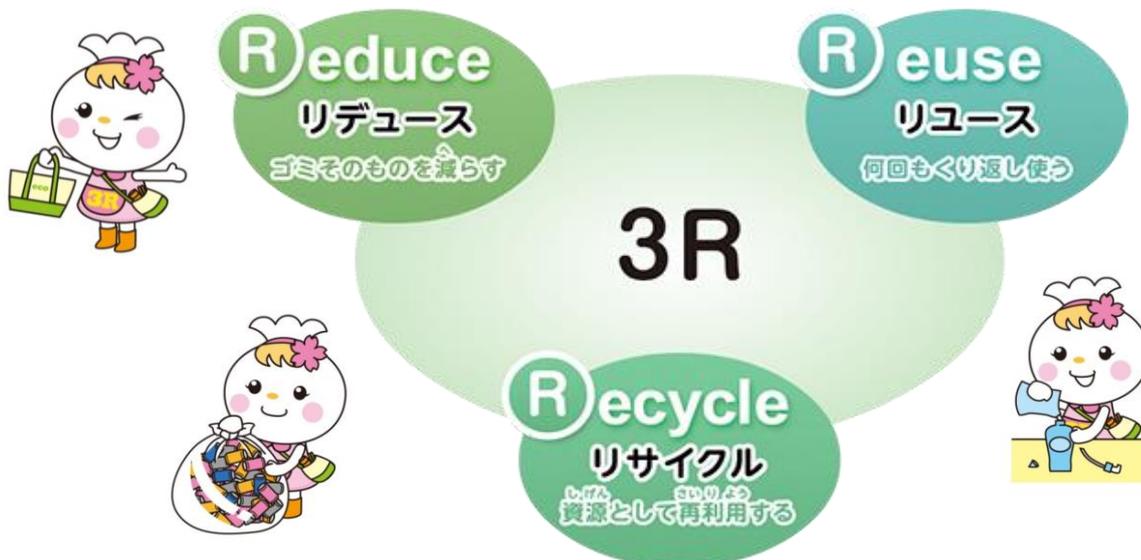
《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：盛岡西警察署、盛岡交通安全協会、滝沢市交通指導隊、滝沢市少年補導員連絡会、市内交通安全団体、地区防犯協会など 《交通安全推進事業、防犯交通安全対策事務、防犯交通安全施設維持管理事業》【再掲】	交通事故防止や飲酒運転の根絶を目指し、交通指導員や交通安全教育専門員を中心とした交通安全教室の開催、街頭指導・広報啓発活動などによる交通死亡事故と飲酒運転被検挙者の減少を図ります。 滝沢市少年補導員連絡会や滝沢市交通指導隊など関係機関と連携・協働した総合的安全対策を通じた犯罪や事故のない地域づくりを推進します。	防災防犯課
協働団体：滝沢市スクールガード 《学校安全体制整備推進事業》【再掲】	学校やPTA、地域、関係機関との連携・協働によるスクールガードを通じた不審者対策活動を推進します。	学校教育指導課
協働団体：社会教育・青少年関係団体など 《青少年教育・青少年対策事業》滝沢市青少年問題協議会【再掲】	青少年問題協議会（青少年関係団体と関係機関、市行政などで構成）の開催により、総合的な情報共有や意見交換、地域課題解決学習（青少年対策講演会）で青少年問題に関する「人・つながり・地域づくり」を促進します。	生涯学習スポーツ課
協働団体：社会福祉法人滝沢市社会福祉協議会 《消費者行政推進事業、滝沢市安心生活相談事業》【再掲】	盛岡広域8市町が連携・協働し、消費者問題に関する課題解決を目指します。 また、市社会福祉協議会における多重債務や悪質商法、生活などに関する相談体制整備を通じた消費者問題に関する課題解決を目指します。	地域福祉課



基本方針 2	支えあう地域力の向上
基本施策 2-7	環境学習を通じた地域力向上
施策 2-7-1	持続可能な循環型社会の構築を担う人づくり
ライフステージ（世代）	乳幼児期（すこやか）、青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

総合計画後期基本計画市民環境部門計画と環境基本計画、ごみ減量化行動計画の確実な展開による住民協働による環境保全施策の展開による環境学習（地球温暖化対策や生態系保護、ごみ減量化・資源化など）を通じた循環型社会の構築を担う人づくりを促進します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：たきざわ環境パートナー会議など 《環境基本計画推進事業》	総合計画後期基本計画市民環境部門計画と環境基本計画、ごみ減量化行動計画の確実な展開による住民協働による環境保全施策の展開を通じた環境保全活動（地球温暖化対策や生態系保護、ごみ減量化・資源化など）を通じた循環型社会の構築を促進します。 たきざわ環境パートナー会議など市民団体と連携・協働し、環境保全啓発イベントなどを開催します。	環境課
《衛生指導推進事業、クリーンたきざわ運動推進事業》	自治会を中心とした清掃活動や衛生指導員と連携・協働し、ごみ減量活動を推進します。 市民が日頃から取り組める身近な環境運動として、ペットのフン害禁止の啓発や一斉清掃、地域清掃回収、絵画コンクールなどを行います。	環境課
《狂犬病予防事業》	犬の飼い方教室や広報たきざわを活用したペットの適正飼養を促します。	環境課
協働団体：近隣8市町、事業者、各種団体 《ごみ処理等広域化推進事業、ごみ減量化推進事業》	平成41年度からの県央ブロック近隣8市町のごみ処理広域化を見据え、ごみ焼却施設や最終処分場の延命化を図り、市民のごみ減量化・資源化などに関する意識高揚を通じた持続可能な循環型社会の構築を促進します。	環境課



基本施策・施策の展開（基本方針3 伝統継承と未来を担う人づくり）

基本方針	基本施策	施策
伝統継承と未来を担う人づくり	3-1 伝統文化・芸術の次世代継承	3-1-1 文化芸術の創造・発展・継承
		3-1-2 埋蔵文化財の保存と活用
		3-1-3 郷土理解による「人・つながり・地域づくり」
		3-1-4 文化芸術を通じた産業創造
	3-2 若者活躍・定住による経済・地域活性化	3-2-1 若者活躍・定住の促進
		3-2-2 雇用促進と観光振興による地域経済の好循環
		3-2-3 超スマート社会を拓く人づくり
		3-2-4 持続可能な農業振興を担う人づくり



基本方針 3	伝統継承と未来を担う人づくり
基本施策 3-1	伝統文化・芸術の次世代継承
施策 3-1-1	文化芸術の創造・発展・継承
ライフステージ（世代）	乳幼児期（すこやか）、青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

文化芸術の振興において重要なパートナーである滝沢市芸術文化協会や滝沢市郷土芸能保存団体などと連携・協働し、伝統文化・芸術の次世代継承を図ります。また、交流拠点複合施設「ビッググループ滝沢」や滝沢市小中学校文化体育連盟、滝沢ユネスコ協会、滝沢市国際交流協会などとの連携・協働による学び（文化芸術の創造・発展・継承）を通じた「人・つながり・地域づくり」を促進します。

障がい者計画・障がい福祉計画の確実な展開による障がい者を対象とした学びの支援（文化芸術）の充実とインクルーシブ社会（共に生きる社会）の実現を目指します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：滝沢市芸術文化協会 《芸術祭開催事業》	市民の文化芸術活動の成果を発表する機会であり、広く市民に芸術鑑賞の機会を提供することにより、文化芸術の振興を図ります。市教育委員会と市芸術文化協会の共催で、各部門（展示・邦楽・洋楽・演劇・茶道）を開催します。	文化振興課
協働団体：滝沢市郷土芸能保存団体 《伝統文化支援事業》	県・市指定無形民俗文化財をはじめとする郷土芸能など日本の伝統文化全般にわたる保護と伝承、後継者の育成を目指し、発表の場や後継者の指導をすることにより、郷土芸能の保護育成を図ります。	文化振興課
協働団体：滝沢市教育研究団体協議会、滝沢市小中学校文化体育連盟 《滝沢市教育研究団体協議会交付金事業、滝沢市小中学校文化体育連盟補助事業》【再掲】	市教育研究団体（教育研究会や小学校体育連盟、中学校体育連盟、学校図書館協議会、視聴覚教育協議会、学校保健会）の連携・協働を図り、学校教育の調査・研究を行い、学校教育の充実を図ります。滝沢市小中学校文化体育連盟と連携・協働し、児童生徒の体育・文化芸術振興を図ります。	教育総務課
協働団体：滝沢ユネスコ協会【再掲】	滝沢ユネスコ協会と連携・協働して、国際連合・ユネスコ憲章、世界人権宣言の精神に基づく活動を通じた地域活性化を促進します。主催事業は、文化講演会や世界遺産などの見学会、歴史や伝統文化の継承、自然環境の保護、ESD（Education For Sustainable Development：持続可能な地域づくりの担い手を育む教育）の推進などです。	生涯学習スポーツ課
協働団体：滝沢市国際交流協会【再掲】	滝沢市国際交流協会と連携・協働して、多文化共生社会の啓発と国際感覚豊かな人づくりを目指します。主催事業は、国際理解・国際交流事業や多文化共生社会啓発活動などです。	生涯学習スポーツ課
《障がい者計画・障がい福祉計画・障がい児福祉計画策定事業》【再掲】	障がい者計画・障がい福祉計画・障がい児福祉計画の策定と確実な展開による障がい者福祉の充実を図ります。計画の確実な展開による障がい者学習支援（学び・スポーツ）の推進を図ります。	地域福祉課

基本方針 3	伝統継承と未来を担う人づくり
基本施策 3-1	伝統文化・芸術の次世代継承
施策 3-1-2	埋蔵文化財の保存と活用
ライフステージ (世代)	乳幼児期 (すこやか)、青少年期 (学び成長)、成人期 (自立・子育て)、壮年期 (充実)、高齢期 (円熟)

滝沢市には先人が残した貴重な文化遺産である埋蔵文化財包蔵地(遺跡)が222カ所確認されています。

豊かな自然と長い伝統の中で培われ育まれてきた埋蔵文化財の適切な保存と活用を図り、郷土理解の推進と文化財保護意識の啓発を図ります。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
《埋蔵文化財センター管理運営事業、埋蔵文化財センター教育普及事業》	埋蔵文化財に関する啓発活動を目指し、滝沢市の先人が残した文化遺産の保存と公開活用を図ります。 主な教育普及事業は、展示室と史跡公園の解説や埋蔵文化財講座・講演、歴史体験講座、出前講座、企画展などです。	埋蔵文化財センター
《埋蔵文化財調査事業》	開発に伴う埋蔵文化財の有無確認調査や試掘調査を実施し、円滑な埋蔵文化財保護行政を推進します。	埋蔵文化財センター
《文化財・天然記念物保護事業》	滝沢市文化財調査委員会を年3回行い、文化財保護や活用に関し、教育委員会の諮問に答え、意見具申し、必要な研究調査を行います。 郷土の文化財を学ぶ機会を通じた保護意識の啓発を図ります。	文化振興課



基本方針 3	伝統継承と未来を担う人づくり
基本施策 3-1	伝統文化・芸術の次世代継承
施策 3-1-3	郷土理解による「人・つながり・地域づくり」
ライフステージ（世代）	乳幼児期（すこやか）、青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

「滝沢市の歩み」を活用した郷土理解推進事業や地域課題の解決を図る対話集会、滝沢ふるさと会との連携・協働、チャグチャグ馬コ、ビッグルーフ滝沢を核とした観光振興などを通じた郷土理解による「人・つながり・地域づくり」を促進します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
《郷土理解推進事業》	「滝沢市の歩み」を活用した郷土理解推進事業を通じた貴重な郷土の歴史を未来へと継承ができる「人・つながり・地域づくり」を促進します。	文化振興課
協働団体：大学、市内外産学機関、企業など 《学連携活性化事業、地域愛着向上事業》【再掲】	複数の大学が立地する本市の特徴を活かし、大学や学生との連携・協働による地域課題解決に向けた取り組みを推進します。大学や市内外産学機関、企業などと連携・協働し、誰もが地域に愛着を持てるようなきっかけづくりや若者定住の促進など地域課題の解決を図る対話機会の創出を図ります。	企画政策課
協働団体：滝沢ふるさと会 《滝沢ふるさと会補助事業》	滝沢ふるさと会と連携・協働し、ふるさと滝沢で生まれ育った、学んだ、ゆかりある全国各地で活躍する皆さんの郷土愛高揚や会員相互の交流親睦を図ります。そして、郷土産品の愛用と販路拡大、首都圏からの移住・定住を促進します。	企画政策課
協働団体：滝沢市観光協会、チャグチャグ馬コ同好会など 《チャグチャグ馬コ関連事業、滝沢市観光協会補助事業、チャグチャグ馬コ馬資源確保事業》	滝沢市観光協会やチャグチャグ馬コ同好会などと連携・協働し、滝沢市が誇る伝統文化「チャグチャグ馬コ」と子どもから高齢者まで全ての世代の交流を図り、「チャグチャグ馬コの里滝沢」の形成を目指します。	観光物産課
協働団体：指定管理者（アルビレオたきざわ協同事業体）、滝沢市観光協会など 《交流拠点複合施設管理運営事業、物産振興事業、滝沢市特産品開発事業、観光振興事業、滝沢市観光協会補助事業》	交流拠点複合施設ビッグルーフ滝沢指定管理者（アルビレオたきざわ協同事業体）や滝沢市観光協会などと連携・協働し、観光資源を活かした特産品開発や物産振興に取り組みます。交流拠点複合施設「ビッグルーフ滝沢」を核とした自然・観光資源などの情報発信や参画交流・活躍イベントを通じた産業振興による「人・つながり・地域づくり」を促進します。	観光物産課 地域づくり推進課

基本方針 3	伝統継承と未来を担う人づくり
基本施策 3-1	伝統文化・芸術の次世代継承
施策 3-1-4	文化芸術を通じた産業創造
ライフステージ（世代）	乳幼児期（すこやか）、青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

経済産業と文化芸術の連携・融合による新たな価値創造や科学技術イノベーションなど文化芸術を通じた産業創造（伝統工芸品・コンテンツ産業やメディア芸術、ロケ地巡り・聖地巡礼などを含む）を目指します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：滝沢市芸術文化協会 《芸術祭開催事業》【再掲】	市民の文化芸術活動の成果を発表する機会であり、広く市民に芸術鑑賞の機会を提供することにより、文化芸術の振興を図ります。 市教育委員会と市芸術文化協会の共催で、各部門（展示・邦楽・洋楽・演劇・茶道）を開催します。	文化振興課
協働団体：滝沢市郷土芸能保存団体 《伝統文化支援事業》【再掲】	県・市指定無形民俗文化財をはじめとする郷土芸能など日本の伝統文化全般にわたる保護と伝承、後継者の育成を目指し、発表の場や後継者の指導をすることにより、郷土芸能の保護育成を図ります。	文化振興課
協働団体：指定管理者（アルビレオたきざわ協同事業体）、滝沢市観光協会など 《交流拠点複合施設管理運営事業、物産振興事業、滝沢市特産品開発事業、観光基盤整備事業、滝沢市観光協会補助事業》【再掲】	交流拠点複合施設ビッグルーフ滝沢指定管理者（アルビレオたきざわ協同事業体）や滝沢市観光協会などと連携・協働し、観光資源を活かした特産品開発や物産振興に取り組みます。 交流拠点複合施設「ビッグルーフ滝沢」を核とした自然・観光資源などの情報発信や参画交流・活躍イベントを通じた産業振興による「人・つながり・地域づくり」を促進します。	地域づくり推進課 観光物産課
協働団体：滝沢市商工会など 《滝沢市商工会補助事業、商工業経営安定支援事業、滝沢市商店街支援事業》【再掲】	商工会と連携・協働して、中小企業経営基盤強化を通じた雇用創出や税収拡大、地域経済、商工業施策の確実な展開を図り、小規模商工業者の経営安定を通じた若者活躍・定住による経済・地域活性化を促進します。	企業振興課
協働団体：岩手県、公立大学法人岩手県立大学、企業など 《企業誘致事業、イノベーションセンター等管理運営事業、産学官共同研究事業、産業集積・振興計画事業》	I P Uイノベーションパーク整備計画の確実な展開による県内最大規模のI T関連産業集積を目指し、若者の雇用機会創出を図ります。 イノベーションパークを拠点とした産学官連携や融合、共同研究成果を实践する場を提供し、i n o v eへの質の高い技術の蓄積と次代を担う人づくりに努めます。	企業振興課

基本方針 3	伝統継承と未来を担う人づくり
基本施策 3-2	若者活躍・定住による経済・地域活性化
施策 3-2-1	若者活躍・定住の促進
ライフステージ（世代）	青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）

大学や企業、地域との連携・協働による若者の参画交流・活躍を促進します。滝沢市で生まれ育った子どもたちや学んだ大学生たちが、ふるさと滝沢を愛し続け、家族や仲間と支えあい、滝沢市の未来を担い、いつまでも自治体としての活力と魅力を保ち続ける若者活躍・定住による経済・地域活性化を促進します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
《総合計画マネジメント事業》 《再掲》	総合計画後期基本計画政策支援部門計画に基づく滝沢市総合計画審議会を通じた審議会委員の幅広い視野と公平な立場での提言などを反映した総合計画後期基本計画の展開を図ります。健康づくりと若者定住の展開戦略を踏まえた推進を図ります。	企画政策課
協働団体：大学、市内外産学機関、企業など 《学連携活性化事業、地域愛着向上事業》 《再掲》	複数の大学が立地する本市の特徴を活かし、大学や学生との連携・協働による地域課題解決に向けた取り組みを推進します。大学や市内外産学機関、企業などと連携・協働し、誰もが地域に愛着を持てるようなきっかけづくりや若者定住の促進など地域課題の解決を図る対話機会の創出を図ります。	企画政策課
協働団体：滝沢市明るい選挙推進協議会や岩手県選挙管理委員会、小中学校、高等学校、大学など 主権者教育・政治教育の推進 《再掲》	滝沢市明るい選挙推進協議会や岩手県選挙管理委員会、小中学校、高等学校、大学などとの連携・協働による政治や選挙に対する参画交流・活躍意識啓発を目指した主権者教育・政治教育の推進を図ります。	選挙管理委員会 事務局 学校教育指導課
協働団体：滝沢市新成人のつどい実行委員会 《新成人のつどい開催事業》	新成人の新しい門出を祝福し、地域を支え、次世代の社会を担う若い新しい力となるよう参画意識を高め、新成人の自覚と誇りを喚起します。	生涯学習スポーツ課
協働団体：滝沢市教育振興運動推進協議会、社会教育・青少年関係団体など 《滝沢市教育振興運動推進協議会交付金事業、成人教育事業、青少年教育・青少年対策事業、生涯学習講座事業、国際理解・国際交流事業》ほか多数 《再掲》	地域課題や教育課題を解決できる「人・つながり・地域づくり」を目指した「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニングの視点）」による総合教育政策に基づく市長部局と教育委員会が連携強化した全庁規模による地域課題解決学習を展開します。	生涯学習スポーツ課 関係課

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：社会教育・青少年 関係団体など 《青少年教育・青少年対策事 業》滝沢市子ども会リーダー 養成研修【再掲】	子ども会のリーダーとして活動する子どもたちが、子ども会の意義・役割などの基本を学び、地域課題解決学習（研修会やレクリエーション活動）などを通じた世代間交流や地域活動への参画交流・活躍を促進します。	生涯学習スポーツ課
協働団体：社会教育・青少年 関係団体など 《青少年教育・青少年対策事 業》滝沢市ジュニアリーダー ズセミナー【再掲】	次代を担う中学生や高校生たちが、異年齢の仲間たちとの交流や地域課題解決学習（研修会やプログラムづくり）などを通じた世代間交流や地域活動への参画交流・活躍を促進します。	生涯学習スポーツ課
協働団体：滝沢市教育振興運 動推進協議会 《滝沢市教育振興運動推進協 議会交付金事業、生涯学習推 進事業》たきざわ学びフェス タ【再掲】	子どもや家庭、学校、地域、市行政の5者が連携・協働して取り組んだ学びによる「人・つながり・地域づくり」、教育振興運動実践区活動成果を発表する「たきざわ学びフェスタ」を通じた「地域が人を育て、人が地域をつくる好循環」と「学びと活躍が結ぶ人と人とのつながり」づくりを促進します。	生涯学習スポーツ課
協働団体：滝沢市国際交流協 会や滝沢ユネスコ協会 《国際理解・国際交流事業》 【再掲】	滝沢市国際交流協会や滝沢ユネスコ協会などとの連携・協働による国際感覚豊かな人づくりを目指した地域課題解決学習（国際理解・国際交流や地球規模課題など）を通じた多文化共生社会（国籍や民族、文化、言葉などの異なる人たちが支えあう「人・つながり・地域づくり」）の啓発を促進します。	生涯学習スポーツ課
《ラーニング・サポーター・ プロジェクト事業》【再掲】	大学との連携・協働による「ラーニング・サポーター・プロジェクト事業」を通じた児童生徒の学習に関するつまずき解消を図ります。教員などを志す大学生の教育現場での実践機会の提供を図ります。	学校教育指導課
協働団体：企業、大学、地域 など 《地域人材育成のための事業 》【再掲】	企業と大学、地域などの連携・協働やCSR活動（企業が行う持続可能な地域づくりを目指す社会貢献活動）による地域課題解決学習（科学技術イノベーションやものづくり、ICT・IoT、プログラミング教育、キャリア教育・職業教育、起業家育成塾など）を通じた超スマート社会を拓く人づくりを促進します。	企業振興課
プロモーション映像によるP R活動【再掲】	大学生や地域で活躍する若者の参画による滝沢市プロモーション映像を制作し、全国に誇れる地域資源を国内外への積極的PR活動の展開で、滝沢市の認知度やブランド力の向上を図り、企業誘致の促進や交流人口拡大を目指します。	企業振興課
協働団体：滝沢市男女共同参 画サポーター 《参画・協働推進事業》【再 掲】	男女共同参画サポーターと連携・協働し、意識の高揚を図り、男女共同参画や女性活躍を促進します。 地域づくりフォーラムを実施し、地域活動に関する情報共有を通じた地域づくりに対する意識高揚を図ります。	地域づくり推進課

基本方針 3	伝統継承と未来を担う人づくり
基本施策 3-2	若者活躍・定住による経済・地域活性化
施策 3-2-2	雇用促進と観光振興による地域経済の好循環
ライフステージ（世代）	青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）

総合計画後期基本計画経済産業部門計画や市まち・ひと・しごと創生総合戦略の確実な展開を通じた雇用促進と観光振興による地域経済の好循環で「地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち」を目指します。

盛岡地域雇用開発協会や岩手中央職業訓練協会、ふるさといわて定住財団、公共職業安定所などと連携・協働し、就職説明会や職業訓練、地域の雇用情勢の情報共有と課題解決、非正規雇用制度の是正・正規雇用の拡充に努めます。

商工会と連携・協働して、中小企業経営基盤強化を通じた雇用創出や税収拡大、地域経済、商工業施策の確実な展開を図り、小規模商工業者の経営安定を通じた若者活躍・定住による経済・地域活性化を促進します。

交流拠点複合施設ビッグルーフ滝沢指定管理者（アルビレオたきざわ協同事業体）や滝沢市観光協会などと連携・協働し、観光資源を活かした特産品開発や物産振興に取り組みます。交流拠点複合施設「ビッグルーフ滝沢」を核とした自然・観光資源などの情報発信や参画交流・活躍イベントを通じた産業振興による「人・つながり・地域づくり」を促進します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：盛岡地域雇用開発協会、岩手中央職業訓練協会、ふるさといわて定住財団、盛岡公共職業安定所など 《労働環境整備事業》	盛岡地域雇用開発協会や岩手中央職業訓練協会、ふるさといわて定住財団、盛岡公共職業安定所などと連携・協働し、就職説明会や職業訓練、地域の雇用情勢の情報共有と課題解決、非正規雇用制度の是正・正規雇用の拡充に努めます。	観光物産課
協働団体：盛岡公共職業安定所 《地域職業相談室管理運営事業》	地域職業相談室（盛岡公共職業安定所との共同運営）の開設を通じた雇用相談員による労働問題に関する相談や求人求職紹介・斡旋業務を行い、ミスマッチ解消に努め就業率の向上を図ります。	観光物産課
協働団体：滝沢市商工会など 《滝沢市商工会補助事業、商工業経営安定支援事業》【再掲】	商工会と連携・協働して、中小企業経営基盤強化を通じた雇用創出や税収拡大、地域経済、商工業施策の確実な展開を図り、小規模商工業者の経営安定を通じた若者活躍・定住による経済・地域活性化を促進します。	企業振興課
協働団体：滝沢市観光協会など 《観光振興事業・観光施設管理運営事業・滝沢市観光協会補助事業・自然資源保護管理事業》	岩手山登山や鞍掛山ハイキング、馬返し・相の沢キャンプ場の活用を推奨し、自然体験による地球にやさしい地域づくりへの関心や意識啓発を図ります。	観光物産課
協働団体：指定管理者（アルビレオたきざわ協同事業体）、滝沢市観光協会など 《交流拠点複合施設管理運営事業、物産振興事業、滝沢市特産品開発事業、観光振興事業、滝沢市観光協会補助事業》【再掲】	交流拠点複合施設ビッグルーフ滝沢指定管理者（アルビレオたきざわ協同事業体）や滝沢市観光協会などと連携・協働し、観光資源を活かした特産品開発や物産振興に取り組みます。交流拠点複合施設「ビッグルーフ滝沢」を核とした自然・観光資源などの情報発信や参画交流・活躍イベントを通じた産業振興による「人・つながり・地域づくり」を促進します。	地域づくり推進課 観光物産課

基本方針 3	伝統継承と未来を担う人づくり
基本施策 3-2	若者活躍・定住による経済・地域活性化
施策 3-2-3	超スマート社会を拓く人づくり
ライフステージ（世代）	青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）

総合計画後期基本計画経済産業部門計画や市まち・ひと・しごと創生総合戦略の確実な展開を通じた超スマート社会を拓く人づくりで「地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち」を目指します。

I P Uイノベーションパーク整備計画の確実な展開による県内最大規模の I T 関連産業集積を目指し、若者の雇用機会創出を図ります。

イノベーションパークを拠点とした産学官連携や融合、共同研究成果を実践する場を提供し、i n o v e への質の高い技術の蓄積と次代を担う人づくりに努めます。

産学官共同研究の促進を通じた企業と大学などの連携強化による地域課題解決や既存企業の基盤強化、企業の新たな技術開発を促進します。

産学官共同研究事業で開発されたスマートフォン向けアプリの利活用を通じ、情報発信を図ります。

企業と大学、地域などの連携・協働や C S R 活動（企業が行う持続可能な地域づくりを目指す社会貢献活動）による地域課題解決学習（科学技術イノベーションやものづくり、I C T ・ I o T 、プログラミング教育、キャリア教育・職業教育、起業家育成塾など）を通じた超スマート社会を拓く人づくりを促進します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：岩手県、公益大学 法人岩手県立大学、企業など 《企業誘致事業、イノベー ションセンター等管理運営事 業、産学官共同研究事業、産 業集積・振興計画事業》【再 掲】	I P Uイノベーションパーク整備計画の確実な展開による県内最大規模の I T 関連産業集積を目指し、若者の雇用機会創出を図ります。 イノベーションパークを拠点とした産学官連携や融合、共同研究成果を実践する場を提供し、i n o v e への質の高い技術の蓄積と次代を担う人づくりに努めます。	企業振興課
協働団体：企業、大学など 《産学官共同研究事業、地域 I C T 活用事業》	産学官共同研究の促進を通じた企業と大学などの連携強化による地域課題解決や既存企業の基盤強化、企業の新たな技術開発を促進します。 産学官共同研究事業で開発されたスマートフォン向けアプリの利活用を通じ、情報発信を図ります。	企業振興課
協働団体：企業、大学、地域 など 《地域人材育成のための事業 》【再掲】	企業と大学、地域などの連携・協働や C S R 活動（企業が行う持続可能な地域づくりを目指す社会貢献活動）による地域課題解決学習（科学技術イノベーションやものづくり、I C T ・ I o T 、プログラミング教育、キャリア教育・職業教育、起業家育成塾など）を通じた超スマート社会を拓く人づくりを促進します。	企業振興課



基本方針 3	伝統継承と未来を担う人づくり
基本施策 3-2	若者活躍・定住による経済・地域活性化
施策 3-2-4	持続可能な農業振興を担う人づくり
ライフステージ（世代）	青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）

総合計画後期基本計画経済産業部門計画や市まち・ひと・しごと創生総合戦略の確実な展開を通じた持続可能な農業振興で「地域の産業がより活性化し、次代を見据えた挑戦を続けるまち」を目指します。

地域農業マスタープランを基本とした持続可能な農業振興を担う人づくりに努め、農業振興に携わる若者活躍・定住による経済・地域活性化を促進します。

6次産業化や農商工連携、地産地消、地域ブランド化の推進を目指した農産物の滝沢ブランド品開発や育成支援、宣伝活動を通じた付加価値・農業所得の向上を図ります。

交流拠点複合施設ビッググループ滝沢内の産直などとの連携・協働を通じた盛岡広域圏を含めた地産地消を推進します。

なお、次代の担い手が活躍するたきざわグリーンワークスと滝沢市グリーン・ツーリズム推進協議会、岩手県立盛岡農業高校などとの連携・協働によるキャリア教育・職業教育の推進や若者活躍・定住による経済・地域活性化を促進します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：たきざわグリーンワークス、新岩手農業協同組合 《農業担い手育成対策事業、新規就農対策事業、新規就農対策事業》	地域農業マスタープランを基本とした持続可能な農業振興を担う人づくりに努め、農業振興に携わる若者活躍・定住による経済・地域活性化を促進します。	農林課
協働団体：指定管理者（アルビレオたきざわ協同事業体）、盛岡広域圏など 《農産物地域ブランド化推進事業》	6次産業化や農商工連携、地産地消、地域ブランド化の推進を目指した農産物の滝沢ブランド品開発や育成支援、宣伝活動を通じた付加価値・農業所得の向上を図ります。 交流拠点複合施設ビッググループ滝沢内の産直などとの連携・協働を通じた盛岡広域圏を含めた地産地消を推進します。	農林課 地域づくり推進課
協働団体：滝沢市認定農業者協議会、農業経営改善支援センター 《認定農業者協議会事業費補助事業》	地域農業の中核をなす滝沢市認定農業者協議会と連携・協働し、学習機会（研修会や交流会、情報交換など）の充実による研鑽しあう仲間づくりを支援します。 関係機関（農業経営改善支援センターなど）との連携・協働による農業経営安定や地域農業振興を図ります。	農林課
《環境保全型農業直接支払交付金事業》【再掲】	新たな食料・農業・農村基本計画に基づき、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動の普及拡大を図ります。 地球温暖化防止を目指した農地土壌への炭素貯留に効果の高い営農活動や生物多様性保全に効果の高い営農活動を取り組む農業者支援を図ります。	農林課
協働団体：滝沢市グリーン・ツーリズム推進協議会 《グリーン・ツーリズム推進事業》【再掲】	滝沢市グリーン・ツーリズム推進協議会と連携・協働し、郷土滝沢の自然や農業などを楽しむ滞在型余暇活動や環境教育、産業教育による地域活性化を促進します。	農林課

基本方針	基本施策	施策
スポーツによる健康づくりの推進	1-1 生涯スポーツの推進	1-1-1 スポーツ参画人口の拡大
		1-1-2 スポーツを通じた健康増進
	1-2 スポーツによる人づくりと地域活性化	1-2-1 スポーツに関わる多様な人づくり
		1-2-2 スポーツツーリズムの推進



基本方針 1	スポーツによる健康づくりの推進
基本施策 1-1	生涯スポーツの推進
施策 1-1-1	スポーツ参画人口の拡大
ライフステージ（世代）	乳幼児期（すこやか）、青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

子どもから高齢者まで全ての世代や初心者からアスリートまで全ての人々がスポーツを「する」「みる」「ささえる」ことで参画交流・活躍。スポーツの「楽しさ」や「喜び」を得ることで、生涯スポーツの推進による「人・つながり・地域づくり」を促進します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：公益財団法人滝沢市体育協会、滝沢市レクリエーション協会、いわてスポーツコミッション、盛岡広域スポーツコミッション、公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団、グルージャ盛岡、岩手ビッグブルズなど 《生涯スポーツ推進事業、滝沢市体育協会補助事業》	スポーツ団体やプロスポーツチームなどと連携・協働し、スポーツイベント（スポーツフェスティバルや市民体育祭、チャレンジデーなど）やスポーツ教室、講習会など通じた全ての人々が興味・関心・適正などに応じて参画交流・活躍できるスポーツ・レクリエーションの情報発信などによる「する」「みる」「ささえる」機会の充実を図ります。	生涯学習スポーツ課 地域づくり推進課
協働団体：滝沢市スポーツ推進委員協議会 《滝沢市スポーツ推進委員協議会補助事業、生涯スポーツ推進事業》	市民と市行政を結ぶコーディネーターであるスポーツ推進委員協議会を支援し、協議会主催事業の開催支援と子ども会や自治会などへのスポーツ推進委員派遣を通じたスポーツ・レクリエーションの機会の拡充を図ります。	生涯学習スポーツ課
協働団体：滝沢市スポーツ推進委員協議会、放課後子ども教室チャグホ塾（劇団ゆう） 《滝沢市スポーツ推進委員協議会補助事業、生涯スポーツ推進事業、青少年教育・青少年対策事業》放課後子ども教室派遣	子どもたちが放課後などの時間を安全に過ごすことができる居場所づくりの一環として開設される「放課後子ども教室」においてスポーツ推進委員を「軽スポーツ」の指導者として派遣し、運動に親しむ機会を提供します。	生涯学習スポーツ課



基本方針 1	スポーツによる健康づくりの推進
基本施策 1-1	生涯スポーツの推進
施策 1-1-2	スポーツを通じた健康増進
ライフステージ（世代）	乳幼児期（すこやか）、青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

健康づくり推進施策（滝沢市健康づくり宣言）に基づき、一人一人の健康づくりや地域との連携・協働で展開する健康づくりへの意識高揚とスポーツ推進による地域活性化を図ります。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
《総合計画マネジメント事業》 《再掲》	総合計画後期基本計画政策支援部門計画に基づく滝沢市総合計画審議会を通じた審議会委員の幅広い視野と公平な立場での提言などを反映した総合計画後期基本計画の展開を図ります。健康づくりと若者定住の展開戦略を踏まえた推進を図ります。	企画政策課
協働団体：健康づくり宣言参加団体、健康づくり支援者、自治会、企業など 《地域健康づくり支援事業》 《再掲》	滝沢市健康づくり宣言を契機とした市民一人一人の主體的な健康づくりや地域、団体、企業などと連携・協働して子どもから高齢者まで全世代が参画交流・活躍できる「みんなですすめる健康なまちの創造」を通じた地域課題解決学習を展開します。 全世代が健康づくりを実践できる新たな健康づくり活動の企画実践への挑戦やコミュニティ強化を始めとした多種多様な分野での活動の進展を目指した他分野との連携・協働を促進します。	健康づくり政策課
協働団体：公益財団法人滝沢市体育協会 《保健活動推進事業、地域健康づくり支援事業、滝沢市体育協会補助事業》 《再掲》	健康づくり推進施策（滝沢市健康づくり宣言）に基づき、一人一人の健康づくりや地域との連携・協働で展開する健康づくりへの意識高揚とスポーツ推進による地域活性化を図ります。 滝沢市体育協会と連携・協働した健康推進事業「元気アップ教室」や自治会などの地域と連携した「健康教室」、「栄養教室」などの充実を図り市民の健康づくりを支援します。	健康推進課 健康づくり政策課 生涯学習スポーツ課
協働団体：滝沢市食育推進委員会、滝沢市保健推進員協議会、自治会、健康づくり支援者、健康づくり宣言参加団体など 《保健活動推進事業、食生活改善・運動普及推進員養成、育成事業》 《再掲》	自治会や保健推進員、食生活改善推進員、運動普及推進員、精神保健ボランティアなど地域において核となって健康づくりを進める「健康づくり支援者」と連携・協働し、地域ぐるみによる心身の健康づくりの推進・浸透を図ります。	健康推進課
協働団体：滝沢市保健推進員協議会 《保健推進員設置事業》 《再掲》	各自治会から推薦された保健推進員で構成される滝沢市保健推進員協議会と連携・協働し、地域ぐるみの健康づくりの実現を図ります。	健康推進課
《健康教育・相談事業》 《再掲》	市民の健康増進を目指し、健康教室・相談の充実により、必要な支援や助言を行うことで、健康づくりの知識の習得と生活習慣の改善など健康づくりを支援します。	健康推進課

基本方針 1	スポーツによる健康づくりの推進
基本施策 1-2	生涯スポーツの推進
施策 1-2-1	スポーツに関わる多様な人づくり
ライフステージ（世代）	乳幼児期（すこやか）、青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

子どもから高齢者まで全ての世代や初心者からアスリートまで全ての人々が、身近な地域や組織で各々のレベルに合わせて多様なスポーツに取り組める環境づくりを目指した地域スポーツ活動を支える多様な人づくり（スポーツ推進委員や総合型地域スポーツクラブスタッフ、スポーツ少年団単位団指導者・父母会など）を促進します。

市補助金交付を受けているスポーツ団体の関係法令に基づいた補助金申請書類確認などの指導監督を通じたコンプライアンス徹底とスポーツ団体の不祥事など問題発生への未然防止、スポーツ・インテグリティ（誠実性・健全性・高潔性）を高めた組織運営の透明化・ガバナンス強化について指導に努めます。

市勢功労者表彰において、スポーツの普及・奨励に尽力しスポーツ振興に顕著な功績をあげた者やスポーツの振興に寄与した指導者や団体などを顕彰します。滝沢市体育協会と連携・協働し、国体などで滝沢市の関係者が活躍できるよう支援し、スポーツ振興に顕著な功績をあげた指導者や団体を顕彰します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：滝沢市スポーツ推進委員協議会 《生涯スポーツ推進事業、滝沢市スポーツ推進委員協議会補助事業》研修会・講習会【スポーツ推進委員】	市民と市行政を結ぶコーディネーターであるスポーツ推進委員協議会と連携・協働し、地域スポーツ活動を支える多様な人づくりを目指したスポーツ推進委員研修会・講習会派遣や県内外で開催される研修会・講習会などに関する情報発信を促進します。	生涯学習スポーツ課
協働団体：公益財団法人滝沢市体育協会、各種目別協会 《生涯スポーツ推進事業、滝沢市体育協会補助事業》研修会・講習会【体育協会】	市民スポーツ・生涯スポーツ振興の中核を担う滝沢市体育協会や傘下各種目別協会と連携・協働し、競技スポーツの指導者・審判講習会を通じた地域スポーツ活動を支える指導者資質向上や県内外で開催される研修会・講習会などに関する情報発信を促進します。	生涯学習スポーツ課
協働団体：滝沢市スポーツ少年団本部 《滝沢市スポーツ少年団補助事業》研修会・講習会【スポーツ少年団】	青少年スポーツ推進と心身の健全育成を目指す滝沢市スポーツ少年団と連携・協働し、指導者・審判講習会を開催し、地域スポーツ活動を支える指導者資質向上や県内外で開催される研修会・講習会などに関する情報発信を促進します。	生涯学習スポーツ課
協働団体：公益財団法人滝沢市体育協会 《滝沢市体育協会補助事業》研修会・講習会【総合型地域スポーツクラブ「チャグチャグスポーツクラブ」】	総合型地域スポーツクラブ「チャグチャグスポーツクラブ」と連携・協働し、指導者・審判講習会を開催し、地域スポーツ活動を支える指導者資質向上や県内外で開催される研修会・講習会などに関する情報発信を促進します。	生涯学習スポーツ課

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：滝沢市スポーツ推進委員協議会、公益財団法人滝沢市体育協会、滝沢市スポーツ少年団本部 《滝沢市スポーツ推進委員協議会補助事業、滝沢市体育協会補助事業、滝沢市スポーツ少年団補助事業》コンプライアンス徹底・ガバナンス強化	市補助金交付を受けているスポーツ団体について関係法令に基づいた補助金申請書類確認などの指導監督を通じたコンプライアンス徹底に努めます。 また、関係機関と連携・協働し、スポーツ団体の不祥事など問題発生への未然防止やスポーツ・インテグリティ（誠実性・健全性・高潔性）を高めた組織運営の透明化・ガバナンス強化について指導に努めます。	生涯学習スポーツ課
協働団体：公益財団法人滝沢市体育協会 《滝沢市体育協会補助事業》スポーツ表彰	市勢功労者表彰において、スポーツの普及・奨励に尽力しスポーツ振興に顕著な功績をあげた者やスポーツの振興に寄与した指導者や団体などを顕彰します。 滝沢市体育協会と連携・協働し、国体などで滝沢市の関係者が活躍できるよう支援し、スポーツ振興に顕著な功績をあげた指導者や団体を顕彰します。	企画政策課 生涯学習スポーツ課
協働団体：滝沢市教育振興運動推進協議会、社会教育・青少年関係団体など 《滝沢市教育振興運動推進協議会交付金事業、成人教育事業、青少年教育・青少年対策事業、生涯学習講座事業、国際理解・国際交流事業》ほか多数【再掲】	地域課題や教育課題を解決できる「人・つながり・地域づくり」を目指した「主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニングの視点）」による総合教育政策に基づく市長部局と教育委員会が連携強化した全庁規模による地域課題解決学習を展開します。	生涯学習スポーツ課 関係課



基本方針 1	スポーツによる健康づくりの推進
基本施策 1-2	スポーツによる人づくりと地域活性化
施策 1-2-2	スポーツツーリズムの推進
ライフステージ（世代）	乳幼児期（すこやか）、青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

スポーツは、健康増進や体力・競技力の向上のみならず産業・観光との融合による経済効果の創出や地域コミュニティの活性化などの可能性を拓けます。

公益財団法人滝沢市体育協会や種目別協会、地域スポーツクラブ、プロスポーツクラブ、商工会、企業、いわてスポーツコミッション（県内自治体やスポーツ関係団体で構成）、盛岡広域スポーツコミッション（盛岡広域8市町やスポーツ関係団体で構成）と連携・協働したスポーツアクティビティの創出やスポーツツーリズムの推進を通じた滝沢市はもとより盛岡広域圏のスポーツを通じた地域活性化と人的・経済的交流の拡大を目指します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：滝沢市スポーツ推進委員協議会、公益財団法人滝沢市体育協会、種目別協会、地域スポーツクラブ、商工会、企業 《保健体育総務事務、生涯スポーツ推進事業、滝沢市スポーツ推進委員協議会補助事業、滝沢市体育協会補助事業》	滝沢市スポーツ推進委員協議会や公益財団法人滝沢市体育協会、種目別協会、地域スポーツクラブ、商工会、企業などとの連携・協働で、スポーツを通じた地域活性化を推進します。 地域スポーツイベント（自治会対抗の滝沢市民体育祭や自治会運動会など）への参画交流・活躍を通じたスポーツによる地域一体感の醸成を促進します。	生涯学習スポーツ課 企業振興課 地域づくり推進課
協働団体：滝沢市スポーツ推進委員協議会、商工会、観光協会、企業、いわてスポーツコミッション、盛岡広域スポーツコミッション 《保健体育総務事務、生涯スポーツ推進事業》スポーツアクティビティの創出やスポーツツーリズムの推進【再掲】	滝沢市スポーツ推進委員協議会や商工会、観光協会、企業、いわてスポーツコミッション、盛岡広域スポーツコミッションと連携・協働し、観光情報の発信や特産品のPRなどスポーツを通じた地域活性化と人的・経済的交流の拡大を目指します。 各団体や関係各課と連携・協働し、市内の山、川など豊かな自然を生かしたスポーツアクティビティの創出とスポーツ資源としての可能性調査に取り組みます。	生涯学習スポーツ課
協働団体：滝沢市健康づくり宣言参加団体や企業、スポーツ関係団体など 健康づくり推進施策（滝沢市健康づくり宣言）と連携した地域活性化	健康づくり推進施策（滝沢市健康づくり宣言）に基づき、一人一人の健康づくりや地域との連携・協働で展開する健康づくりへの意識高揚とスポーツ推進による地域活性化を図ります。	健康推進課 健康づくり政策課 生涯学習スポーツ課



写真提供：岩手山地区パークボランティア



基本方針	基本施策	施策
スポーツを通じた地域力の向上	2-1 学校と地域の連携・協働	2-1-1 学校体育と地域スポーツによる人づくり
		2-2-1 障がい者スポーツの推進
	2-2 スポーツ共生社会の実現	2-2-2 高齢者スポーツの推進
		2-2-3 スポーツを通じた女性活躍の促進



基本方針 2	スポーツを通じた地域力の向上
基本施策 2-1	学校と地域の連携・協働
施策 2-1-1	学校体育と地域スポーツによる人づくり
ライフステージ（世代）	青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

総合型地域スポーツクラブ「チャグチャグスポーツクラブ」や滝沢市スポーツ少年団活動、元気・体力アップ60運動などを通じた地域課題や教育課題（多世代交流や健康づくり、介護予防・医療費削減、地域づくり、人づくりなど）の解決を目指した学校体育と地域スポーツによる人づくりを促進します。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：部活動指導員など 《中学校における部活動指導員の配置事業》【再掲】	中学校部活動における技術的な指導に従事する部活動指導員の配置を通じた部活動の充実を図ります。	学校教育指導課
協働団体：滝沢市教育振興運動推進協議会、滝沢市学校教育振興協議会 《滝沢市教育振興運動推進協議会交付金事業》地域学校協働活動【再掲】	子どもと家庭、学校、地域、市行政の5者が連携・協働した地域学校協働活動（教育振興運動と学校教育振興協議会など）を通じた「地域とともにある学校づくり」や「学校を核とした地域づくり」を展開します。 地域の教育課題を解決できる「人・つながり・地域づくり」や情報メディアとの上手な付き合い方の意識啓発を促進します。	生涯学習スポーツ課 学校教育指導課
協働団体：滝沢市スポーツ推進委員協議会、学校、企業など 《希望郷いわて 元気・体力アップ60（ロクマル）運動》【再掲】	希望郷いわて国体を契機として、スポーツへの興味、関心を高め運動習慣の定着を目的に岩手県で取り組んでいる「希望郷いわて 元気・体力アップ60（ロクマル）運動」の取り組みを、児童生徒の実態に合わせて、意図的・計画的に毎日60分以上運動や遊び、スポーツに親しみながら運動の習慣化・体力向上を目指します。	生涯学習スポーツ課 学校教育指導課
《家庭教育事業》小中学校家庭教育学級【再掲】	子どもの発達段階に応じた家庭・地域での教育のあり方や親の役割、家庭教育の重要性など家庭教育に関する課題解決学習機会を提供し、家庭教育力の向上を目的として、各学校において目標を設定し講座を実施します。	生涯学習スポーツ課
協働団体：公益財団法人滝沢市体育協会 《滝沢市体育協会補助事業》総合型地域スポーツクラブ「チャグチャグスポーツクラブ」【再掲】	子どもから高齢者まで全ての世代が、参画交流・活躍しスポーツに親しむ総合型地域スポーツクラブ「チャグチャグスポーツクラブ」と連携・協働し、スポーツを通じた地域課題や教育課題の解決やスポーツ・レクリエーションの機会の拡充を図ります。	生涯学習スポーツ課
協働団体：滝沢市スポーツ少年団 《滝沢市スポーツ少年団補助事業》【再掲】	青少年スポーツ推進と心身の健全育成を目指す滝沢市スポーツ少年団と連携・協働し、スポーツを通じた地域課題や教育課題の解決や青少年期におけるスポーツ・レクリエーションの機会を提供します。	生涯学習スポーツ課

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：公益財団法人岩手県体育協会、滝沢市スポーツ少年団本部、市内各小学校 《滝沢市スポーツ少年団補助事業》いわてスーパーキッズ	公益財団法人岩手県体育協会や滝沢市スポーツ少年団本部、市内各小学校などと連携・協働し、岩手から世界で活躍するトップアスリートの発掘・育成を目指した「いわてスーパーキッズ」の応募資格基準となるスポーツ少年団所属やスポーツ庁実施の「新体カテスト」を実施し取り組みを進めます。	生涯学習スポーツ課 学校教育指導課
協働団体：いわてグルージャ盛岡、岩手ビッグブルズ プロスポーツチームとの連携・協働【再掲】	プロスポーツチームなどと連携・協働し、スポーツイベントや教室、講習会などを通じた子どもとトップアスリートの交流イベントの情報発信に努め、スポーツの楽しさを体験する機会の充実を図ります。	生涯学習スポーツ課



基本方針 2	スポーツを通じた地域力の向上
基本施策 2-2	スポーツ共生社会の実現
施策 2-2-1	障がい者スポーツの推進
ライフステージ（世代）	乳幼児期（すこやか）、青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

障がい者計画・障がい福祉計画の策定と確実な展開による障がい者福祉の充実を図ります。両計画の確実な展開による障がい者学習支援（学び・スポーツ）の推進を図ります。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
《障がい者計画・障がい福祉計画・障がい児福祉計画策定事業》【再掲】	障がい者計画・障がい福祉計画・障がい児福祉計画の策定と確実な展開による障がい者福祉の充実を図ります。 計画の確実な展開による障がい者学習支援（学び・スポーツ）の推進を図ります。	地域福祉課
協働団体：一般社団法人岩手県障がい者スポーツ協会、滝沢市スポーツ推進委員協議会 《生涯スポーツ推進事業、滝沢市スポーツ推進委員協議会補助事業》障がい者スポーツの推進【再掲】	一般社団法人岩手県障がい者スポーツ協会や滝沢市スポーツ推進委員協議会と連携・協働し、スポーツイベントやスポーツ教室・講習会などに滝沢市スポーツ推進委員（障がい者スポーツ指導者資格者）派遣を行います。 関係団体などに障がい者スポーツ指導員の養成研修や講演会などに関する情報発信による指導者・普及員などの人づくりを促進します。 子ども会や学校行事などのスポーツ振興活動における民間事業者などから提供いただいた既存の障がい者スポーツ用具活用を通じた障がい者スポーツの理解促進に努めます。	生涯学習スポーツ課 地域福祉課
協働団体：指定管理者（公益財団法人滝沢市体育協会） 《総合公園体育施設管理運営事業》	スポーツ施設のバリアフリー化・ユニバーサルデザイン化に向け、関連する基準や先進事例の情報収集に努めるとともに、民間事業者などから提供いただいた既存の障がい者スポーツ用具活用を通じた機会・場の提供による障がい者スポーツの理解促進に努めます。	生涯学習スポーツ課
協働団体：指定管理者（公益財団法人滝沢市体育協会） 《公共体育施設管理運営事業》	スポーツ施設のバリアフリー化・ユニバーサルデザイン化に向け、関連する基準や先進事例の情報収集に努めるとともに、民間事業者などから提供いただいた既存の障がい者スポーツ用具活用を通じた機会・場の提供による障がい者スポーツの理解促進に努めます。	生涯学習スポーツ課



基本方針 2	スポーツを通じた地域力の向上
基本施策 2-2	スポーツ共生社会の実現
施策 2-2-2	高齢者スポーツの推進
ライフステージ（世代）	壮年期（充実）、高齢期（円熟）

睦大学や市老人クラブ連合会、チャグチャグスポーツクラブ（シニア世代対象）などと連携・協働した人生100年時代の実現に向けた高齢者スポーツの推進を図ります。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：滝沢市市民福祉センター指定管理者 《地域介護予防活動支援事業（介護予防対策事業）》《再掲》	高齢者に学ぶ機会を提供し、日常生活の中で役立つ知識を身につけ、社会貢献を促進するとともに、いつまでも元気でいきいきと暮らすことを目的とし、睦大学において教養講座と趣味の教室を開催し、人生100年時代の実現に向けた生きがいづくりを支援します。	高齢者支援課
協働団体：滝沢市老人クラブ連合会、単位老人クラブ 《老人クラブ活動促進補助事業》《再掲》	滝沢市老人クラブ連合会などと連携・協働して、高齢者の引きこもりや閉じこもり予防、スポーツ大会による健康づくりを通じた人生100年時代の実現に向けた生きがいづくりを支援します。	高齢者支援課
協働団体：健康づくり宣言参加団体、健康づくり支援者、自治会、企業など 《地域健康づくり支援事業》《再掲》	滝沢市健康づくり宣言を契機とした市民一人一人の主体的な健康づくりや地域、団体、企業などと連携・協働して子どもから高齢者まで全世代が参画交流・活躍できる「みんなですすめる健康なまちの創造」を通じた地域課題解決学習を展開します。 全世代が健康づくりを実践できる新たな健康づくり活動の企画実践への挑戦やコミュニティ強化を始めとした多種多様な分野での活動の進展を目指した他分野との連携・協働を促進します。	健康づくり政策課
協働団体：滝沢市食育推進委員会、滝沢市保健推進員協議会、自治会、健康づくり支援者、健康づくり宣言参加団体など 《保健活動推進事業、食生活改善・運動普及推進員養成、育成事業》《再掲》	自治会や保健推進員、食生活改善推進員、運動普及推進員、精神保健ボランティアなど地域において核となって健康づくりを進める「健康づくり支援者」と連携・協働し、地域ぐるみによる心身の健康づくりの推進・浸透を図ります。	健康推進課
協働団体：滝沢市スポーツ推進委員協議会 《滝沢市スポーツ推進委員協議会補助事業、生涯スポーツ推進事業》スポーツアドバイザー派遣	市民と市行政を結ぶコーディネーターであるスポーツ推進委員協議会を支援し、協議会自主事業の開催支援や自治会などの主催行事へスポーツアドバイザーとしてスポーツ推進委員派遣を通じたスポーツ・レクリエーションの機会を提供します。	生涯学習スポーツ課

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：公益財団法人滝沢市体育協会 《保健活動推進事業、地域健康づくり支援事業、滝沢市体育協会補助事業》【再掲】	健康づくり推進施策（滝沢市健康づくり宣言）に基づき、一人一人の健康づくりや地域との連携・協働で展開する健康づくりへの意識高揚とスポーツ推進による地域活性化を図ります。滝沢市体育協会と連携・協働した健康推進事業「元気アップ教室」や自治会などの地域と連携した「健康教室」、「栄養教室」などの充実を図り市民の健康づくりを支援します。	健康推進課 健康づくり政策課 生涯学習スポーツ課
協働団体：公益財団法人滝沢市体育協会 《滝沢市体育協会補助事業》シニア世代を対象とした総合型地域スポーツクラブ「チャグチャグスポーツクラブ」	子どもから高齢者まで全ての世代が、参画交流・活躍しスポーツに親しむ総合型地域スポーツクラブ「チャグチャグスポーツクラブ」と連携・協働し、シニア世代を対象としたプログラム展開を通じた運動の習慣化・体力向上を目指します。	生涯学習スポーツ課



基本方針 2	スポーツを通じた地域力の向上
基本施策 2-2	スポーツ共生社会の実現
施策 2-2-3	スポーツを通じた女性活躍の促進
ライフステージ（世代）	乳幼児期（すこやか）、青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

全ての女性（乳幼児や児童生徒、子育て世代を含む全ての世代）が参画交流・活躍できる人づくりと地域づくりを促進し、スポーツを通じた女性活躍の促進を図ります。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：滝沢市地域婦人協議会 《滝沢市社会教育関係団体補助事業》【再掲】	滝沢市地域婦人協議会と連携・協働して、女性活躍の推進による地域課題の解決を促進します。 主催事業は、リーダー研修や子ども子育て・家庭教育支援、環境教育・環境学習、福祉ボランティア活動などです。	生涯学習スポーツ課
協働団体：滝沢市男女共同参画サポーター 《参画・協働推進事業》【再掲】	男女共同参画サポーターと連携・協働し、意識の高揚を図り、男女共同参画や女性活躍を促進します。 地域づくりフォーラムを実施し、地域活動に関する情報共有を通じた地域づくりに対する意識高揚を図ります。	地域づくり推進課
《家庭教育事業》幼児家庭教育講座【再掲】	幼児期の家庭教育に関する講座を実施し、幼児をもつ親などの学習機会の拡充を図ります。	生涯学習スポーツ課
《家庭教育事業》小中学校家庭教育学級【再掲】	子どもの発達段階に応じた家庭・地域での教育のあり方や親の役割、家庭教育の重要性など家庭教育に関する課題解決学習機会を提供し、家庭教育力の向上を目的として、各学校において目標を設定し講座を実施します。	生涯学習スポーツ課
協働団体：滝沢市スポーツ推進委員協議会 《滝沢市スポーツ推進委員協議会補助事業、生涯スポーツ推進事業》スポーツアドバイザー派遣	市民と市行政を結ぶコーディネーターであるスポーツ推進委員協議会を支援し、地域における女性のスポーツに対するニーズ・意欲に対し適切なプログラムを提供できる女性のスポーツ推進委員を積極的に登用します。婦人会など主催行事へスポーツアドバイザーとしてスポーツ推進委員を派遣するなどスポーツ・レクリエーションの機会を提供します。	生涯学習スポーツ課



基本方針	基本施策	施策
施設の利用促進と競技力向上	3-1 施設の利用促進	3-1-1 計画的な維持管理、修繕、更新
	3-2 競技力の向上	3-2-1 アスリート育成強化と競技スポーツ振興



基本方針 3	施設の利用促進と競技力向上
基本施策 3-1	施設の利用促進
施策 3-1-1	計画的な維持管理、修繕、更新
ライフステージ（世代）	乳幼児期（すこやか）、青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

市内体育施設の計画的な維持管理、修繕、更新を通じた利用促進を図ります。

経年劣化した既存体育施設の計画的な修繕と設備の更新を行い、有効的な体育施設の活用と学校体育施設開放事業の充実に努め、スポーツ・レクリエーション活動の場を提供します。滝沢ふるさと交流館やビッグルーフ滝沢においても、スポーツに関する講座・セミナーなどを開催し、施設の有効活用に努めます。

また、盛岡広域スポーツコミッションなどの協働団体と連携し、スポーツパルの広域化やスポーツ施設の共有化・適正配置に取り組みます。

推進事項（事業名） 【継続・新規事業】	事業内容	担当課名
協働団体：指定管理者（公益財団法人滝沢市体育協会） 《滝沢総合公園管理運営事業、滝沢市体育施設管理運営事業》	スポーツ推進と健康づくりを目指し、総合公園体育施設の計画的な維持管理、修繕、更新はもとより、スポーツに関する適切な指導など、利用者の要望に応え、同施設の効果的・効率的な利用の実現を図ります。	生涯学習スポーツ課
協働団体：指定管理者（公益財団法人滝沢市体育協会） 《滝沢総合公園管理運営事業、滝沢市体育施設管理運営事業》	利用日程調整会議の開催などにより適切に利用調整を行うほか、指定管理施設全体について、利用状況を考慮した施設の重要度や維持管理のコストなど毎月の連絡会議を開催し、情報共有に努めます。	生涯学習スポーツ課 都市政策課
協働団体：各小中学校、各学校施設開放運営委員会 《学校体育施設開放事業》	市内小中学校や各学校施設開放運営委員会と連携・協働し、市立小中学校の体育施設などを開放し、スポーツ・レクリエーション活動の場を提供します。	生涯学習スポーツ課
協働団体：滝沢市スポーツ推進委員協議会、放課後子ども教室チャグホ塾（劇団ゆう） 《滝沢市スポーツ推進委員協議会補助事業、生涯スポーツ推進事業》【再掲】	子どもたちが放課後などの時間を安全に過ごすことができる居場所づくりの一環として開設される「放課後子ども教室」においてスポーツ推進委員を「軽スポーツ」の指導者として派遣し、運動に親しむ機会を提供します。	生涯学習スポーツ課
協働団体：指定管理者（アルビレオたきざわ協同事業体） 《交流拠点複合施設管理運営事業》【再掲】	市民主体の地域づくりが展開される「場」の創出に向けて交流拠点複合施設「ビッグルーフ滝沢」運営と活用を図ります。 また、地域資源を最大限活用した人づくりを通じた次世代への循環を促進し、交流拠点複合施設「ビッグルーフ滝沢」のより活発な運用活用を図ります。	地域づくり推進課
協働団体：盛岡広域スポーツコミッション 《保健体育総務事務、生涯スポーツ推進事業》	盛岡広域スポーツコミッションと連携・協働し、スポーツパル制度の広域化を実施し、施設利用ポイントによるグッズ交換などスポーツ活動機会の充実を図るとともに、広域スポーツ施設の共有化や適正配置を実施。広域スポーツ施設の利用料金の見直し（統一）検討や広域人口密度マップに基づく将来的な広域圏内スポーツ施設の適正化を図ります。	生涯学習スポーツ課

基本方針 3	施設の利用促進と競技力向上
基本施策 3-2	競技力の向上
施策 3-2-1	アスリート育成強化と競技スポーツ振興
ライフステージ（世代）	青少年期（学び成長）、成人期（自立・子育て）、壮年期（充実）、高齢期（円熟）

公益財団法人滝沢市体育協会と連携・協働し、全国大会などの選手派遣や奨励金交付を通じた競技活動の支援に取り組みます。全国レベルの競技者や団体、指導者などを招きイベントや強化試合、クリニック講習会などを通じたアスリート育成強化と競技スポーツの裾野の拡大を目指します。

市勢功労者表彰において、スポーツの普及・奨励に尽力しスポーツ振興に顕著な功績をあげた者やスポーツの振興に寄与した指導者や団体などを顕彰します。さらに、滝沢市体育協会と連携・協働し、国体などで滝沢市の関係者が活躍できるよう支援し、スポーツ振興に顕著な功績をあげた指導者や団体を顕彰します。

盛岡広域スポーツコミッションと連携・協働し、盛岡広域8市町からオリンピックやパラリンピックのオリンピックを輩出を目指す「エイト・オリンピックズ・プロジェクト」を「情報発信」、「応援」、「育成」をキーワードに展開します。

公益財団法人岩手県体育協会や滝沢市スポーツ少年団本部、市内各小学校などと連携・協働し、岩手から世界で活躍するトップアスリートの発掘・育成を目指した「いわてスーパーキッズ」の応募資格基準となるスポーツ少年団所属やスポーツ庁実施の「新体力テスト」を実施し取り組みを進めます。

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：公益財団法人滝沢市体育協会 《滝沢市体育協会補助事業》 アスリート育成強化	公益財団法人滝沢市体育協会と連携・協働し、全国大会などの選手派遣や奨励金交付を通じた競技活動の支援に取り組みます。 全国レベルの競技者や団体、指導者などを招きイベントや強化試合、クリニック講習会などを通じたアスリート育成強化と競技スポーツの裾野の拡大を目指します。	生涯学習スポーツ課
協働団体：公益財団法人滝沢市体育協会 《滝沢市体育協会補助事業》 スポーツ表彰【再掲】	市勢功労者表彰において、スポーツの普及・奨励に尽力しスポーツ振興に顕著な功績をあげた者やスポーツの振興に寄与した指導者や団体などを顕彰します。 滝沢市体育協会と連携・協働し、国体などで滝沢市の関係者が活躍できるよう支援し、スポーツ振興に顕著な功績をあげた指導者や団体を顕彰します。	企画政策課 生涯学習スポーツ課
協働団体：盛岡広域スポーツコミッション 《保健体育総務事務、生涯スポーツ推進事業》	盛岡広域スポーツコミッションと連携・協働し、盛岡広域8市町からオリンピックやパラリンピックのオリンピックを輩出を目指す「エイト・オリンピックズ・プロジェクト」を「情報発信」、「応援」、「育成」をキーワードに展開します。	生涯学習スポーツ課
協働団体：公益財団法人岩手県体育協会、滝沢市スポーツ少年団本部、市内各小学校 《滝沢市スポーツ少年団補助事業》いわてスーパーキッズ【再掲】	公益財団法人岩手県体育協会や滝沢市スポーツ少年団本部、市内各小学校などと連携・協働し、岩手から世界で活躍するトップアスリートの発掘・育成を目指した「いわてスーパーキッズ」の応募資格基準となるスポーツ少年団所属やスポーツ庁実施の「新体力テスト」を実施し取り組みを進めます。	生涯学習スポーツ課 学校教育指導課

《実行計画書事業名など》 協働団体・推進事項など	事業内容	担当課名など
協働団体：滝沢市スポーツ少年団 《滝沢市スポーツ少年団補助事業》【再掲】	青少年スポーツ推進と心身の健全育成を目指す滝沢市スポーツ少年団と連携・協働し、スポーツを通じた地域課題や教育課題の解決や青少年期におけるスポーツ・レクリエーションの機会を提供します。	生涯学習スポーツ課



第7章 後期基本計画目標

第1節 目標値の考え方

生涯学習・スポーツ推進施策の確実な展開を促すため指標毎に目標値を1年毎に設定しました。毎年、政策の有効性を確認しながら同施策への反映を図ります。

第2節 後期基本計画目標値一覧表

第1次滝沢市総合計画や同計画に基づく分野別計画、実施計画、実行計画などと整合性を持ちながら、目標値一覧表に基づき、生涯学習・スポーツ推進施策の展開を図ります。



第1次滝沢市生涯学習推進計画学びプランたきざわ後期基本計画目標値一覧表

No	基本方針	基本施策	指標名	単位	担当課名	基準値		目標値	目標値	目標値	目標値
						H29	H30	R1	R2	R3	R4
1	1 学びによる生活の質の向上	1-1 生きがいを持つ学びの環境の構築	出前講座講師派遣回数	回	生涯学習スポーツ課	36	36	37	38	39	40
2			図書館の貸出冊数（※H28は図書館がビッググループ滝沢に移設）	冊	湖山図書館	172,945	169,184	130,000	130,000	130,000	130,000
3			趣味の教室や講座に参加するなど自ら学ぶ機会を持っている人の割合	%	生涯学習スポーツ課	25.7	29.2	30.0	30.0	31.0	31.0
4		1-2 少子化対策を通じた子どもが安心して学べる環境づくりの促進	地域子育て支援センター	ヶ所	児童福祉課	4	4	4	4	4	4
5			子育ての悩みや不安を相談できる人がいると感じている人の割合	%	児童福祉課	83.2	68.5	70.0	75.0	80.0	83.2
6		1-3 学校教育の充実	1年間無欠席の児童生徒の割合	%	学校教育指導課	41.2	44.9	45.0	45.0	45.0	45.0
7			学力テスト（NRT）で全国標準を上回った学校の割合（小学校／中学校）	%	学校教育指導課	93.8/58.3	75.0/83.3	81.3/83.3	81.3/83.3	87.5/83.3	87.5/83.3以上
8			学校給食食材生産供給組合からの年間納入量	kg	学校給食センター	9,588	10,548	9,691	9,794	9,897	10,000
9		1-4 学びによる人生100年時代の実現	睦大学参加者	人	高齢者支援課	919	888	916	916	916	916
10			老後が不安なく暮らせると思っている人の割合	%	包括支援センター	21.0	17.5	18.5	19.5	20.5	21.5
11		1-5 健康づくりを支える新たな活動に関する地域課題解決学習の展開	健康づくりに取り組んでいる人の割合	%	健康推進課	58.5	61.3	62.0	63.0	64.0	65.0
12			健康づくり宣言に参加している団体などの数	回	健康づくり政策課	—	133	136	139	142	145
13	2 支えあう地域力の向上	2-1 社会教育を基盤とした「人・つながり・地域づくり」	子どもの教育について学校、家庭、地域の連携があると感じている人の割合	%	生涯学習スポーツ課	58.4	52.3	54.0	56.0	58.0	58.4
14			滝沢市はみんなが支えあうことで地域の課題を解決できる市だと思っている人の割合	%	生涯学習スポーツ課	44.7	44.8	48.0	50.0	53.0	55.0
15		2-2 総合計画の推進と未来に向けた価値創造	広報たきざわを読んでいる人の割合	%	企画政策課	81.1	76.7	78.0	79.3	80.6	82.0
16		2-3 地域福祉による課題解決や障がい者学習支援の推進	障がいのある人の社会参加が進んでいると感じている人の割合	%	地域福祉課	24.6	25.6	31.7	37.8	43.9	50.0
17		2-4 公共交通に関する課題解決学習の展開	市内のバスや電車で便利で利用しやすいと思っている人の割合	%	都市政策課	32.4	34.7	34.5	36.0	37.5	40.0
18		2-5 互いに認め合い誰もが活躍できる地域づくり	地域活動に参加している人の割合	%	地域づくり推進課	50.7	50.7	52.5	55.0	57.5	60.0
19		2-6 防災学習を通じた地域力向上	災害に強いまちだと感じている人の割合	%	防災防犯課	52.1	49.2	50.0	51.0	52.0	53.0
20	2-7 環境学習を通じた地域力向上	豊かな自然がたくさん残っているとと思う人の割合	%	環境課	76.2	77.9	79.2	80.5	81.7	83.0	

No	基本方針	基本施策	指標名	単位	担当課名	基準値		目標値	目標値	目標値	目標値	
						H29	H30	R1	R2	R3	R4	
21	3 伝統継承と未来を担う人づくり	3-1 伝統文化・芸術の次世代継承	滝沢市芸術祭・郷土芸能まつりの入場者数	人	文化振興課	2,630	3,062	2,630	2,630	2,630	2,630	
22			ラーニングサポータープロジェクトの大学生参加者数(延べ人数)	人	学校教育指導課	887	715	750	750	750	750	
23			チャグチャグ馬コの入込客数	人	観光物産課	18,000	37,000	40,000	40,000	40,000	40,000	
24			3-2 若者活躍・定住による経済・地域活性化	子育てに対する職場の理解があると感じている人の割合	%	児童福祉課	72.8	56.6	48.0	50.0	52.0	55.0
25				セミナーやフォーラムなど交流事業の回数	回	企業振興課	11	8	10	10	10	10
26				滝沢市の地場産品をよく買っている人の割合	%	農林課	41.9	47.1	47.8	48.6	49.3	50.0
27	1 スポーツによる健康づくりの推進 2 スポーツを通じた地域力の向上 3 施設の利用促進と競技力向上	市民体育祭・スポーツフェスティバルの参加者数		人	生涯学習スポーツ課	1,804	2,045	2,000	2,000	2,000	2,000	
28		鞍掛山登山者数	人	観光物産課	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000		
29		種目別協会の会員数	人	生涯学習スポーツ課	1,534	1,643	1,650	1,650	1,700	1,700		
30		体育施設の利用者数(総合公園や東部体育館など)	人	生涯学習スポーツ課	224,924	220,574	225,000	225,000	225,000	225,000		
31		学校体育施設の活用	回	生涯学習スポーツ課	3,748	3,843	3,900	4,100	4,100	4,100		
32		チャグチャグスポーツクラブ会員と滝沢市スポーツ少年団団員・指導者数(児童生徒、大人含む)	人	生涯学習スポーツ課	979	1,051	1,100	1,100	1,200	1,200		

※H29と30年基準値は同年度実績や市総合計画暮らしやすさ一覧表の現状値(2018年10月値)などをそれぞれ基にしています。



△市内居住の小中学生が全国少年新春書道展で特選受賞に輝く

第8章 資料

○学びプランたきざわ後期基本計画策定日程（平成29～令和元年度）

会議名称など	日時	内容など
H29第1回幹事会・第1回担当者会議合同会議	平成29年 5月31日（水）	外部環境（国や県）の変化に伴う基本構想の改定
H29第1回生涯学習推進会議	平成29年 7月25日（火）	外部環境（国や県）の変化に伴う基本構想の改定
H29第1回生涯学習推進協議会	平成29年 8月29日（火）	外部環境（国や県）の変化に伴う基本構想の改定
H29第2回幹事会・第2回担当者会議合同会議	平成29年11月22日（水）	外部環境（国や県）の変化に伴う基本構想の改定
H29第2回生涯学習推進会議	平成30年 1月23日（火）	外部環境（国や県）の変化に伴う基本構想の改定
H29第2回生涯学習推進協議会	平成30年 2月26日（月）	外部環境（国や県）の変化に伴う基本構想の語句調整
H30第1回幹事会・第1回担当者会議合同会議	平成30年11月15日（木）	後期基本計画（案）
H30第1回生涯学習推進会議	平成30年12月25日（火）	後期基本計画（案）
H30第1回生涯学習推進協議会	平成31年 1月17日（木）	後期基本計画（案）
部長調整会議	平成31年 4月23日（火）	後期基本計画（案）
H31第1回幹事会・第1回担当者会議合同会議	平成31年 4月23日（火）	後期基本計画（案）
R1第1回生涯学習推進会議（政策調整報告会議）	令和 元年 5月 7日（火）	後期基本計画（案）
パブリックコメント開始	令和 元年 5月15日（水）	後期基本計画（案）
滝沢市議会全員協議会	令和 元年 5月17日（金）	後期基本計画（案）
R1第2回滝沢市教育委員会協議会	令和 元年 5月30日（木）	後期基本計画（案）
R1第1回生涯学習推進協議会	令和 元年 5月31日（金）	後期基本計画（案）
部長調整会議	令和 元年 6月11日（火）	後期基本計画（案）
パブリックコメント終了	令和 元年 6月12日（水）	後期基本計画（案）

庁議	令和 元年 6月18日(火)	後期基本計画策定
市長決裁・策定決定	令和 元年 6月19日(水)	後期基本計画策定決定
施行	令和 元年 7月 1日(月)	後期基本計画施行



△生涯学習推進協議会で学びプランたきざわ後期基本計画（案）を協議

○滝沢市生涯学習推進協議会設置要綱

平成26年5月14日

告示第89号

改正 平成27年3月30日告示第58号

平成29年3月31日告示第71号

(設置)

第1条 滝沢市生涯学習推進協議会(以下「推進協議会」という。)は生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律(平成2年6月29日法律第71号)第11条に基づき、生涯学習振興のため関係機関及び関係団体等との連携協力体制の整備を目的に設置する。

(協議事項)

第2条 推進協議会は、次に掲げる事項を協議するものとする。

- (1) 滝沢市生涯学習推進計画に係る各種事業の実施、連携等に関すること。
- (2) 関係団体等と市との連携協力に関すること。
- (3) 滝沢市生涯学習推進計画に関し提言及び意見具申を行うこと。
- (4) その他滝沢市生涯学習推進計画に係る各種事業に関すること。

(推進協議会の構成員)

第3条 推進協議会は、12人以内の委員をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者の中から市長が委嘱する。

- (1) 生涯学習に関する関係団体等から推薦を受けた者
- (2) 滝沢市小中学校長会から推薦を受けた者
- (3) 学識経験者等

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱から2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 委員が欠けた場合における補充の委員の任期は、前任委員の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第5条 推進協議会に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、互選により選出する。ただし、再任を妨げない。

3 会長は、推進協議会を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 推進協議会の会議は、必要に応じ市長が招集し、会長が議長となる。

2 推進協議会の会議には、必要に応じ市長及び副市長、教育長が出席することができる。

- 3 会長は、必要と認めるときは委員以外の者の出席を求めることができる。
- 4 推進協議会は、市長に対し、協議事項に関する提言、意見具申及び連携を行う。
(庶務)

第7条 推進協議会の庶務は、教育委員会事務局生涯学習スポーツ課において処理する。
(平27告示58・平29告示71・一部改正)

(補則)

第8条 この告示に定めるもののほか、推進協議会の運営に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この告示は、平成26年5月14日から施行する。
(第2次滝沢市生涯学習推進計画策定検討委員会設置要綱の廃止)
- 2 第2次滝沢市生涯学習推進計画策定検討委員会設置要綱(平成15年滝沢村告示第296号)は、平成26年5月14日を持って廃止する。

附 則(平成27年3月30日告示第58号)

この告示は、平成27年4月1日から施行する。

附 則(平成29年3月31日告示第71号)

この告示は、平成29年4月1日から施行する。



△篠木神楽保存会が鞍掛山頂で獅子舞の演舞を奉納

○滝沢市生涯学習推進会議設置規程

平成26年5月14日

訓令第26号

改正 平成27年3月30日訓令第8号

平成29年3月31日訓令第17号

平成29年12月28日訓令第33号

(設置)

第1条 生涯にわたる生きがいもてる充実した学習環境の実現に向け、関係部局の連絡調整を図り、生涯学習を総合的かつ効果的に推進普及するため、滝沢市生涯学習推進会議（以下「推進会議」という。）を設置する。

(協議事項)

第2条 推進会議は、次に掲げる事項を協議するものとする。

- (1) 生涯学習に関する総合的施策の企画立案及び推進に関すること。
- (2) 滝沢市生涯学習推進計画の策定に関すること。
- (3) 生涯学習関連事業の部局間における連絡調整に関すること。
- (4) 生涯学習の普及奨励に関すること。
- (5) 生涯学習に係る市民意識調査研究等に関すること。
- (6) その他生涯学習の推進に必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 推進会議の構成員は、次に掲げる職員とする。

- (1) 市長
- (2) 副市長
- (3) 部長
- (4) 会計管理者
- (5) 福祉事務所長
- (6) 滝沢市上下水道部長

2 前項に定めるもののほか、次に掲げる他の執行機関等の職員を加える。

- (1) 教育長
- (2) 教育委員会事務局教育次長
- (3) 議会事務局長

(平29訓令33・全改)

(会議)

第4条 市長は、推進会議を主宰し議長となる。

2 市長が不在の場合は、副市長が主宰し議長となる。また、市長及び副市長が不在の場合

合には、教育長が主宰し議長となる。

3 推進会議は、必要に応じて市長が招集する。

4 市長は、推進会議において必要と認めるときは、第3条に規定する者以外の者の出席を求めることができる。

5 市長は、滝沢市生涯学習推進協議会に対し、事業に関する連携協力や各種調整の依頼を行う。

(幹事会)

第5条 推進会議に幹事会を置く。

2 幹事会は、幹事長、副幹事長及び幹事により構成する。

3 幹事長は教育委員会事務局教育次長をもって充て、副幹事長は生涯学習スポーツ課長をもって充てる。

4 幹事は、生涯学習関連事業等に関する各課長、室長、所長、館長等をもって充てる。

5 幹事会の会議は、必要に応じて幹事長が招集し、幹事長が議長となる。また、副幹事長は、幹事長を補佐し、幹事長に事故あるとき又は幹事長が欠けたときはその職務を代理する。

6 幹事会の協議事項は、次のとおりとする。

(1) 生涯学習の推進に係る企画立案及び部局間における連絡調整に関すること。

(2) 生涯学習の普及奨励に関すること。

(3) 生涯学習に係る調査研究に関すること。

(4) その他生涯学習の推進に必要な事項に関すること。

7 幹事長は、必要と認めるときは、幹事以外の者の出席を求めることができる。

(平27訓令8・平29訓令17・一部改正)

(担当者会議)

第6条 幹事会に、生涯学習に関する専門的な事項の企画立案又は調査並びに生涯学習の推進に必要な検討を行うため担当者会議を設置する。

2 担当者会議に議長を置き、議長は生涯学習スポーツ課長をもって充てる。

3 担当者会議に参加する委員は生涯学習事業等に関する各課、室、所、館等の担当者をもって充てる。

4 担当者会議の協議事項は、次のとおりとする。

(1) 幹事会協議事項に関する協議・調整に関すること。

(2) 幹事会が決定した施策の推進に関する実務的な処理に関すること。

(3) その他生涯学習の推進に必要な事項に関すること。

5 議長は、必要と認めるときは、委員以外の者の出席を求めることができる。

(平27訓令8・平29訓令17・一部改正)

(庶務)

第7条 推進会議の庶務は、教育委員会事務局生涯学習スポーツ課において処理する。

(平27訓令8・平29訓令17・一部改正)

(補則)

第8条 この訓令に定めるもののほか、推進会議の運営に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この訓令は、平成26年5月14日から施行する。

(滝沢市生涯学習推進本部設置規程の廃止)

2 滝沢市生涯学習推進本部設置規程(平成8年滝沢村訓令第16号)は、平成26年5月14日を持って廃止する。

附 則(平成27年3月30日訓令第8号抄)

(施行期日)

1 この訓令は、平成27年4月1日から施行する。

附 則(平成29年3月31日訓令第17号)

この訓令は、平成29年4月1日から施行する。

附 則(平成29年12月28日訓令第33号抄)

(施行期日)

1 この訓令は、平成30年1月1日から施行する。



滝沢市生涯学習推進協議会委員名簿（令和元年7月1日現在 敬称略）

役職	所属・役職	氏名
会長	岩手県立大学 総合政策学部 教授	倉原 宗孝
副会長	滝沢市地域婦人協議会 会長	高橋 弘美
委員	盛岡大学 文学部 児童教育学科 准教授	竹之下典祥
委員	滝沢市小中学校校長会（滝沢中学校長）	角掛 忠浩
委員	滝沢市社会福祉協議会 会長	佐藤 光保
委員	滝沢市自治会連合会 副会長	柳橋 民治
委員	滝沢市体育協会 副会長	及川 安
委員	滝沢市芸術文化協会 副会長	大羽澤 弘
委員	滝沢市保育協会（ふうりん保育園長）	土橋千恵子
委員	滝沢市商工会青年部 部長	三浦 結輝

滝沢市生涯学習推進会議構成員名簿（令和元年7月1日現在）

職名	氏名
滝沢市長	主濱 了
滝沢市副市長	佐野峯 茂
滝沢市教育委員会 教育長	熊谷 雅英
滝沢市市民環境部長	齋藤 誠司
滝沢市健康福祉部長兼福祉事務所長	丹野 宗浩
滝沢市経済産業部長	長内 司善
滝沢市都市整備部長	齊藤 和博
滝沢市企画総務部長	岡田 洋一
滝沢市会計管理者	佐々木 由利子
滝沢市議会事務局長	井上 裕司
滝沢市上下水道部長	太田 城人
滝沢市教育委員会事務局 教育次長	長嶺 敏彦

滝沢市生涯学習推進会議幹事会名簿（令和元年7月1日現在）

役職	所属	氏名
幹事長	教育委員会事務局 教育次長	長嶺 敏彦
副幹事長	教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課長	三浦 信吾
幹事	教育委員会事務局 教育総務課長	佐藤 勝之
幹事	教育委員会事務局 学校教育指導課長	村田 浩隆
幹事	教育委員会事務局 文化振興課長	小野 雅悌
幹事	市民環境部 地域づくり推進課長	高橋 克周
幹事	市民環境部 防災防犯課長	日向 秀次
幹事	市民環境部 環境課長	朝岡 将人
幹事	健康福祉部 地域福祉課	舘澤 俊幸
幹事	健康福祉部 児童福祉課長	藤島 洋介
幹事	健康福祉部 地域包括支援センター所長	佐藤 修子
幹事	健康福祉部 健康推進課長	猿舘 睦子
幹事	健康福祉部 健康づくり政策課長	正木 賢
幹事	経済産業部 観光物産課長	佐々木 馨
幹事	経済産業部 企業振興課長	熊谷 和久
幹事	経済産業部 農林課長	引木 光吉
幹事	都市整備部 都市政策課長	齋藤 克也
幹事	企画総務部 総務課長（選挙管理委員会）	勝田 裕征
幹事	企画総務部 企画政策課長	木下 昇三

滝沢市生涯学習推進会議担当者会議委員名簿（令和元年7月1日現在）

役職	所属	氏名
議長	教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課長	三浦 信吾
委員	教育委員会事務局 教育総務課	菊池 睦子
委員	教育委員会事務局 学校教育指導課	渡邊 康二
委員	教育委員会事務局 文化振興課	菅波啓司郎
委員	市民環境部 地域づくり推進課	鈴木 清香
委員	市民環境部 防災防犯課	藤倉 昌規
委員	市民環境部 環境課	中村慎太郎
委員	健康福祉部 地域福祉課	伊藤 公平
委員	健康福祉部 児童福祉課	古前田公湖
委員	健康福祉部 地域包括支援センター	下村 未早
委員	健康福祉部 健康推進課・健康づくり政策課	滝田 律子
委員	経済産業部 観光物産課	高橋 聡
委員	経済産業部 企業振興課	大槻 智康
委員	経済産業部 農林課	長澤 史乃
委員	都市整備部 都市政策課	畑村 瞬也
委員	企画総務部 総務課（選挙管理委員会）	佐々木亮介
委員	企画総務部 企画政策課	山本 和広
委員	教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課	田村 望
委員	教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課	細川 健一
委員	教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課	田口 秀一



△地域課題解決講座「安比高原ブナの森探検」で清流ウォーキング体験



△スポーツイベント「チャレンジデー」で太極拳を楽しむ



編集・発行 滝沢市役所

滝沢市教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課

〒020-0692

岩手県滝沢市中鶴飼55番地

TEL 019-684-2111 (代表)

URL <http://www.city.takizawa.iwate.jp/>